

大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査
調査結果報告書

令和6年3月

大 津 市

目次

I 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査の設計	1
4. 報告書を見る際の注意事項	1
II 調査結果	2
1. 回答者の属性	2
2. 2025年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて	5
3. 運動・スポーツ活動実施状況について	14
4. スポーツ支援活動について	24
5. 運動・スポーツ施設の利用状況について	28
6. スポーツ観戦について	32
7. 障害者スポーツについて	36
8. 地域でのスポーツ活動について	38
9. B I W A - T E K U アプリについて	45
10. eスポーツについて	47
11. 大津市のスポーツ施策について	50
III 自由意見	63
IV 資料編（調査票）	80

I 調査概要

1. 調査の目的

令和3年3月に策定した「大津市スポーツ推進計画（改定版）」の指標の達成状況を把握し、大津市のスポーツ推進の問題点や課題、スポーツニーズ等を把握するため、市民意識調査を実施した。

2. 調査項目

- 回答者の属性
- 2025年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて
- 運動・スポーツ活動実施状況について
- スポーツ支援活動について
- 運動・スポーツ施設の利用状況について
- スポーツ観戦について
- 障害者スポーツについて
- 地域でのスポーツ活動について
- BIWA-TEKUアプリについて
- eスポーツについて
- 大津市のスポーツ施策について

3. 調査の設計

- ・調査対象：大津市内にお住まいの18歳以上の男女 2,000人
- ・調査方法：無作為抽出による郵送配布—郵送回収
- ・調査期間：令和5年11月27日（月）～ 令和5年12月22日（金）
- ・回収数：761票
- ・有効回収数：761票（有効回収率：38.1%）

4. 報告書を見る際の注意事項

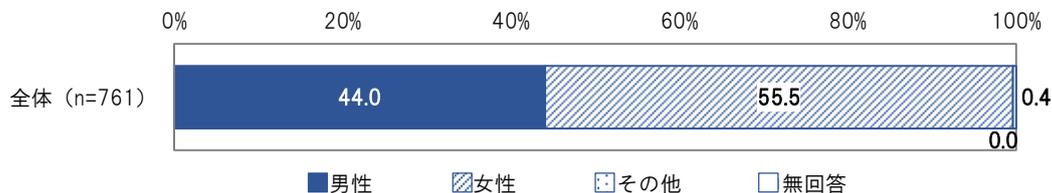
- 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してある。
- 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- グラフ等の記載にあたっては、調査票の選択肢の文言を一部省略している場合がある。
- クロス集計表については、無回答及びその他を除いて、1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。なお、割合が同じ回答が複数ある場合は、3項目以上に網掛けをしている場合がある。

Ⅱ 調査結果

1. 回答者の属性

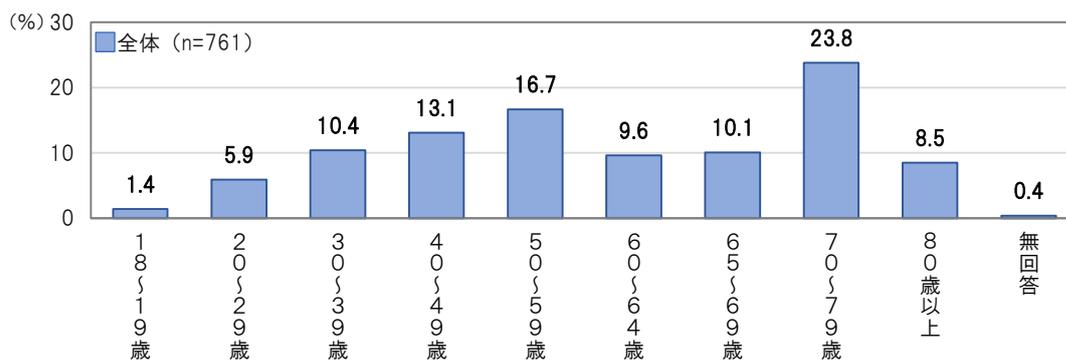
(1) 性別

○回答者の性別は、「男性」が44.0%、「女性」が55.5%となっている。



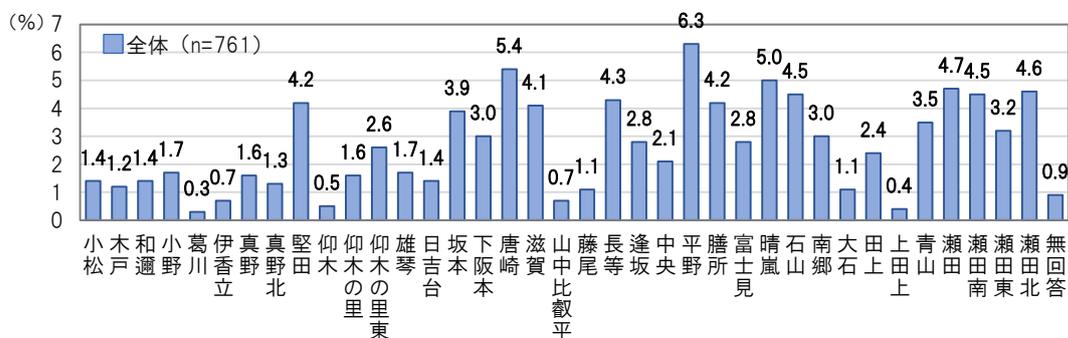
(2) 年齢

○回答者の年齢は、「70～79歳」が23.8%と2割以上を占めて最も高く、次いで「50～59歳」(16.7%)、「40～49歳」(13.1%)、「30～39歳」(10.4%)となっており、『65歳以上』が4割以上を占めている。



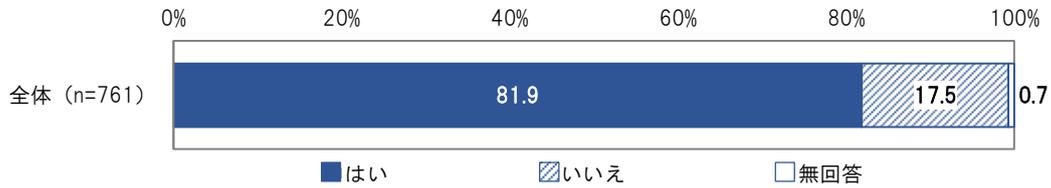
(3) 居住地

○回答者の居住地は、「平野」が6.3%と最も高く、次いで「唐崎」(5.4%)、「晴嵐」(5.0%)、「瀬田」(4.7%)の順となっている。



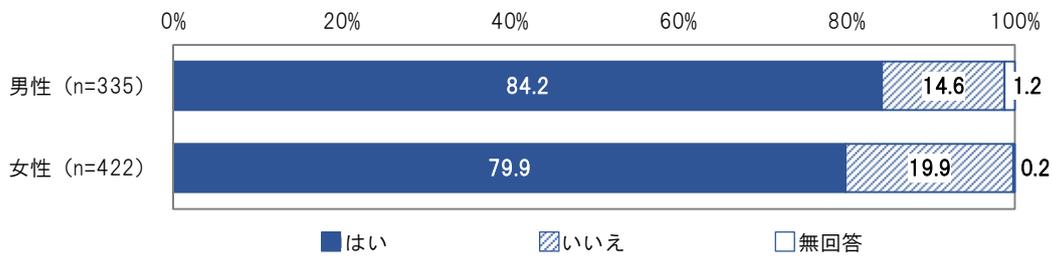
(4) 健康診断の受診状況

○回答者の健康診断の受診状況は、「はい（受けている）」が81.9%と8割以上を占め、「いいえ（受けていない）」は2割近く（17.5%）となっている。



《性別》

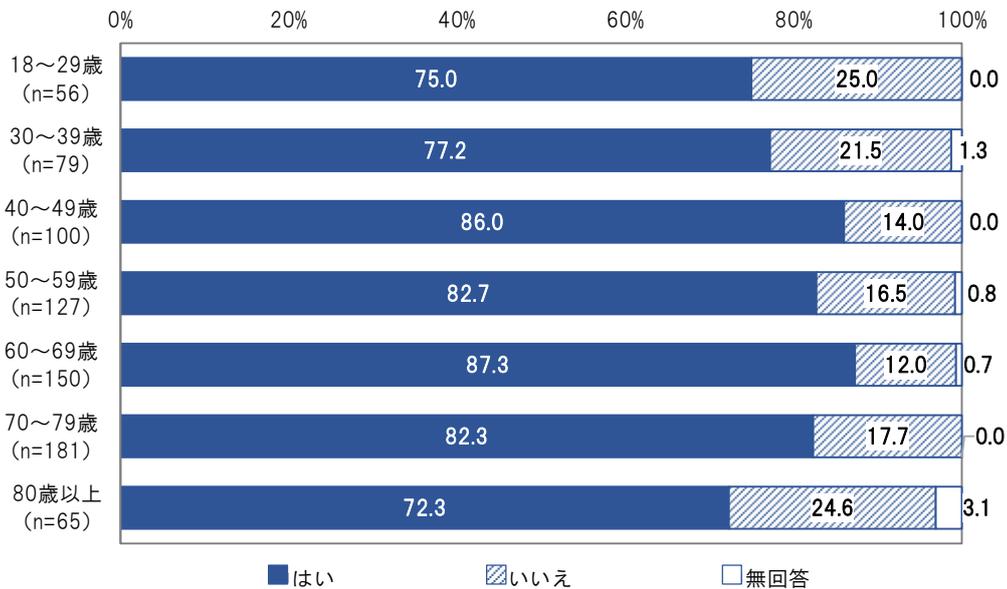
○性別にみると、「はい（受けている）」が男性では84.2%と8割を超えているのに対し、女性では約8割（79.9%）と低くなっている。



《年代別》

○年代別にみると、「はい（受けている）」が60～69歳で最も高く、80歳以上で最も低くなっている。

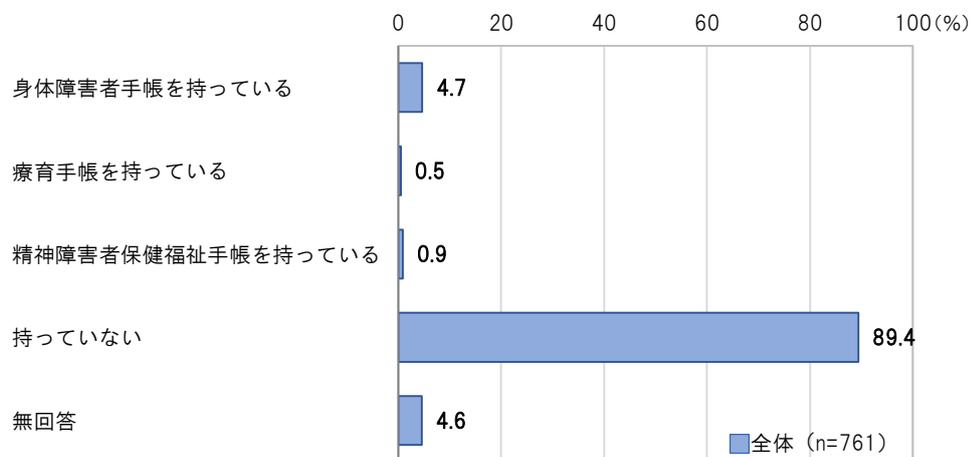
○40歳未満と80歳以上で、「いいえ（受けていない）」が2割を超えている。



(5) 障害者手帳の有無

○回答者の障害者手帳の有無は、「持っていない」が89.4%と約9割を占めている。

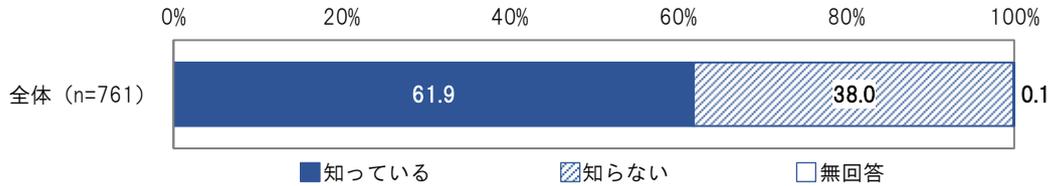
○「身体障害者手帳を持っている」が4.7%、「療育手帳を持っている」が0.5%、「精神障害者保健福祉手帳を持っている」が0.9%となっており、障害のある人は約6%となっている。



2. 2025年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて

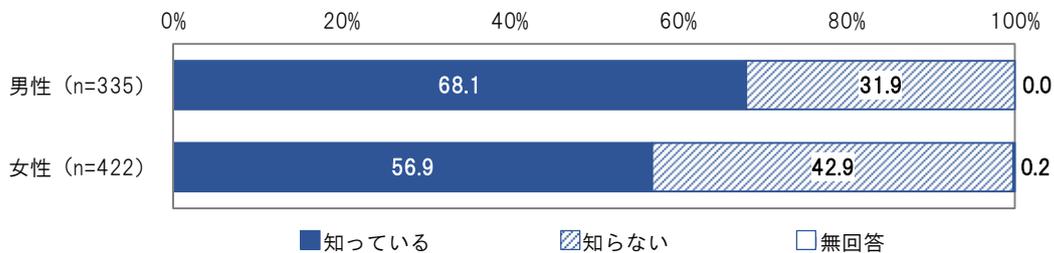
(1) 2025年に国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が滋賀県で行われることの認知度

○2025年に国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が滋賀県で行われることについては、「知っている」が61.9%と認知度は6割を超えているものの、「知らない」が38.0%と4割近くを占めている。



《性別》

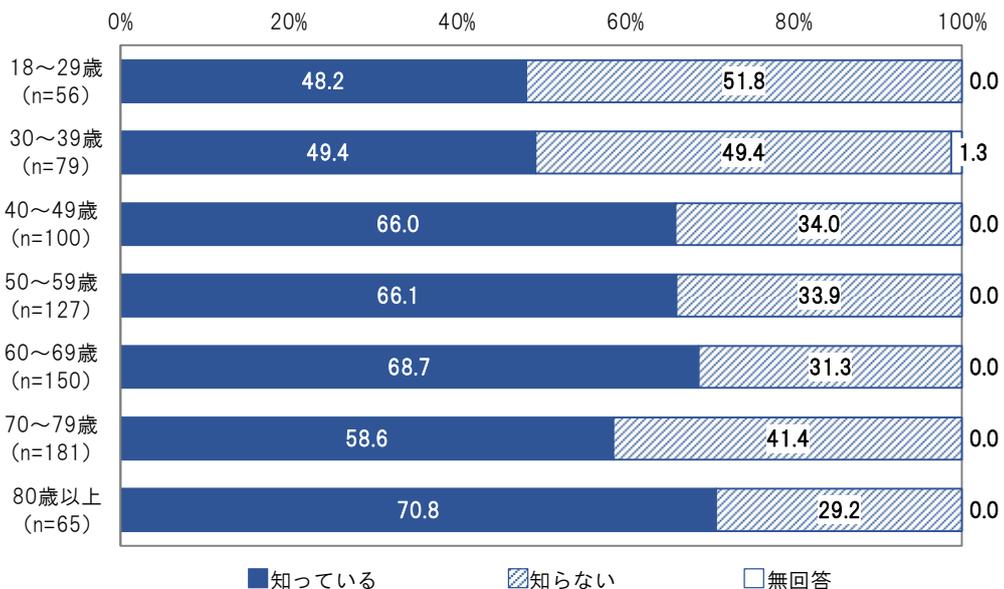
○性別にみると、「知っている」が男性では68.1%、女性では56.9%と、男性が女性を10ポイント以上上回っている。



《年代別》

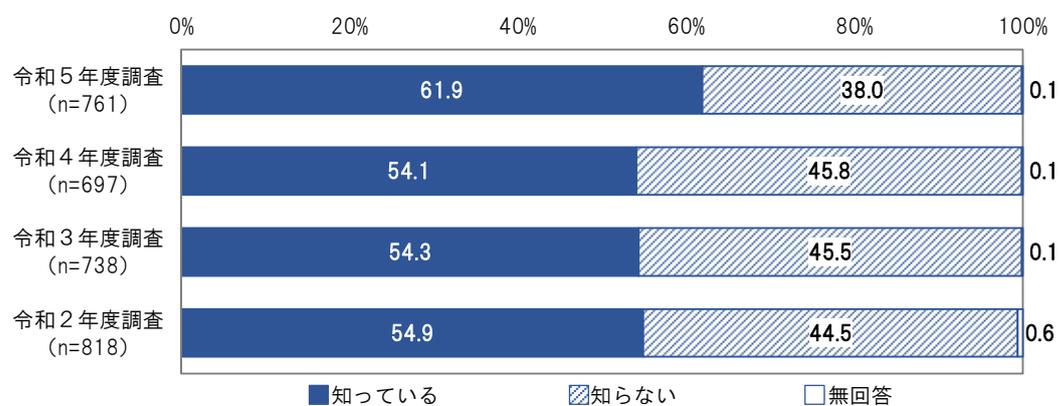
○年代別にみると、40歳以上で「知っている」が高くなっており、70~79歳を除いて6割を超えている。

○40歳未満では半数程度の認知度となっており、その他の年代に比べて低くなっている。



《経年比較》

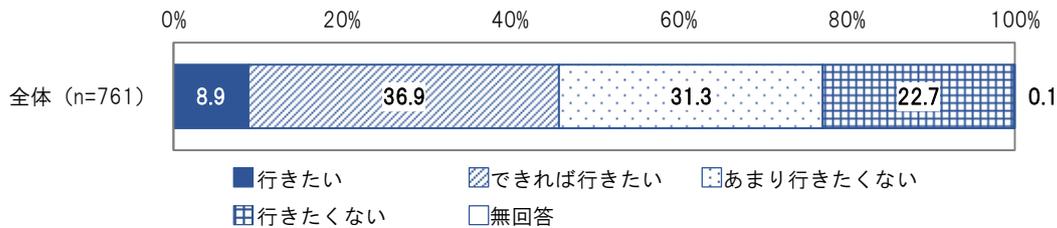
○令和2年度以降の経年比較をみると、令和5年度調査では「知っている」が大きく増加している。



(2) 大津市内開催の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会競技への直接観戦の意向

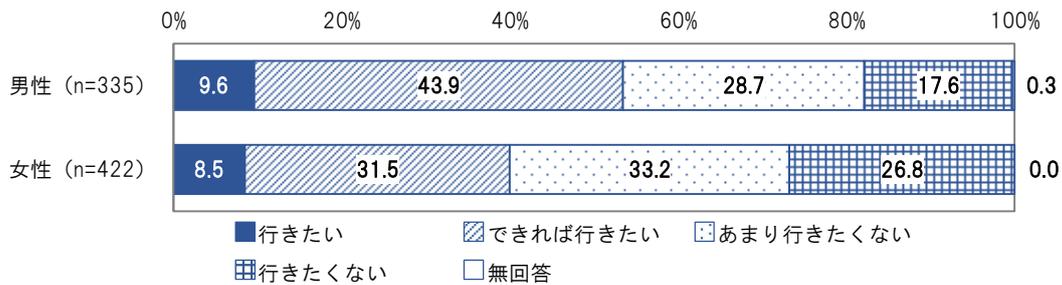
○大津市内開催の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会競技への直接観戦の意向については、「できれば行きたい」が36.9%と4割近くを占めて最も高く、「行きたい」(8.9%)と合わせた『直接観戦したい』が4割以上を占めている。

○「あまり行きたくない」(31.3%)と「行きたくない」(22.7%)を合わせた『直接観戦したくない』が半数を超えている。



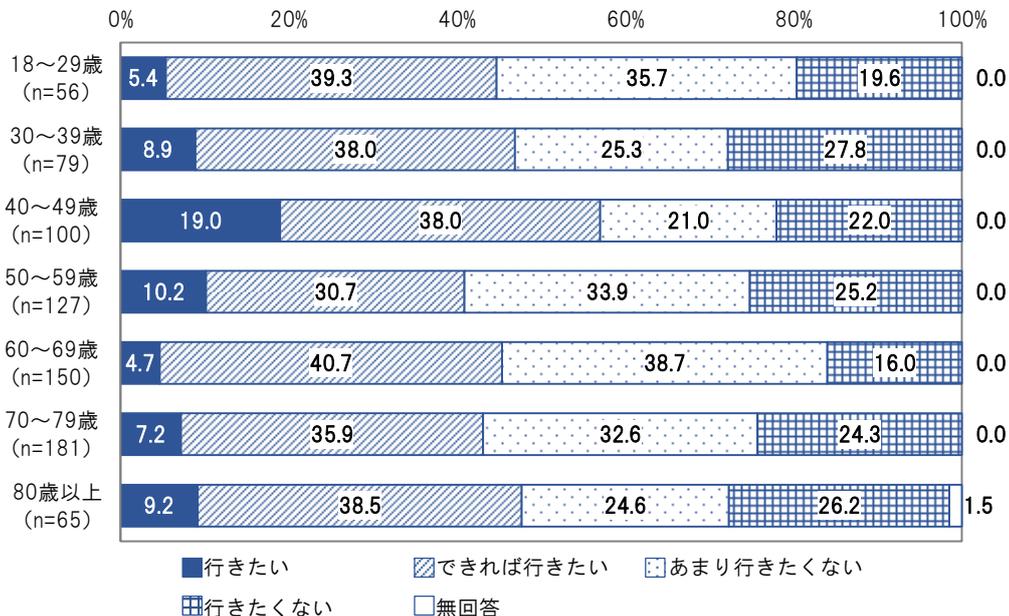
《性別》

○性別にみると、『直接観戦したい』が男性では半数を超えているのに対し、女性では4割程度と低くなっている。



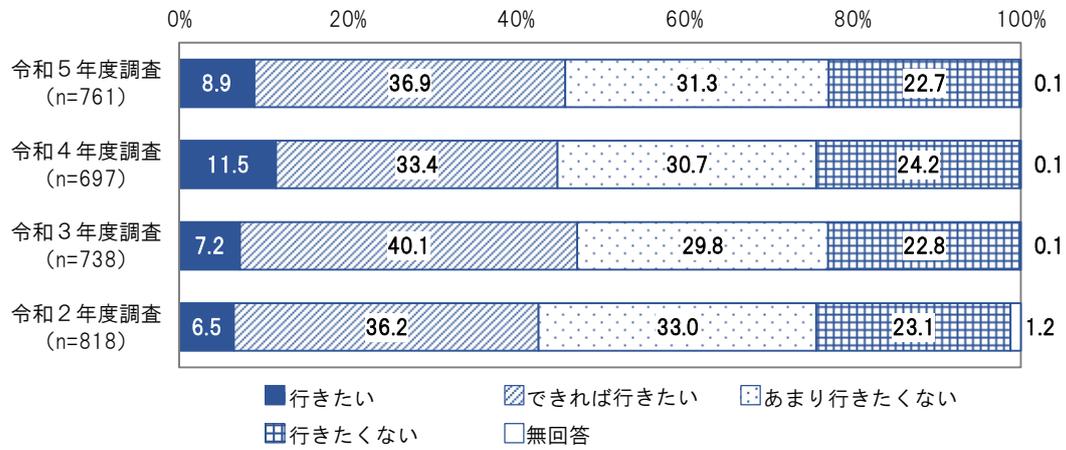
《年代別》

○年代別にみると、『直接観戦したい』が40~49歳で6割近くを占めて高くなっているのに対し、50~59歳では約4割と最も低くなっている。



《経年比較》

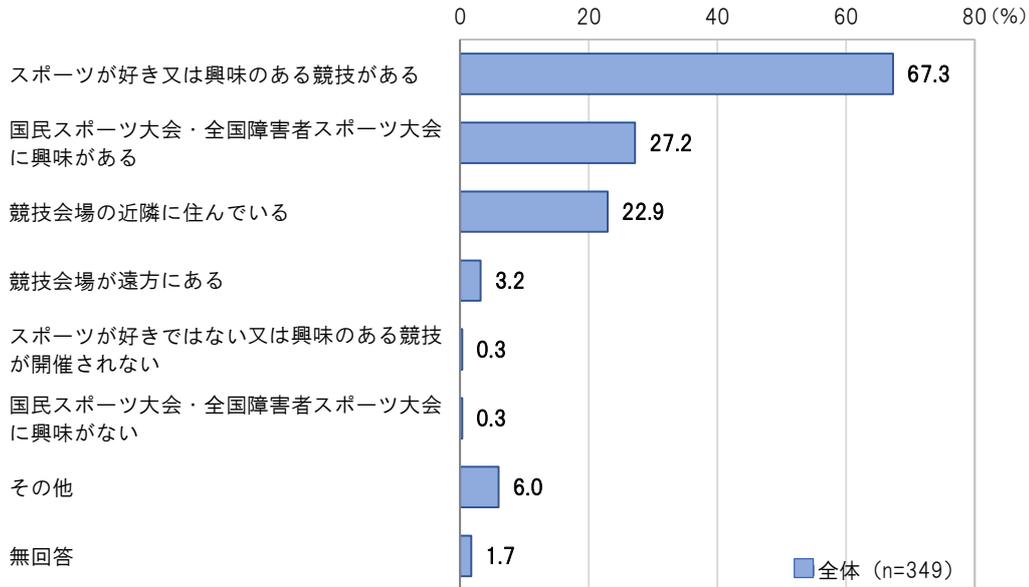
○令和2年度以降の経年比較をみると、『直接観戦したい』が令和4年度調査の44.9%から、令和5年度調査では45.8%とやや増加しているものの、大きな差異はみられない。



(3-1) 直接観戦したい理由

※(2)で「行きたい」または「できれば行きたい」と回答した方のみ

○大津市内開催の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会競技を直接観戦したい理由については、「スポーツが好き又は興味のある競技がある」が67.3%と7割近くを占めて最も高く、次いで「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある」(27.2%)、「競技会場の近隣に住んでいる」(22.9%)の順となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「スポーツが好き又は興味のある競技がある」が女性に比べて高く、女性では「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある」が男性に比べて高くなっている。

○年代別にみると、すべての年代で「スポーツが好き又は興味のある競技がある」が最も高く、特に30～39歳・50～59歳ではその他の年代に比べて高くなっている。

		回答者数 (人)	スポーツが好き又は興味のある競技がある	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある	競技会場の近隣に住んでいる	競技会場が遠方にある	スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない	その他	無回答
性別	男性	179	73.2	22.3	23.5	4.5	0.6	0.6	5.0	1.1
	女性	169	60.9	32.5	22.5	1.8	-	-	7.1	2.4
年代	18～29歳	25	68.0	24.0	24.0	-	-	-	12.0	-
	30～39歳	37	73.0	21.6	16.2	2.7	-	-	2.7	2.7
	40～49歳	57	70.2	24.6	28.1	-	-	-	8.8	1.8
	50～59歳	52	73.1	19.2	25.0	1.9	1.9	-	5.8	-
	60～69歳	68	67.6	33.8	23.5	-	-	-	5.9	-
	70～79歳	78	64.1	28.2	21.8	7.7	-	1.3	5.1	3.8
	80歳以上	31	54.8	35.5	19.4	9.7	-	-	3.2	3.2

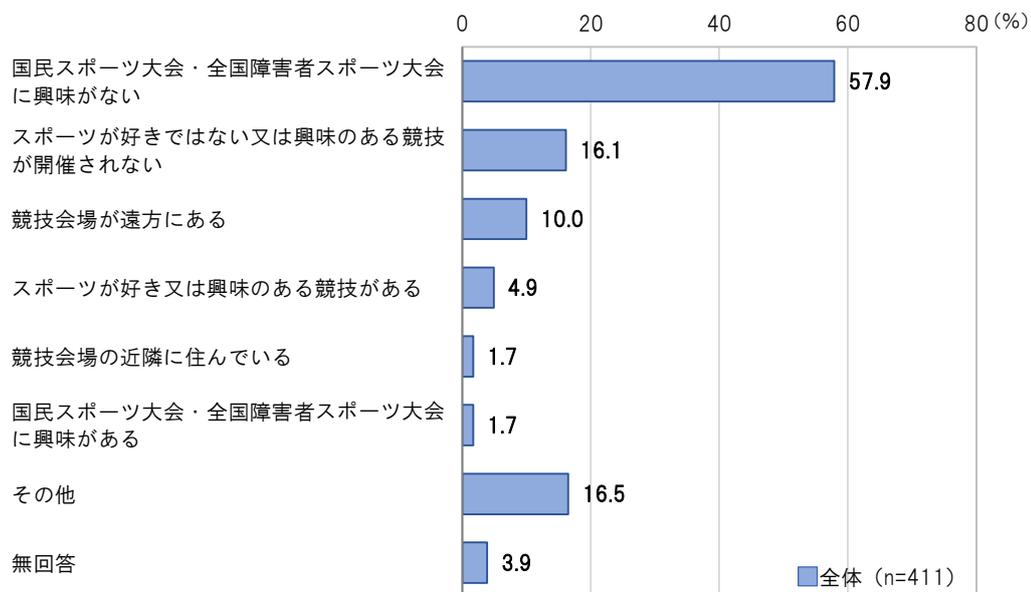
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(3-2) 直接観戦したくない理由

※(2)で「あまり行きたくない」または「行きたくない」と回答した方のみ

○大津市内開催の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会競技を直接観戦したくない理由については、「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない」が57.9%と6割近くを占めて最も高く、次いで「スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない」(16.1%)、「競技会場が遠方にある」(10.0%)の順となっている。



○その他では、下記のような回答がみられた。

- ・(仕事、介護、育児などで)忙しい、時間が取れない
- ・どこでどんな競技が行われているのか知らないため
- ・子どもがいるので混雑を避けたいため
- ・直接観戦ではなく、テレビで観たい

など

《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない」が女性に比べて高くなっている。

○年代別にみると、18～29歳では「スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない」、その他の年代では「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない」が最も高くなっている。また、概ね年代が上がるにつれて「競技会場が遠方にある」が高くなる傾向がみられ、80歳以上では2割を超えて高くなっている。

(%)

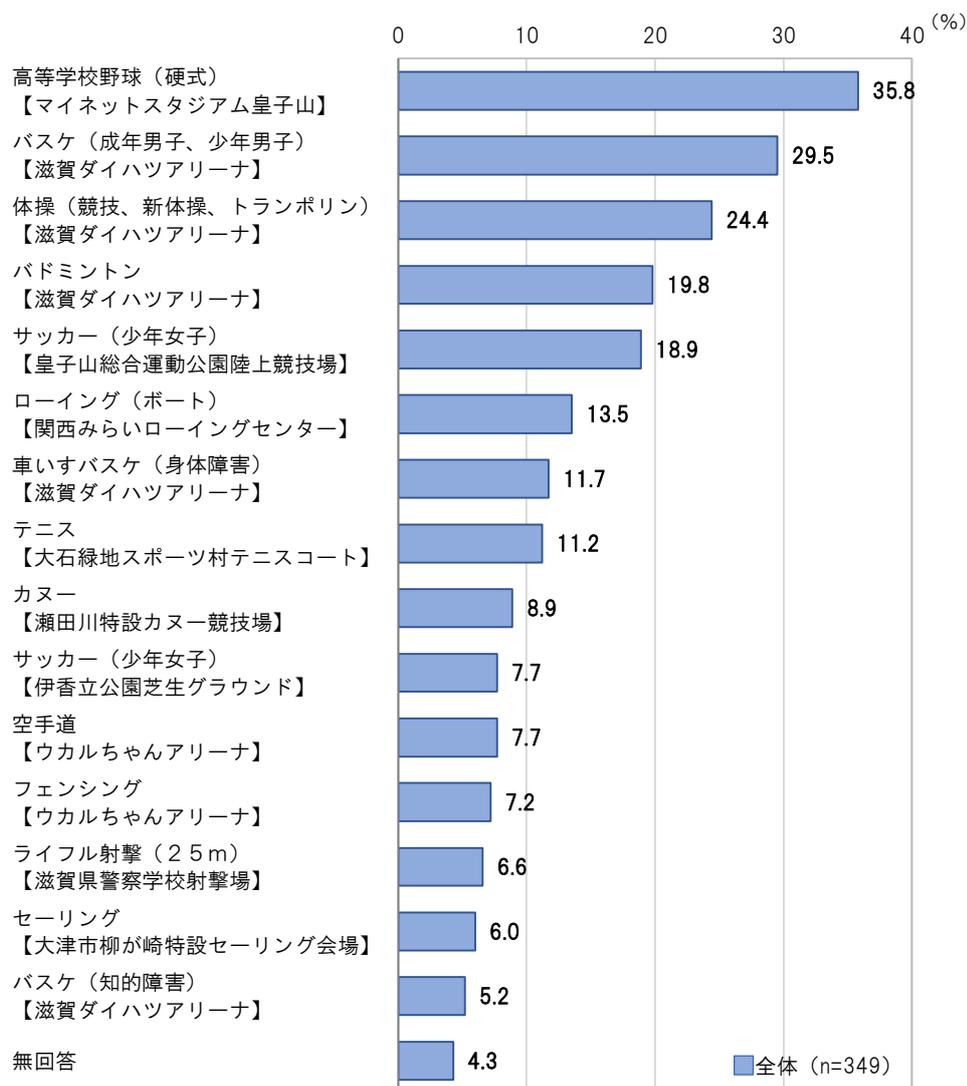
		回答者数 (人)	国民スポーツ大会・全国障害者 スポーツ大会に興味がない	スポーツが好きではない又は興 味のある競技が開催されない	競技会場が遠方にある	スポーツが好き又は興味のある 競技がある	競技会場の近隣に住んでいる	国民スポーツ大会・全国障害者 スポーツ大会に興味がある	その他	無回答
性別	男性	155	61.9	14.2	9.0	7.7	1.9	1.9	17.4	2.6
	女性	253	54.9	17.4	10.7	3.2	1.6	1.6	16.2	4.7
年代	18～29歳	31	67.7	25.8	6.5	3.2	-	-	6.5	3.2
	30～39歳	42	61.9	21.4	4.8	-	-	4.8	19.0	-
	40～49歳	43	65.1	16.3	4.7	2.3	-	-	16.3	2.3
	50～59歳	75	62.7	21.3	6.7	2.7	1.3	-	10.7	1.3
	60～69歳	82	59.8	14.6	9.8	2.4	2.4	-	12.2	6.1
	70～79歳	103	50.5	12.6	14.6	9.7	3.9	3.9	23.3	4.9
	80歳以上	33	42.4	3.0	21.2	12.1	-	3.0	24.2	9.1

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。
 ※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(4) 直接観戦したい競技

※(2)で「行きたい」または「できれば行きたい」と回答した方のみ

○国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会で直接観戦したい競技については、「高等学校野球（硬式）【マイネットスタジアム皇子山】」が35.8%と3割を超えて最も高く、次いで「バスケ（成年男子、少年男子）【滋賀ダイハツアリーナ】」（29.5%）、「体操（競技、新体操、トランポリン）【滋賀ダイハツアリーナ】」（24.4%）、「バドミントン【滋賀ダイハツアリーナ】」（19.8%）の順となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「高等学校野球（硬式）【マイネットスタジアム皇子山】」、女性では「バスケ（成年男子、少年男子）【滋賀ダイハツアリーナ】」が最も高くなっている。

○年代別にみると、30～49歳では「バスケ（成年男子、少年男子）【滋賀ダイハツアリーナ】」、その他の年代では「高等学校野球（硬式）【マイネットスタジアム皇子山】」が最も高くなっている。また、60～69歳では「バドミントン【滋賀ダイハツアリーナ】」も高くなっている。

(%)

		回答者数（人）	高等学校野球（硬式） 【マイネットスタジアム皇子山】	バスケ（成年男子、少年男子） 【滋賀ダイハツアリーナ】	体操（競技、新体操、トランポリン） 【滋賀ダイハツアリーナ】	バドミントン 【滋賀ダイハツアリーナ】	サッカー（少年女子） 【皇子山総合運動公園陸上競技場】	ローイング（ボート） 【関西みらいローイングセンター】	車いすバスケ（身体障害） 【滋賀ダイハツアリーナ】	テニス【大石緑地スポーツ村テニスコート】
性別	男性	179	45.8	25.1	16.8	15.6	21.2	14.0	8.4	10.1
	女性	169	24.9	34.3	32.5	24.3	16.0	13.0	15.4	12.4
年代	18～29歳	25	40.0	36.0	20.0	20.0	8.0	20.0	8.0	4.0
	30～39歳	37	24.3	40.5	13.5	10.8	27.0	8.1	13.5	10.8
	40～49歳	57	29.8	35.1	29.8	21.1	17.5	15.8	14.0	15.8
	50～59歳	52	34.6	32.7	11.5	15.4	21.2	13.5	9.6	11.5
	60～69歳	68	33.8	30.9	26.5	33.8	16.2	19.1	16.2	8.8
	70～79歳	78	39.7	24.4	32.1	16.7	20.5	6.4	12.8	12.8
	80歳以上	31	51.6	6.5	29.0	12.9	19.4	16.1	-	9.7

(つづき)		回答者数（人）	カヌー 【瀬田川特設カヌー競技場】	サッカー（少年女子） 【伊香立公園芝生グラウンド】	空手道 【ウカルちゃんアリーナ】	フェンシング 【ウカルちゃんアリーナ】	ライフル射撃（25m） 【滋賀県警察学校射撃場】	セーリング【大津市柳が崎特設セーリング会場】	バスケ（知的障害） 【滋賀ダイハツアリーナ】	無回答
性別	男性	179	11.2	10.1	9.5	8.9	8.9	6.7	4.5	4.5
	女性	169	6.5	5.3	5.9	5.3	4.1	5.3	5.9	4.1
年代	18～29歳	25	4.0	8.0	4.0	4.0	12.0	12.0	8.0	-
	30～39歳	37	5.4	18.9	8.1	13.5	5.4	8.1	5.4	8.1
	40～49歳	57	7.0	7.0	8.8	5.3	-	1.8	5.3	3.5
	50～59歳	52	5.8	9.6	11.5	9.6	9.6	11.5	3.8	3.8
	60～69歳	68	10.3	8.8	10.3	8.8	11.8	4.4	7.4	-
	70～79歳	78	12.8	3.8	5.1	5.1	5.1	3.8	2.6	6.4
	80歳以上	31	12.9	-	3.2	3.2	3.2	6.5	6.5	9.7

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

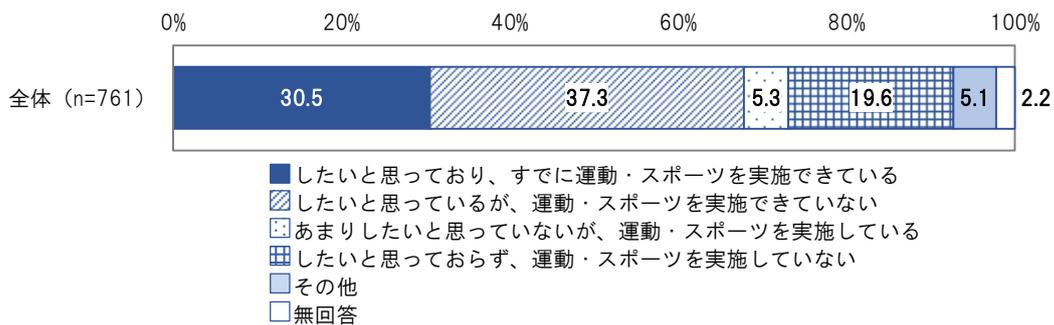
※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

3. 運動・スポーツ活動実施状況について

(1) 運動・スポーツの実施状況

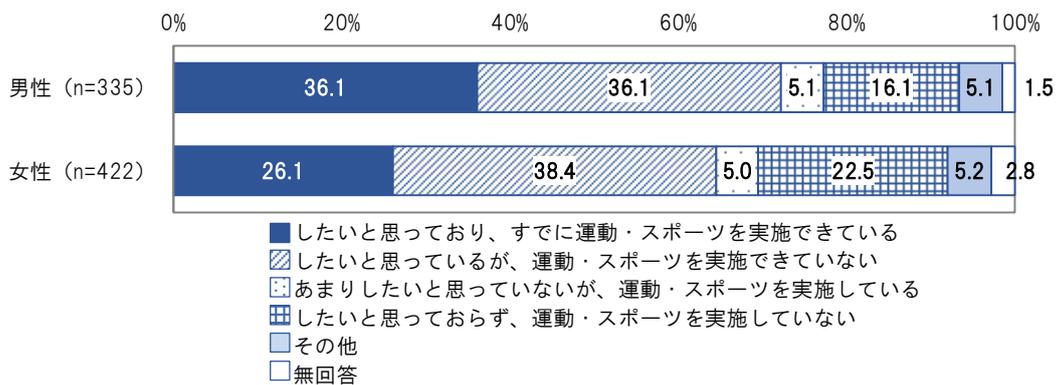
○運動・スポーツの実施状況については、「したいと思っているが、運動・スポーツを実施できていない」が37.3%と4割近くを占めて最も高く、次いで「したいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている」(30.5%)となっており、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合が7割近くを占めている。

○一方で、「したいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている」(30.5%)と「あまりしたいと思っていないが、運動・スポーツを実施している」(5.3%)を合わせた、『運動・スポーツを実施している』は4割未満となっており、希望と実践での乖離がみられる。



《性別》

○性別にみると、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合では男性では7割以上となっているのに対し、女性では7割未満となっている。また、『運動・スポーツを実施している』割合では男性が4割以上(41.2%)を占めているのに対し、女性では3割程度(31.1%)と約10ポイントの差がみられる。

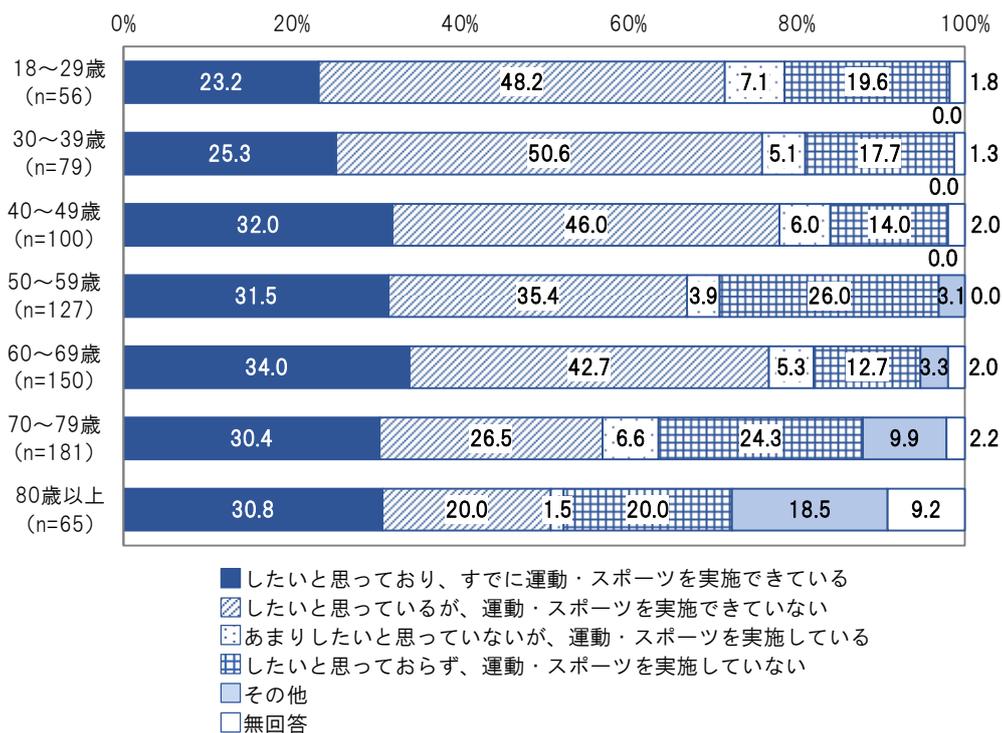


《年代別》

○年代別にみると、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合では、概ね年代が上がるにつれて割合が低くなっており、最も高い 40～49 歳では8割近く（78.0%）となっているのに対し、80歳以上では約半数（50.8%）と低くなっている。

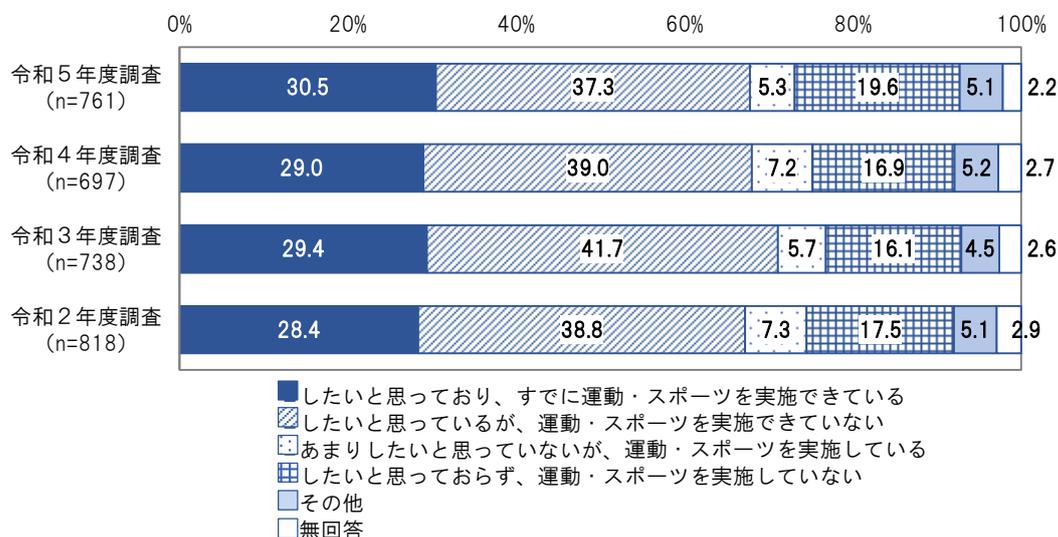
○『運動・スポーツを実施している』割合では、60～69 歳で 39.3%と約4割を占めて最も高く、18～39 歳では約3割と低くなっている。

○18～49 歳では『運動・スポーツをしたいと思っている』と『運動・スポーツを実施している』との差が 40 ポイント以上離れており、希望と実践での乖離がみられる。



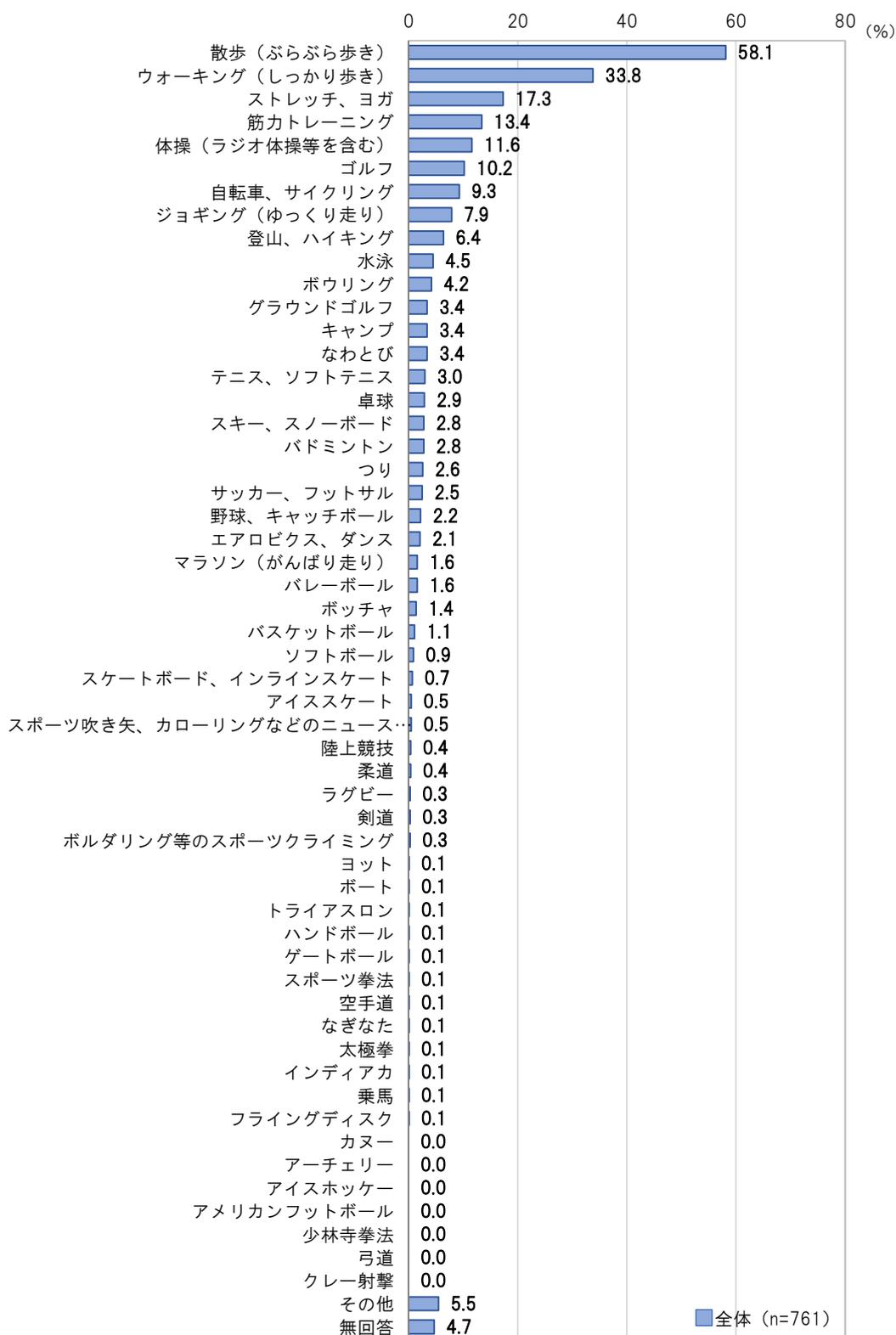
《経年比較》

・令和2年度以降の経年比較をみると、令和4年度調査と大きな差異はみられない。



(2) この1年間で実施した運動・スポーツの内容

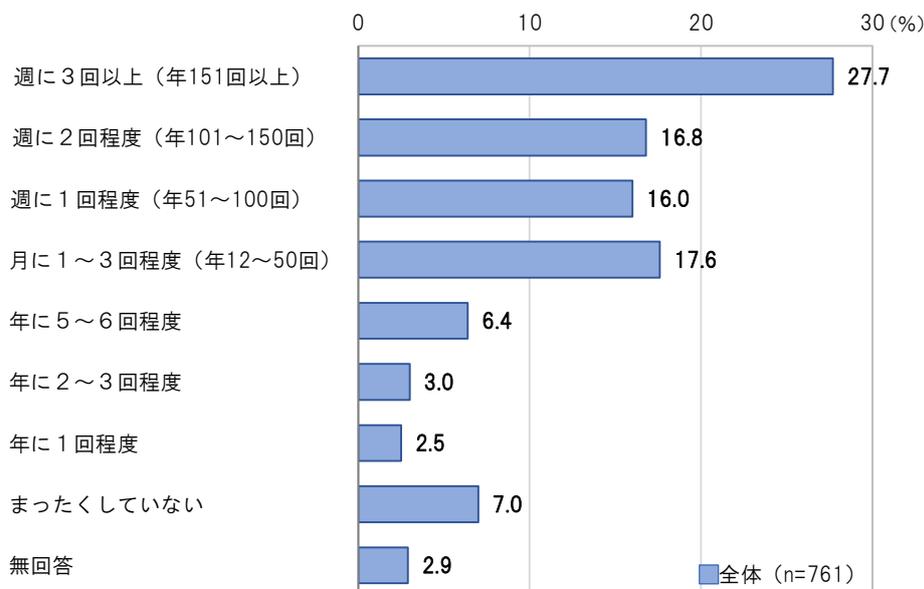
○この1年間で実施した運動・スポーツについては、「散歩（ぶらぶら歩き）」が58.1%と6割近くを占めて最も高く、次いで「ウォーキング（しっかり歩き）」（33.8%）、「ストレッチ、ヨガ」（17.3%）、「筋力トレーニング」（13.4%）の順となっている。



(3) この1年間での運動・スポーツの実施状況

○この1年間での運動・スポーツの実施状況については、「週に3回以上（年151回以上）」が27.7%と3割近くを占めて最も高く、「週に2回程度（年101～150回）」（16.8%）、「週に1回程度（年51～100回）」（16.0%）と合わせると、『週に1回以上』運動・スポーツを実施している人が約6割を占めている。

○「まったくしていない」が7.0%となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、『週に1回以上』が男性・女性ともに約6割となっている。

○年代別にみると、『週に1回以上』が50～79歳で6割程度を占めて高くなっているのに対し、30～39歳では約半数と低くなっている。

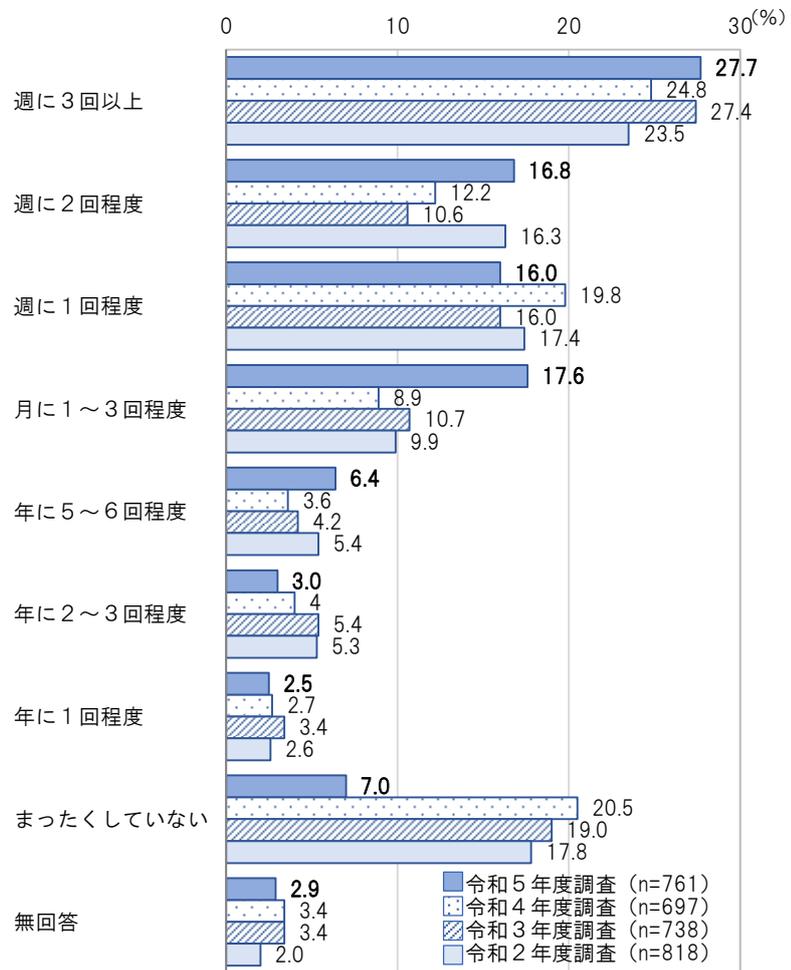
		回答者数 (人)	週に3回以上 (年151回以上)	週に2回程度 (年101～150回)	週に1回程度 (年51～100回)	月に1～3回程度 (年12～50回)	年に5～6回程度	年に2～3回程度	年に1回程度	まったくしていない	無回答
性別	男性	335	26.9	16.7	17.3	17.0	8.4	2.1	1.8	6.9	3.0
	女性	422	28.2	16.6	15.2	18.2	5.0	3.8	3.1	7.1	2.8
年代	18～29歳	56	21.4	19.6	17.9	17.9	12.5	-	3.6	5.4	1.8
	30～39歳	79	19.0	11.4	19.0	21.5	8.9	5.1	6.3	7.6	1.3
	40～49歳	100	13.0	14.0	27.0	24.0	9.0	5.0	3.0	3.0	2.0
	50～59歳	127	30.7	12.6	18.1	18.1	1.6	3.1	2.4	11.8	1.6
	60～69歳	150	28.0	20.0	14.7	16.7	8.0	2.0	2.0	7.3	1.3
	70～79歳	181	39.8	19.9	10.5	10.5	4.4	2.8	1.7	4.4	6.1
	80歳以上	65	27.7	15.4	9.2	23.1	6.2	3.1	-	10.8	4.6

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

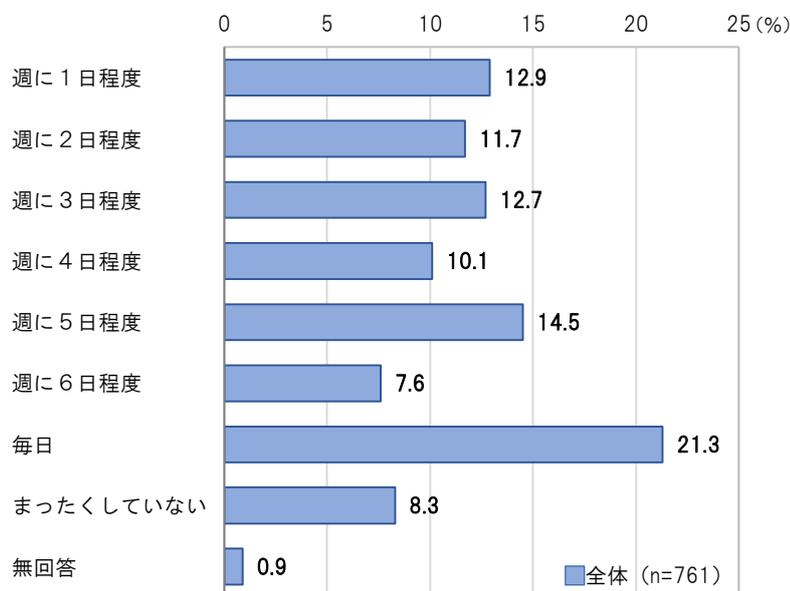
《経年比較》

○令和2年度以降の経年比較をみると、『週に1回以上』は令和4年度調査（56.8%）に比べて増加している。また、「まったくしていない」の割合が大きく減少している。



(4) 1週間のうち10分以上続けて歩く日の日数

- 1週間のうち10分以上続けて歩く日の日数は、「毎日」が21.3%と2割以上を占めて最も高く、「週に5日程度」(14.5%)、「週に6日程度」(7.6%)と合わせると、10分以上続けて歩いている日が『週に5日以上』の人が4割以上を占めている。
- 「まったくしていない」が8.3%となっている。



《性別／年代別》

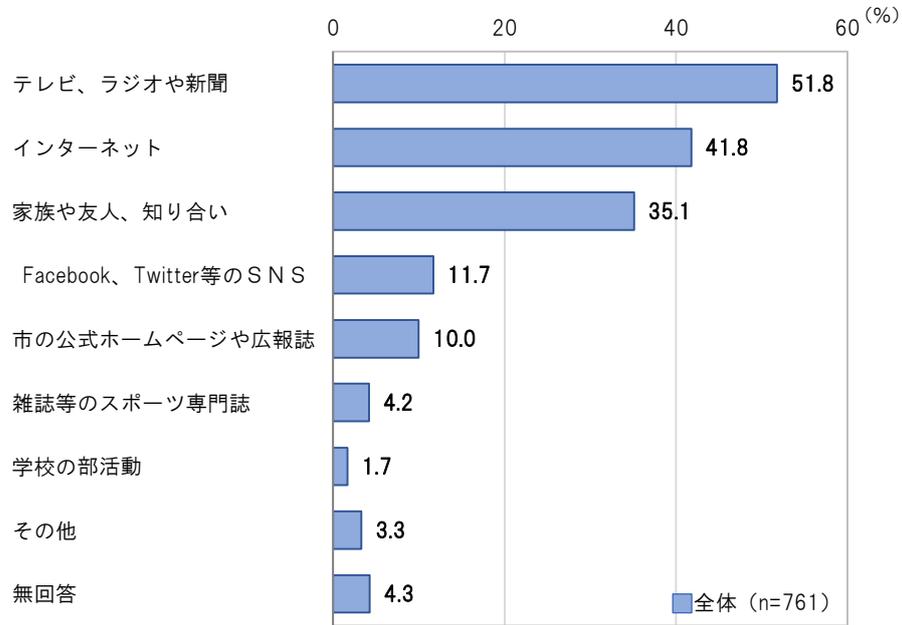
- 性別にみると、『週に5日以上』が男性では46.6%となっており、女性(40.3%)に比べて高くなっている。
- 年代別にみると、『週に5日以上』が30~39歳・60~69歳で半数以上を占めて高くなっているのに対し、40~49歳・70歳以上で4割未満と低くなっている。

		回答者数(人)	週に1日程度	週に2日程度	週に3日程度	週に4日程度	週に5日程度	週に6日程度	毎日	まったくしていない	無回答
性別	男性	335	14.0	11.6	11.0	7.5	15.5	5.7	25.4	7.8	1.5
	女性	422	12.1	11.8	14.2	12.3	13.7	8.8	17.8	8.8	0.5
年代	18~29歳	56	14.3	10.7	12.5	7.1	10.7	3.6	28.6	10.7	1.8
	30~39歳	79	10.1	7.6	10.1	10.1	12.7	8.9	30.4	8.9	1.3
	40~49歳	100	16.0	15.0	10.0	7.0	14.0	7.0	18.0	12.0	1.0
	50~59歳	127	16.5	13.4	8.7	8.7	15.7	10.2	16.5	10.2	-
	60~69歳	150	10.0	10.7	12.7	10.7	18.7	8.0	24.7	4.7	-
	70~79歳	181	12.7	11.0	16.6	13.8	12.7	6.6	19.9	5.0	1.7
	80歳以上	65	10.8	13.8	18.5	9.2	13.8	7.7	10.8	13.8	1.5

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。
 ※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(5) 運動・スポーツ情報の取得方法

○運動・スポーツ情報の取得方法については、「テレビ、ラジオや新聞」が51.8%と半数以上を占めて最も高く、次いで「インターネット」(41.8%)、「家族や友人、知り合い」(35.1%)の順となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「テレビ、ラジオや新聞」や「インターネット」、女性では「家族や友人、知り合い」などが、それぞれ高くなっている。

○年代別にみると、概ね、年齢が上がるにつれて「テレビ、ラジオや新聞」が高く、反対に年齢が下がるにつれて「インターネット」や「Facebook、Twitter等のSNS」が高くなる傾向がみられる。また、18～59歳では「インターネット」が最も高くなっている。

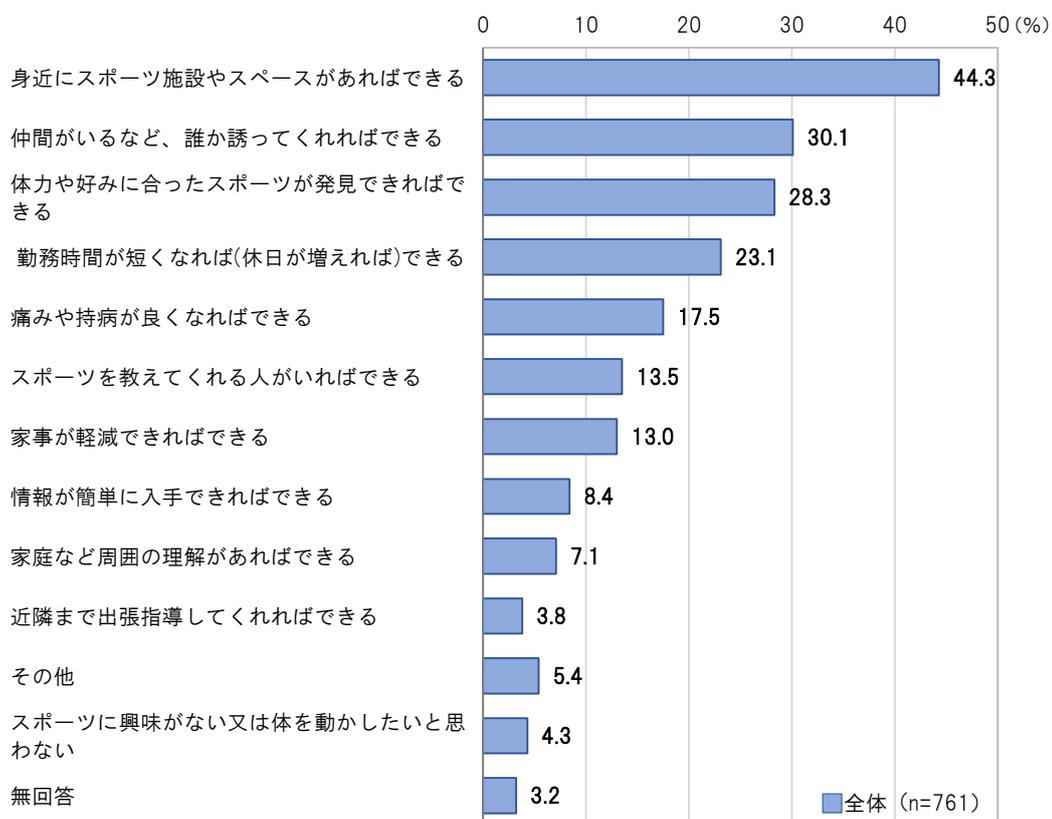
		回答者数 (人)	テレビ、ラジオや新聞	インターネット	家族や友人、知り合い	Facebook、Twitter等のSNS	市の公式ホームページや広報誌	雑誌等のスポーツ専門誌	学校の部活動	その他	無回答
性別	男性	335	55.5	49.9	28.4	13.1	9.0	6.6	1.2	3.9	3.0
	女性	422	48.3	35.3	40.5	10.7	10.9	2.1	2.1	2.8	5.5
年代	18～29歳	56	35.7	57.1	37.5	33.9	1.8	1.8	3.6	7.1	-
	30～39歳	79	31.6	59.5	44.3	25.3	7.6	3.8	3.8	2.5	1.3
	40～49歳	100	47.0	58.0	40.0	15.0	7.0	4.0	5.0	2.0	4.0
	50～59歳	127	45.7	56.7	33.9	12.6	6.3	3.9	1.6	3.1	3.9
	60～69歳	150	56.0	42.0	32.0	10.7	13.3	7.3	-	2.7	6.0
	70～79歳	181	64.1	18.2	32.0	1.1	14.9	3.9	0.6	3.3	5.0
	80歳以上	65	67.7	16.9	30.8	1.5	10.8	1.5	-	4.6	7.7

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代とも不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(6) 今よりも体を動かすための条件

○今よりも体を動かすための条件については、「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」が44.3%と4割以上を占めて最も高く、次いで「仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる」(30.1%)、「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」(28.3%)の順となっている。



○その他では、下記のような回答がみられた。

- 安価な施設が身近にあれば
 - 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの感染症の心配がなくなれば
 - お金に余裕があれば
 - 書類などの手続きがなくなれば
 - 料金の低額な指導者や教室があれば
- など

《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」が女性に比べて高く、女性では「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」や「家事が軽減できればできる」などで男性に比べて高くなっている。

○年代別にみると、70～79歳では「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」、80歳以上では「痛みや持病が良くなればできる」、その他の年代では「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」が最も高くなっている。

○その他、18～29歳では「仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる」、30～49歳では「勤務時間が短くなれば（休日が増えれば）できる」などで、他の年代に比べて高くなっている。

(%)

		回答者数（人）	身近にスポーツ施設やスペースがあればできる	仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる	体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる	勤務時間が短くなれば（休日が増えれば）できる	痛みや持病が良くなればできる	スポーツを教えてください	家事が軽減できればできる
性別	男性	335	47.5	29.9	24.5	24.2	18.5	11.6	3.6
	女性	422	41.5	30.1	31.3	22.0	16.6	15.2	20.4
年代	18～29歳	56	64.3	44.6	17.9	30.4	3.6	12.5	3.6
	30～39歳	79	62.0	31.6	16.5	43.0	8.9	11.4	32.9
	40～49歳	100	52.0	34.0	26.0	46.0	9.0	15.0	24.0
	50～59歳	127	43.3	28.3	26.8	33.1	14.2	12.6	11.0
	60～69歳	150	47.3	28.0	36.7	16.7	19.3	16.7	10.7
	70～79歳	181	32.0	29.3	34.3	6.1	24.3	14.4	8.3
	80歳以上	65	21.5	20.0	21.5	-	35.4	6.2	3.1

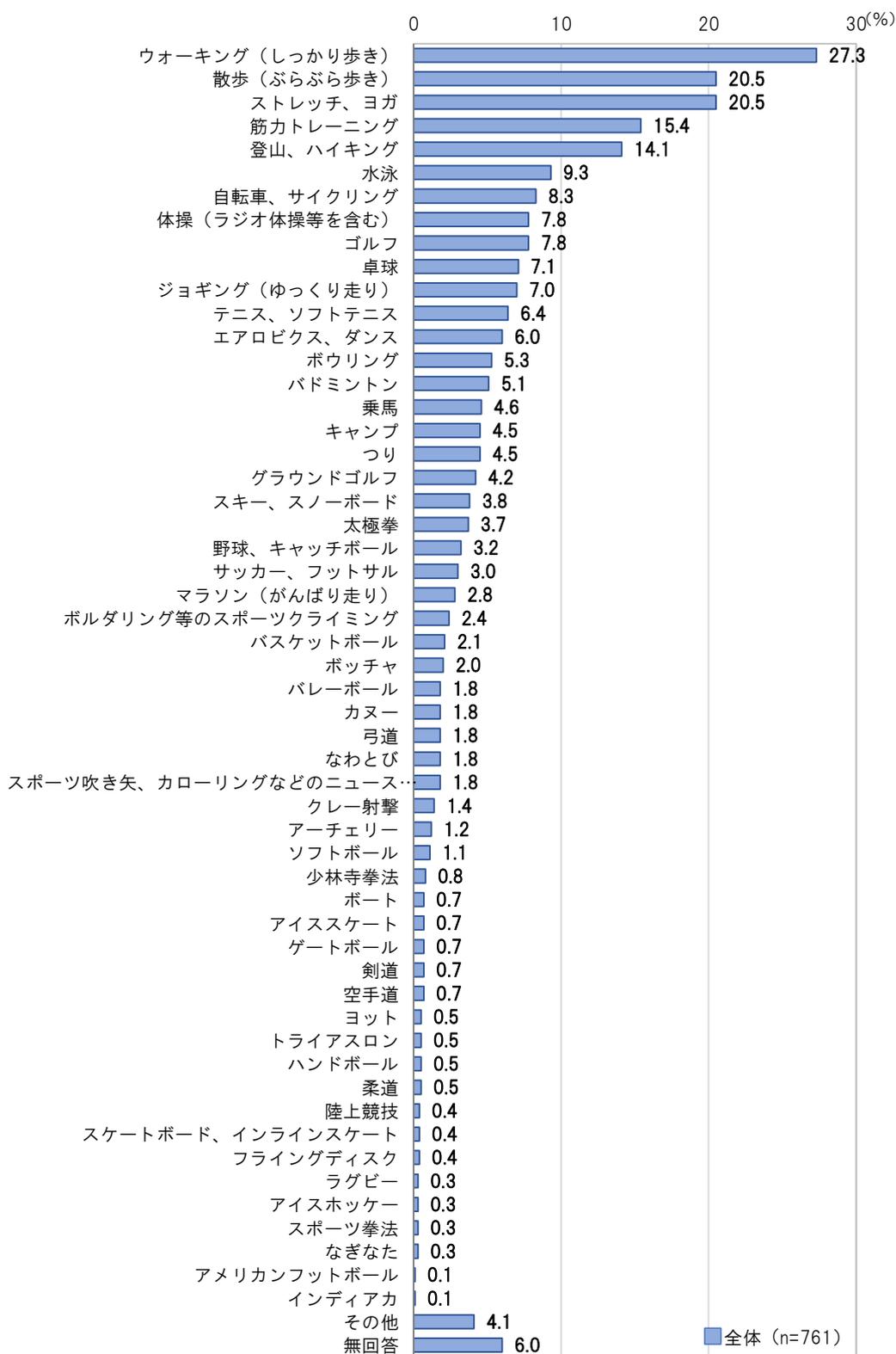
(つづき)		回答者数（人）	情報が簡単に入手できればできる	家庭など周囲の理解があればできる	近隣まで出張指導してくれればできる	その他	スポーツに興味がない又は体を動かしたいと思わない	無回答
性別	男性	335	9.3	5.4	3.0	5.4	3.6	2.7
	女性	422	7.8	8.3	4.5	5.5	5.0	3.6
年代	18～29歳	56	10.7	5.4	3.6	3.6	7.1	-
	30～39歳	79	7.6	27.8	1.3	1.3	5.1	-
	40～49歳	100	6.0	14.0	3.0	4.0	4.0	2.0
	50～59歳	127	7.1	3.1	3.9	5.5	3.1	1.6
	60～69歳	150	12.0	2.7	3.3	5.3	2.7	3.3
	70～79歳	181	8.8	3.3	5.5	7.7	3.9	4.4
	80歳以上	65	3.1	1.5	3.1	7.7	9.2	10.8

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(7) 今後、実施してみたい運動・スポーツ

○今後、実施してみたい運動・スポーツについては、「ウォーキング（しっかり歩き）」が 27.3% と3割近くを占めて最も高く、次いで「散歩（ぶらぶら歩き）」および「ストレッチ、ヨガ」(20.5%)、「筋力トレーニング」(15.4%)、「登山、ハイキング」(14.1%) の順となっている。

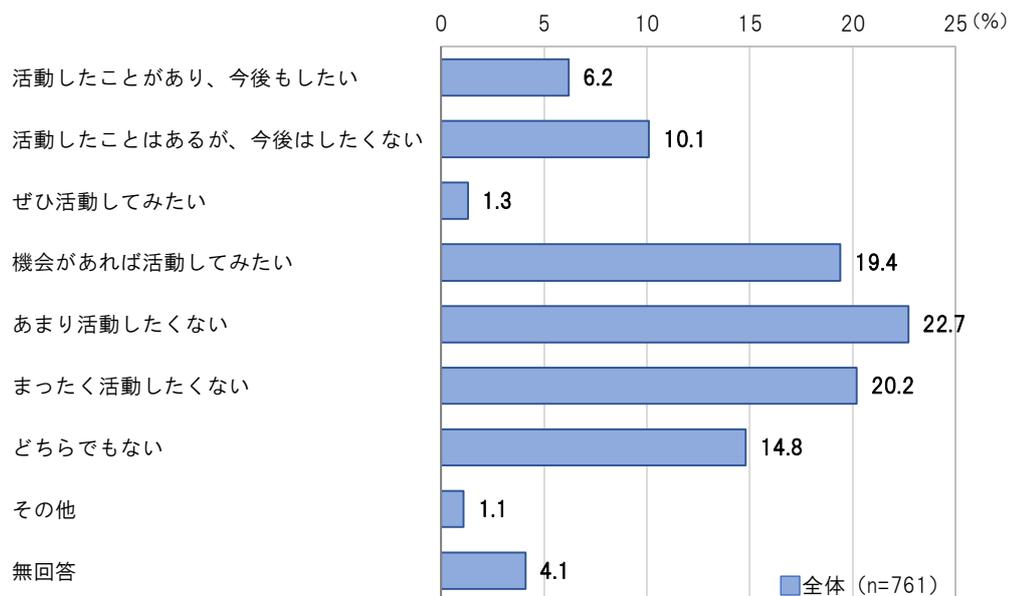


4. スポーツ支援活動について

(1) スポーツボランティア活動の経験や今後の意向

○スポーツボランティア活動の経験や今後の意向については、「活動したことがあり、今後もしたい」が6.2%と1割未満となっており、「活動したことはあるが、今後はしたくない」(10.1%)と合わせると、『活動経験がある』人は2割未満となっている。

○「活動したことがあり、今後もしたい」と「ぜひ活動してみたい」(1.3%)、「機会があれば活動してみたい」(19.4%)を合わせた、『今後の活動意向がある』人は26.9%となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、『活動経験がある』と『今後の活動意向がある』がともに、女性に比べて男性でやや高くなっているものの、大きな差異はみられない。

○年代別にみると、年代が下がるにつれて「機会があれば活動してみたい」が高くなっており、18～29歳では4割近くを占めている。また、「活動したことがあり、今後もしたい」と「ぜひ活動してみたい」を合わせると、18～29歳では今後の活動意向がある人が約半数を占めている。

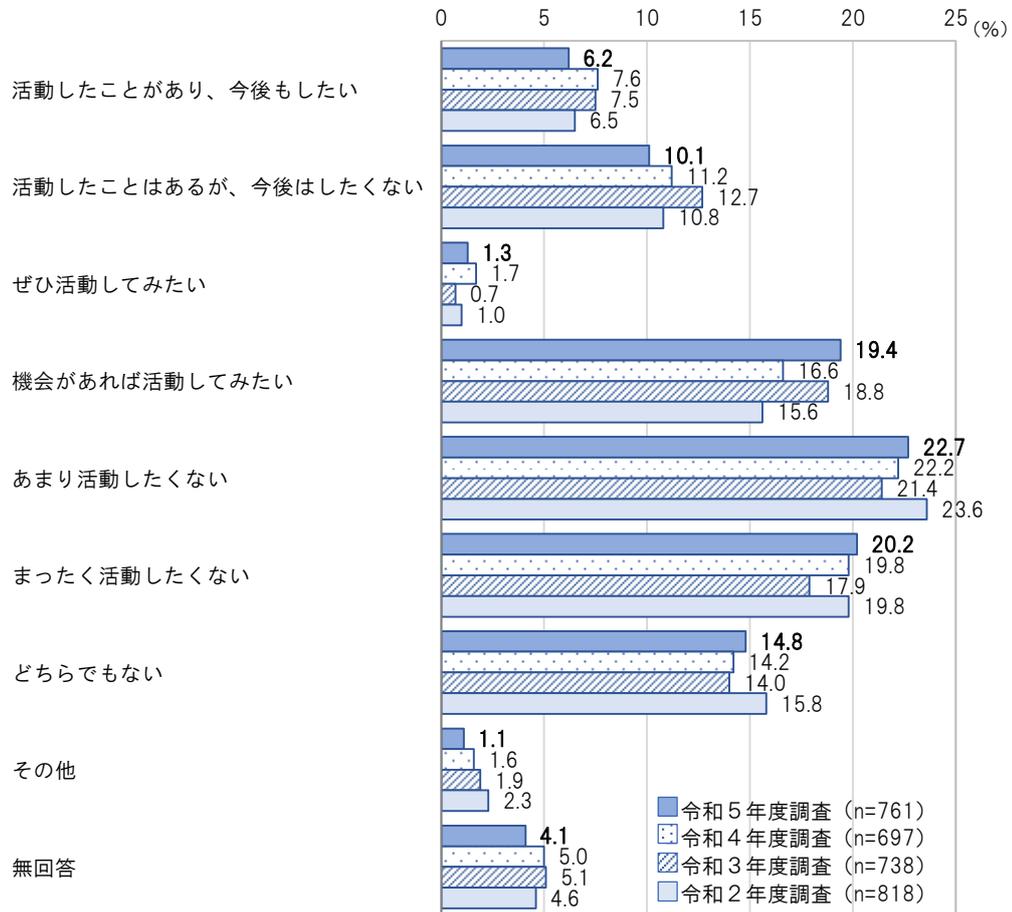
		回答者数 (人)	活動したことがあり、今後もしたい	活動したことはあるが、今後はしたくない	ぜひ活動してみたい	機会があれば活動してみたい	あまり活動したくない	まったく活動したくない	どちらでもない	その他	無回答
性別	男性	335	8.1	9.9	0.9	18.8	25.4	18.5	14.6	0.9	3.0
	女性	422	4.7	10.2	1.7	20.1	20.6	21.6	14.9	1.2	5.0
年代	18～29歳	56	8.9	-	3.6	37.5	19.6	16.1	12.5	-	1.8
	30～39歳	79	10.1	5.1	2.5	27.8	11.4	27.8	15.2	-	-
	40～49歳	100	8.0	8.0	2.0	25.0	25.0	16.0	15.0	-	1.0
	50～59歳	127	11.8	11.8	0.8	20.5	22.0	18.9	14.2	-	-
	60～69歳	150	6.0	18.0	0.7	16.7	26.7	16.0	14.0	0.7	1.3
	70～79歳	181	0.6	10.5	1.1	12.7	25.4	23.2	18.2	2.2	6.1
	80歳以上	65	1.5	6.2	-	7.7	21.5	23.1	10.8	4.6	24.6

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。
※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

《経年比較》

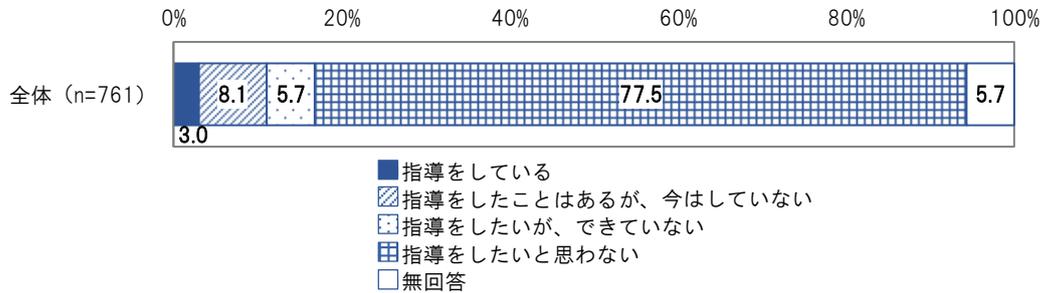
○令和2年度以降の経年比較をみると、「機会があれば活動してみたい」が増加している。

○一方で、「まったく活動したくない」、「どちらでもない」の割合が、令和3年度調査以降、増加傾向となっている。



(2) 運動・スポーツの指導の経験や今後の意向

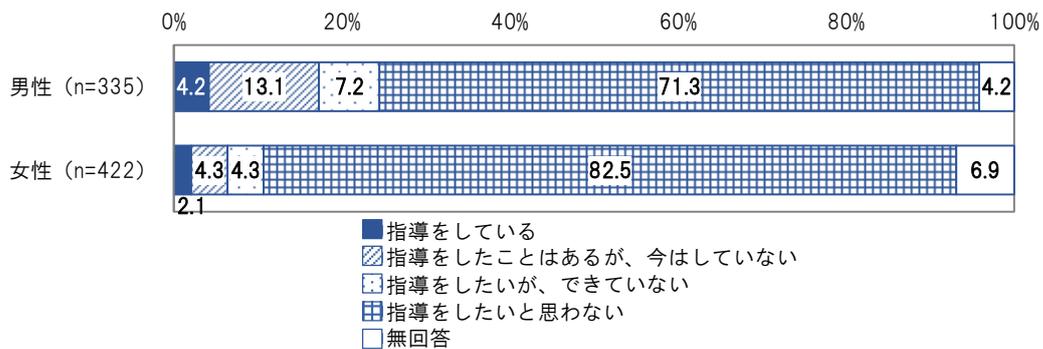
○運動・スポーツの指導の経験や今後の意向については、「指導をしたいと思わない」が77.5%と8割近くを占めており、「指導をしている」はわずか3.0%となっている。



《性別》

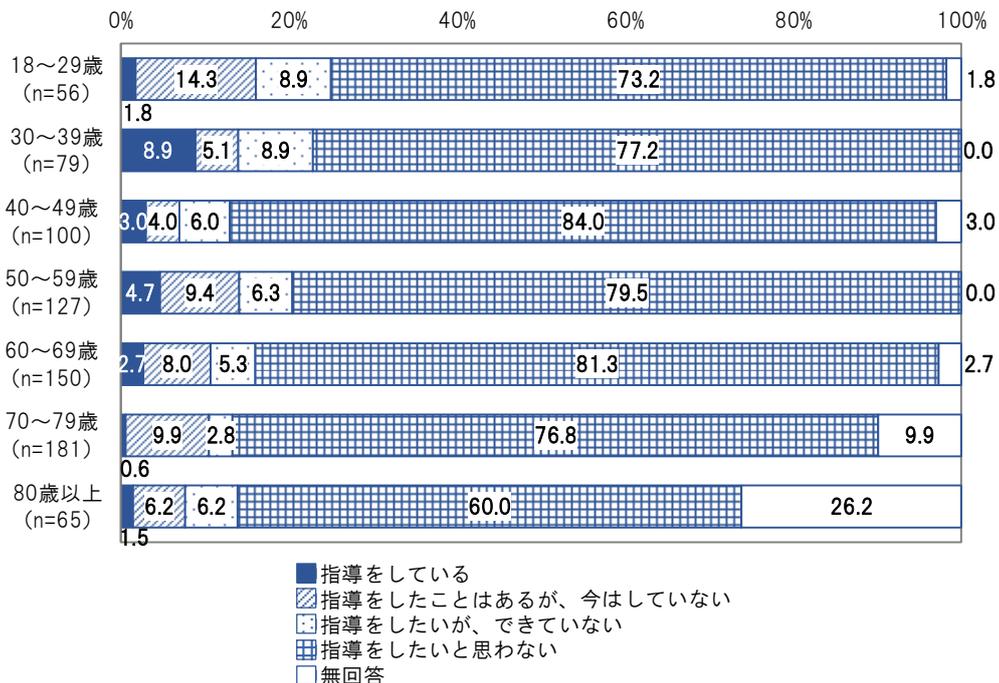
○性別にみると、男性・女性ともに「指導をしたいと思わない」が大半を占めており、特に女性では82.5%と男性（71.3%）を10ポイント以上上回っている。

○男性では「指導をしたいが、できていない」が7.2%と1割近くを占めている。



《年代別》

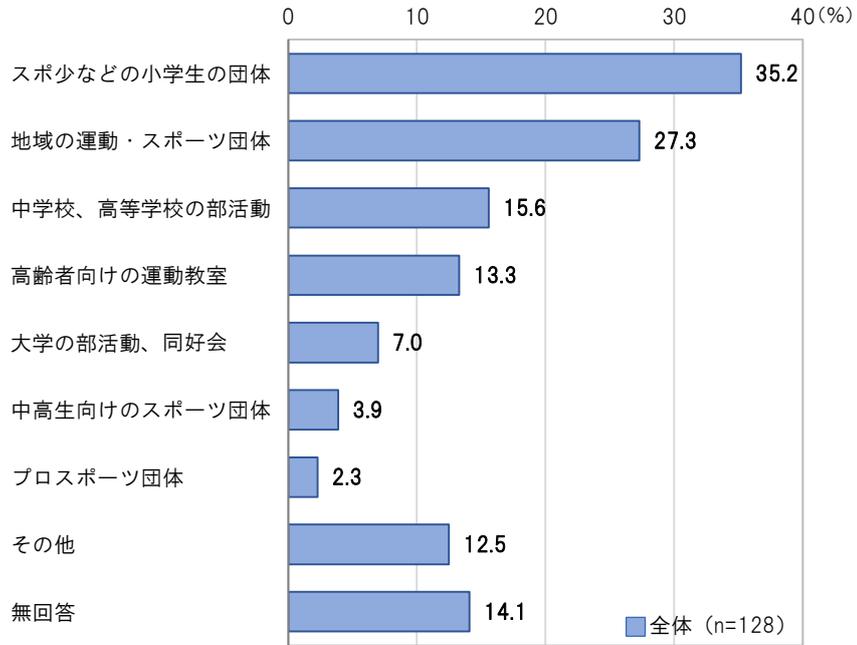
○年代別にみると、18～39歳で「指導をしたいが、できていない」が1割近くとなっており、その他の年代に比べてやや高くなっている。



(3) 指導をしている（してみたい）場所

※（2）で「指導をしている」、「指導をしたことはあるが、今はしていない」、「指導をしたいが、できていない」のいずれかを回答した方のみ

○指導をしている（してみたい）場所については、「スポ少などの小学生の団体」が35.2%と3割を超えて最も高く、次いで「地域の運動・スポーツ団体」（27.3%）、「中学校、高等学校の部活動」（15.6%）、「高齢者向けの運動教室」（13.3%）の順となっている。



《性別／年代別》※年代別は母数が少ないため参考値

○性別にみると、男性では「地域の運動・スポーツ団体」や「中学校、高等学校の部活動」、女性では「高齢者向けの運動教室」が、それぞれやや高くなっている。

		回答者数 (人)	スポ少などの小学生の団体	地域の運動・スポーツ団体	中学校、高等学校の部活動	高齢者向けの運動教室	大学の部活動、同好会	中高生向けのスポーツ団体	プロスポーツ団体	その他	無回答
性別	男性	82	35.4	28.0	17.1	12.2	7.3	4.9	3.7	9.8	15.9
	女性	45	35.6	24.4	13.3	15.6	6.7	2.2	-	17.8	11.1
年代	18～29歳	14	50.0	14.3	35.7	-	-	-	7.1	7.1	7.1
	30～39歳	18	33.3	22.2	16.7	5.6	11.1	5.6	-	33.3	11.1
	40～49歳	13	38.5	38.5	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	23.1	-
	50～59歳	26	46.2	26.9	15.4	11.5	11.5	11.5	3.8	7.7	7.7
	60～69歳	24	45.8	33.3	16.7	25.0	8.3	-	-	8.3	12.5
	70～79歳	24	16.7	29.2	8.3	16.7	-	-	-	4.2	29.2
	80歳以上	9	-	22.2	11.1	22.2	11.1	-	-	11.1	33.3

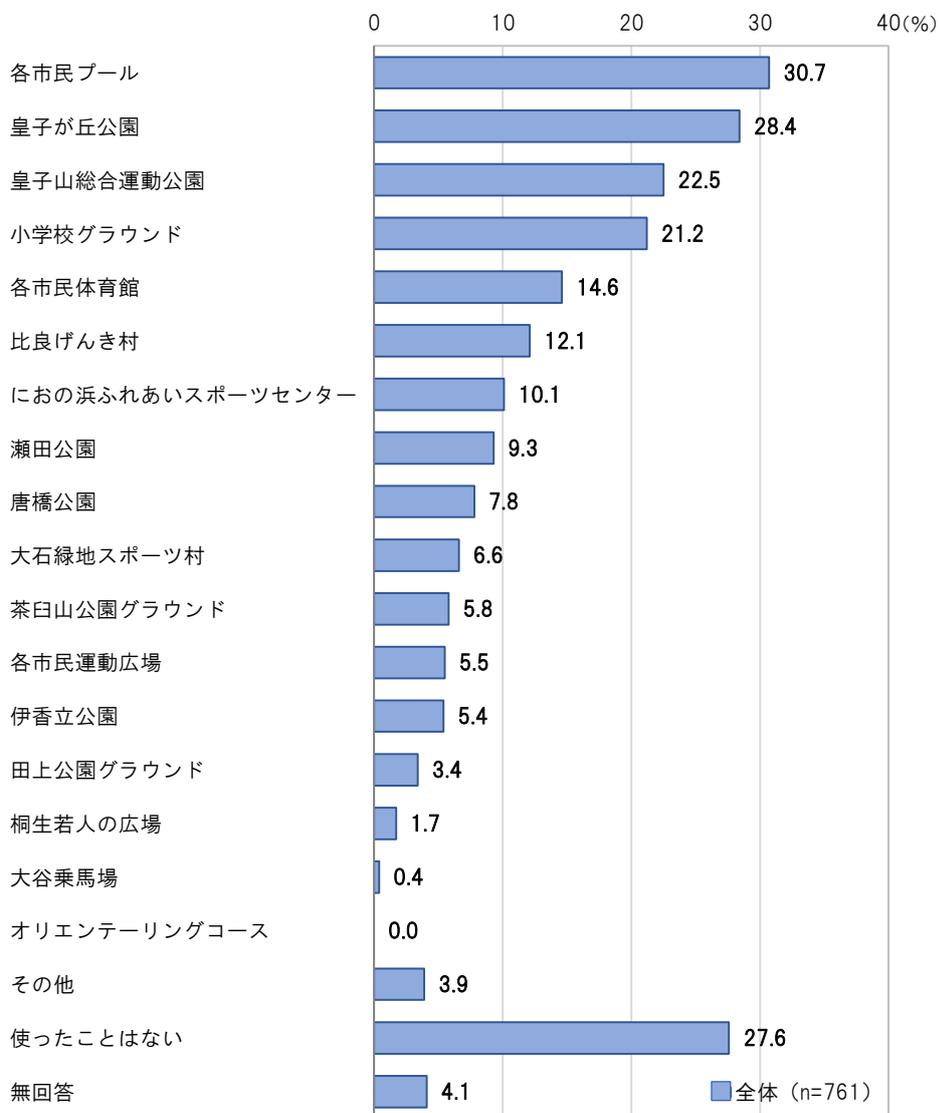
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。
 ※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

5. 運動・スポーツ施設の利用状況について

(1) 利用したことのある市のスポーツ施設

○利用したことのある市のスポーツ施設については、「各市民プール」が30.7%と約3割を占めて最も高く、次いで「皇子が丘公園」(28.4%)、「皇子山総合運動公園」(22.5%)、「小学校グラウンド」(21.2%)の順となっている。

○「使ったことはない」が27.6%と3割近くを占めている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「皇子山総合運動公園」、女性では「各市民プール」や「各市民体育館」、「比良げんき村」、「におの浜ふれあいスポーツセンター」などが、それぞれ高くなっている。

○年代別にみると、70歳以上では「使ったことはない」が最も高くなっている。

○また、年代が下がるにつれて「各市民体育館」が高くなる傾向がみられ、40歳未満では2割を超えて高くなっている。

(%)

		回答者数(人)	各市民プール	皇子が丘公園	皇子山総合運動公園	小学校グラウンド	各市民体育館	比良げんき村	におの浜ふれあいスポーツセンター	瀬田公園	唐橋公園	大石緑地スポーツ村
性別	男性	335	26.9	29.9	26.3	20.9	11.3	9.3	6.6	9.9	7.5	8.4
	女性	422	33.9	27.5	19.4	21.6	17.3	14.5	13.0	9.0	8.1	5.2
年代	18～29歳	56	42.9	42.9	30.4	35.7	26.8	14.3	17.9	23.2	17.9	8.9
	30～39歳	79	32.9	27.8	24.1	20.3	24.1	15.2	12.7	6.3	15.2	6.3
	40～49歳	100	45.0	43.0	31.0	25.0	18.0	15.0	13.0	10.0	9.0	7.0
	50～59歳	127	38.6	30.7	29.1	19.7	16.5	20.5	12.6	9.4	6.3	5.5
	60～69歳	150	32.0	31.3	22.7	24.7	14.7	9.3	10.7	10.7	9.3	6.7
	70～79歳	181	17.1	18.2	15.5	14.9	5.5	7.2	6.1	6.1	2.2	6.1
	80歳以上	65	16.9	10.8	7.7	16.9	9.2	6.2	1.5	6.2	3.1	6.2

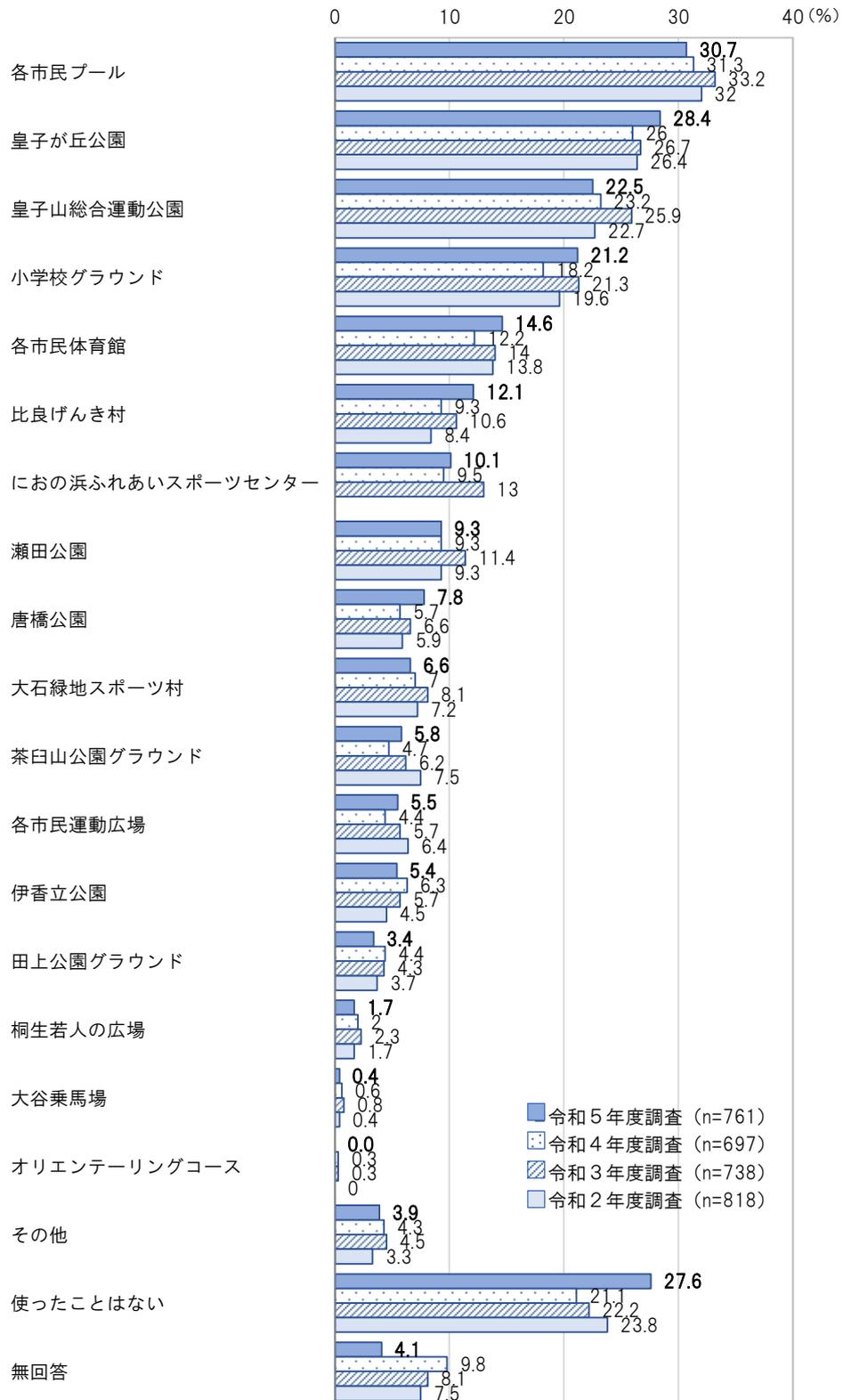
(つづき)		回答者数(人)	茶臼山公園グラウンド	各市民運動広場	伊香立公園	田上公園グラウンド	桐生若人の広場	大谷乗馬場	オリエンテーリングコース	その他	使ったことはない	無回答
性別	男性	335	6.0	6.6	5.7	5.1	2.4	0.3	-	5.4	26.3	4.2
	女性	422	5.7	4.7	5.2	2.1	1.2	0.5	-	2.8	28.2	4.0
年代	18～29歳	56	7.1	7.1	3.6	10.7	1.8	-	-	1.8	19.6	-
	30～39歳	79	8.9	2.5	7.6	2.5	-	-	-	1.3	26.6	1.3
	40～49歳	100	10.0	7.0	11.0	1.0	3.0	1.0	-	2.0	15.0	3.0
	50～59歳	127	6.3	7.9	7.1	3.9	0.8	-	-	4.7	27.6	0.8
	60～69歳	150	4.7	6.0	2.7	4.0	2.7	1.3	-	4.7	24.7	1.3
	70～79歳	181	2.8	3.3	3.3	1.7	2.2	-	-	6.1	37.0	6.6
	80歳以上	65	4.6	6.2	3.1	4.6	-	-	-	3.1	35.4	18.5

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

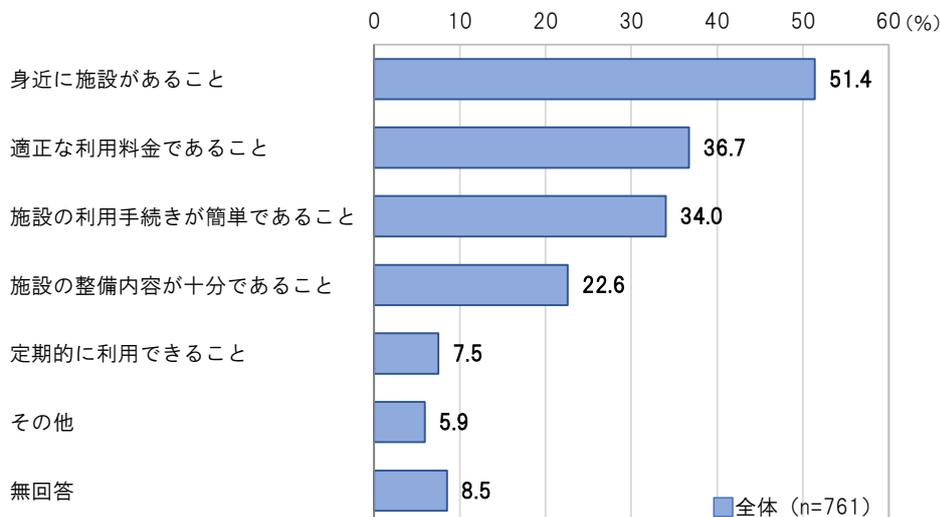
《経年比較》

○令和2年度以降の経年比較をみると、半分以上の施設で令和4年度調査から利用が増加しているものの、「使ったことはない」が令和4年度調査から5ポイント以上増加している。



(2) 市のスポーツ施設に求めること

○市のスポーツ施設に求めることについては、「身近に施設があること」が51.4%と半数以上を占めて最も高く、次いで「適正な利用料金であること」(36.7%)、「施設の利用手続きが簡単であること」(34.0%)の順となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「身近に施設があること」、女性では「適正な利用料金であること」が、それぞれやや高くなっているものの、大きな差異はみられない。

○年代別にみると、18～29歳では「身近に施設があること」、30～39歳では「適正な利用料金であること」、40～49歳では「施設の整備内容が十分であること」や「定期的にご利用できること」が、それぞれその他の年代に比べて高くなっている。

		回答者数 (人)	身近に施設があること	適正な利用料金であること	施設の利用手続きが簡単であること	施設の整備内容が十分であること	定期的にご利用できること	その他	無回答
性別	男性	335	52.2	35.2	34.0	21.5	9.0	8.7	5.1
	女性	422	50.5	37.9	34.1	23.5	6.4	3.8	11.4
年代	18～29歳	56	62.5	41.1	28.6	25.0	7.1	7.1	-
	30～39歳	79	51.9	54.4	40.5	32.9	5.1	6.3	2.5
	40～49歳	100	45.0	42.0	29.0	38.0	12.0	6.0	4.0
	50～59歳	127	50.4	50.4	36.2	18.9	6.3	4.7	1.6
	60～69歳	150	46.7	31.3	46.7	25.3	8.0	5.3	6.7
	70～79歳	181	58.0	26.0	27.1	13.3	7.2	4.4	15.5
	80歳以上	65	44.6	16.9	24.6	12.3	6.2	10.8	29.2

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

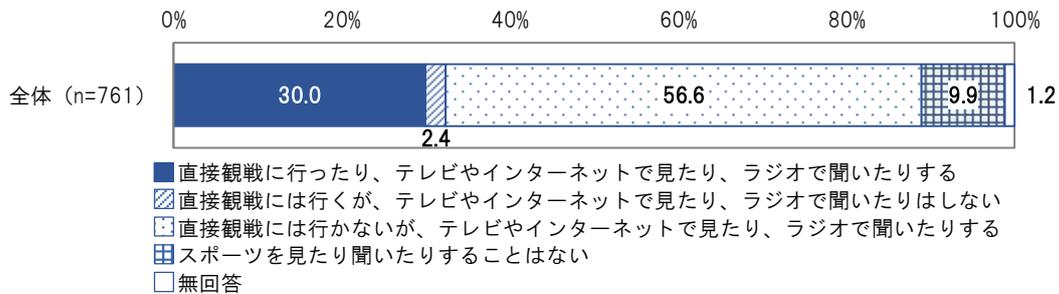
※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

6. スポーツ観戦について

(1) スポーツ観戦の状況

○スポーツ観戦の状況については、「直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が 56.6%と半数を超えて最も高く、次いで「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」(30.0%) となっている。

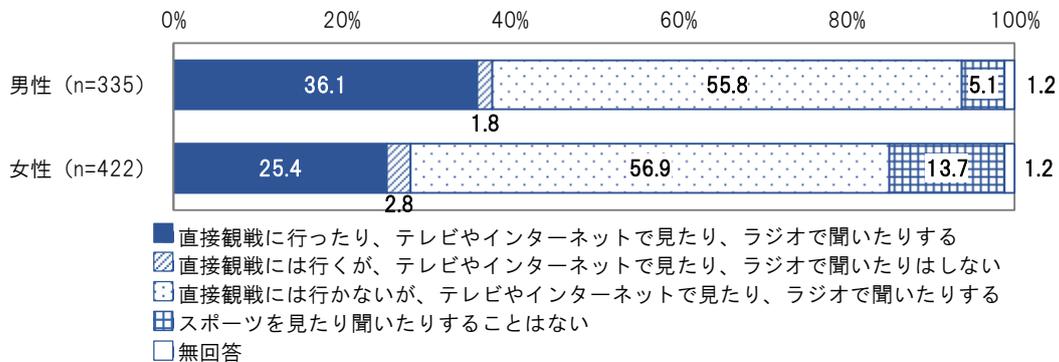
○「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が 9.9%と約1割を占めている。



《性別》

○性別にみると、男性では「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が 36.1%と3割を超え、女性 (25.4%) を大きく上回っている。

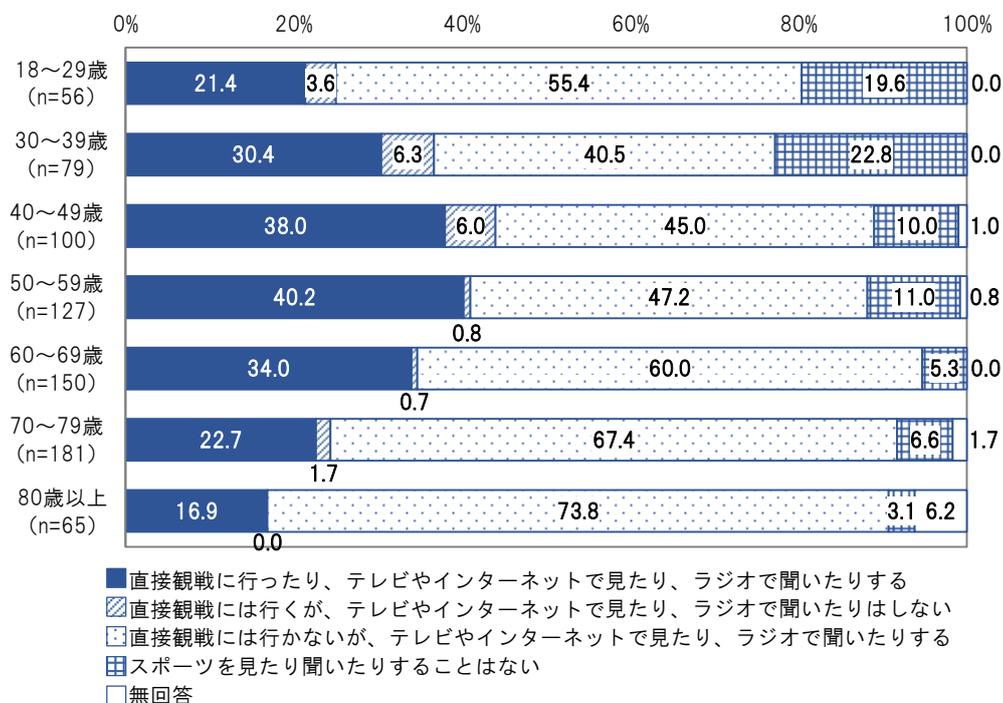
○また、女性では「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が 13.7%と1割を超え、男性(5.1%) を大きく上回っている。



《年代別》

○年代別にみると、「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が50～59歳では約4割を占めて高くなっているのに対し、18～29歳・70～79歳では2割程度、80歳以上では2割未満と低くなっている。

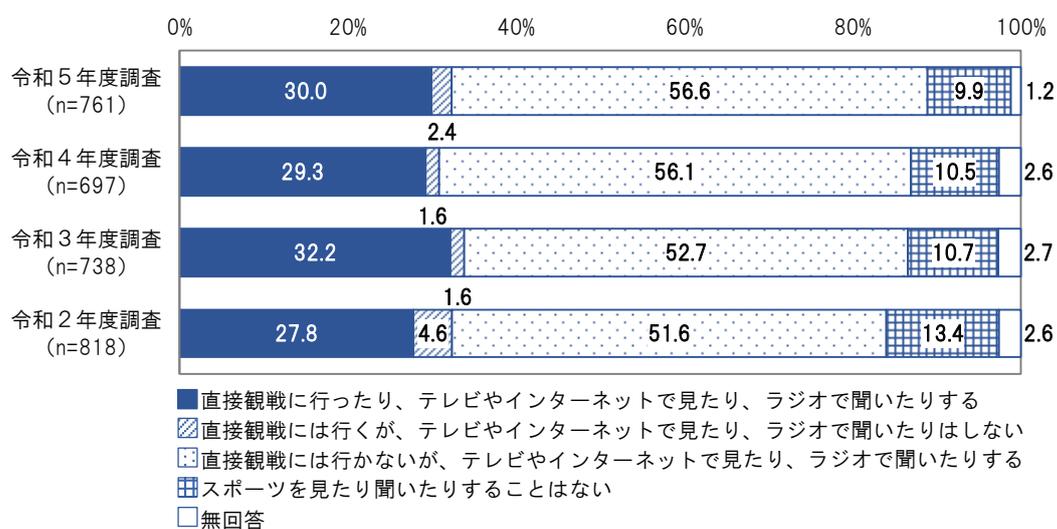
○「スポーツを見たり聞いたりすることはない」は、概ね年代が下がるにつれて高くなっている。



《経年比較》

○令和2年度以降の経年比較をみると、「直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が年々増加傾向となっている。

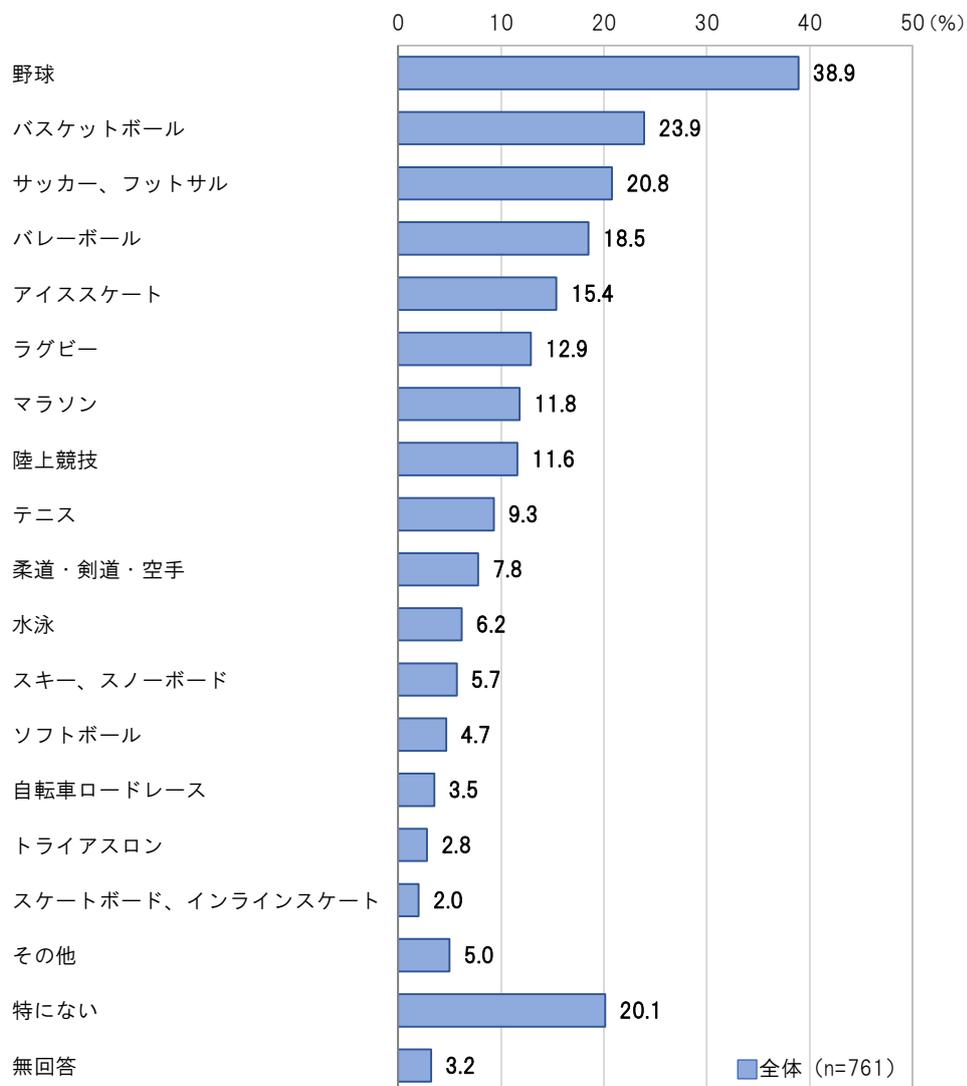
○また、「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が令和2年度以降、わずかに減少傾向となっている。



(2) 今後、直接観戦したいと思うスポーツ

○今後、直接観戦したいと思うスポーツについては、「野球」が38.9%と4割近くを占めて最も高く、次いで「バスケットボール」(23.9%)、「サッカー、フットサル」(20.8%)、「バレーボール」(18.5%)の順となっている。

○「特にない」が20.1%と約2割を占めている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「野球」や「サッカー、フットサル」、「ラグビー」、「マラソン」など、女性では「バレーボール」や「アイススケート」が、それぞれ高くなっている。

○年代別にみると、すべての年代で「野球」が最も高くなっている。また、年代が上がるにつれて「マラソン」が高くなる傾向がみられる。

(%)

		回答者数(人)	野球	バスケットボール	サッカー、フットサル	バレーボール	アイススケート	ラグビー	マラソン	陸上競技	テニス	柔道・剣道・空手
性別	男性	335	53.7	25.7	29.9	13.7	8.1	19.4	16.4	14.9	9.3	11.0
	女性	422	27.3	22.5	13.5	22.3	21.3	7.8	8.3	9.0	9.2	5.2
年代	18～29歳	56	35.7	30.4	28.6	26.8	7.1	5.4	3.6	10.7	7.1	3.6
	30～39歳	79	32.9	31.6	29.1	24.1	10.1	11.4	5.1	6.3	11.4	7.6
	40～49歳	100	42.0	32.0	26.0	18.0	16.0	14.0	8.0	16.0	13.0	7.0
	50～59歳	127	40.9	23.6	18.9	21.3	16.5	21.3	10.2	11.8	8.7	7.9
	60～69歳	150	40.7	26.0	24.7	21.3	20.7	17.3	10.7	10.7	8.7	13.3
	70～79歳	181	38.1	18.2	13.8	12.7	17.1	7.7	18.2	11.0	9.9	7.2
	80歳以上	65	38.5	9.2	10.8	9.2	7.7	7.7	20.0	15.4	4.6	1.5

(つづき)		回答者数(人)	水泳	スキー、スノーボード	ソフトボール	自転車ロードレース	トライアスロン	スケートボード、インラインスケート	その他	特にない	無回答
性別	男性	335	4.8	8.4	6.6	5.1	4.2	1.8	6.9	13.4	1.5
	女性	422	7.3	3.6	3.3	2.4	1.7	2.1	3.6	24.9	4.5
年代	18～29歳	56	10.7	-	1.8	12.5	3.6	1.8	7.1	16.1	-
	30～39歳	79	8.9	3.8	1.3	2.5	3.8	2.5	3.8	20.3	1.3
	40～49歳	100	8.0	14.0	7.0	9.0	3.0	9.0	4.0	12.0	3.0
	50～59歳	127	1.6	3.1	7.1	2.4	1.6	-	1.6	21.3	2.4
	60～69歳	150	4.7	5.3	2.7	2.0	2.7	1.3	9.3	17.3	0.7
	70～79歳	181	7.2	5.0	5.5	1.1	2.2	0.6	3.9	24.9	5.5
	80歳以上	65	6.2	6.2	6.2	1.5	3.1	-	6.2	26.2	9.2

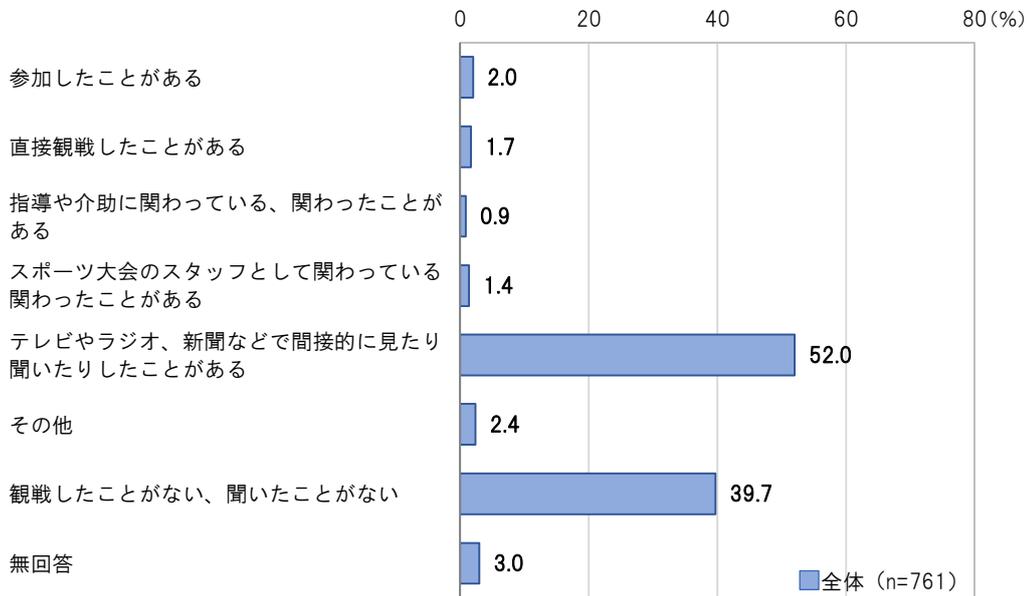
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

7. 障害者スポーツについて

(1) 障害者スポーツとの関わり

○障害者スポーツとの関わりについては、「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が 52.0%と半数以上を占めて最も高く、次いで「観戦したことがない、聞いたことがない」(39.7%)となっており、直接関わりのある人は1割未満となっている。



《性別／年代別》

○性別では、大きな差はみられない。

○年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が高くなる傾向がみられる。

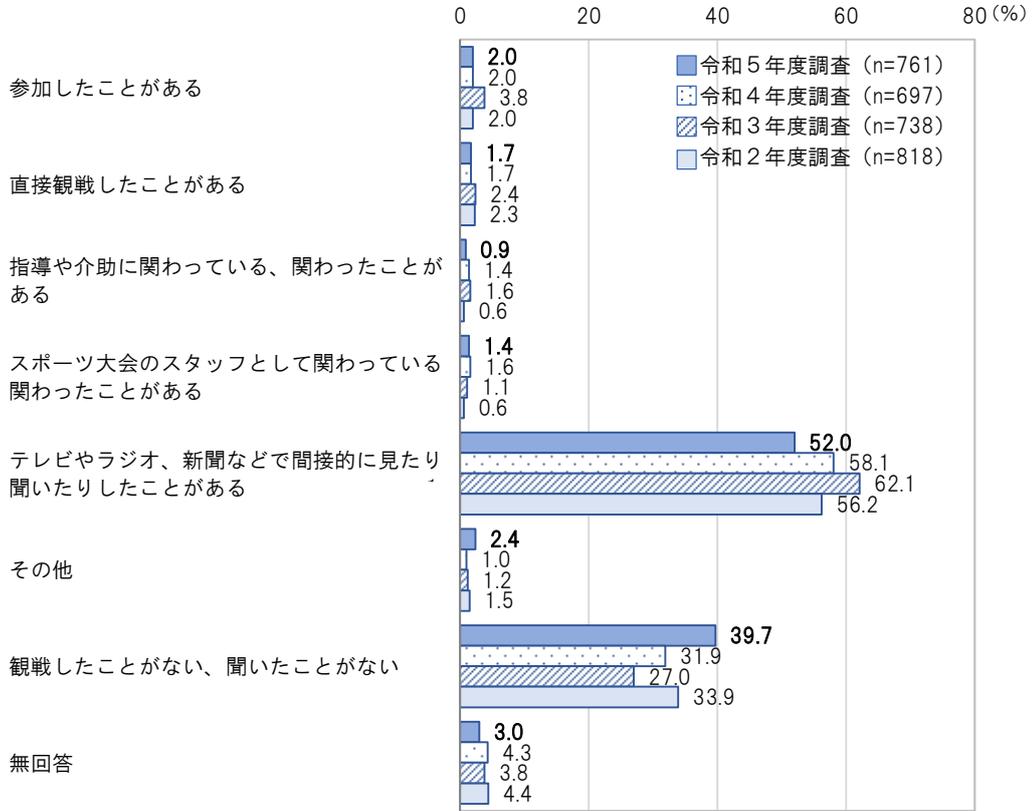
		回答者数 (人)	参加したことがある	直接観戦したことがある	指導や介助に関わっている、関わったことがある	スポーツ大会のスタッフとして関わっている、関わったことがある	テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある	その他	観戦したことがない、聞いたことがない	無回答
性別	男性	335	2.1	2.4	0.9	2.7	52.8	1.5	39.4	2.1
	女性	422	1.9	1.2	0.9	0.5	51.2	3.1	40.0	3.8
年代	18～29歳	56	3.6	3.6	1.8	1.8	46.4	3.6	42.9	-
	30～39歳	79	2.5	2.5	1.3	1.3	45.6	1.3	50.6	1.3
	40～49歳	100	2.0	2.0	1.0	1.0	45.0	2.0	45.0	2.0
	50～59歳	127	0.8	0.8	0.8	2.4	48.0	1.6	47.2	1.6
	60～69歳	150	2.7	0.7	0.7	1.3	57.3	2.0	34.7	2.7
	70～79歳	181	1.7	2.2	0.6	1.1	56.9	4.4	33.1	3.9
	80歳以上	65	1.5	1.5	1.5	1.5	58.5	-	29.2	10.8

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

《経年比較》

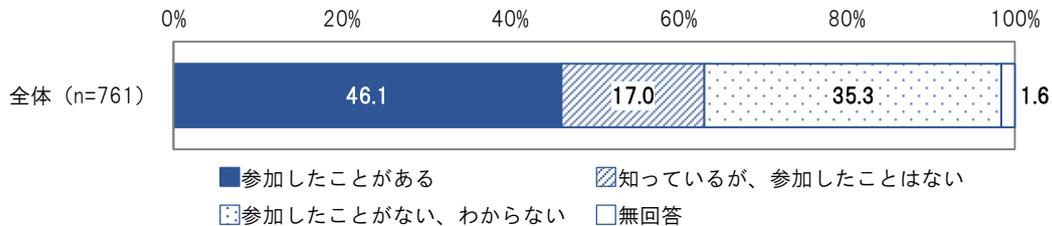
○令和2年度以降の経年比較をみると、令和3年度調査以降、「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が減少し、「観戦したことがない、聞いたことがない」が増加している。



8. 地域でのスポーツ活動について

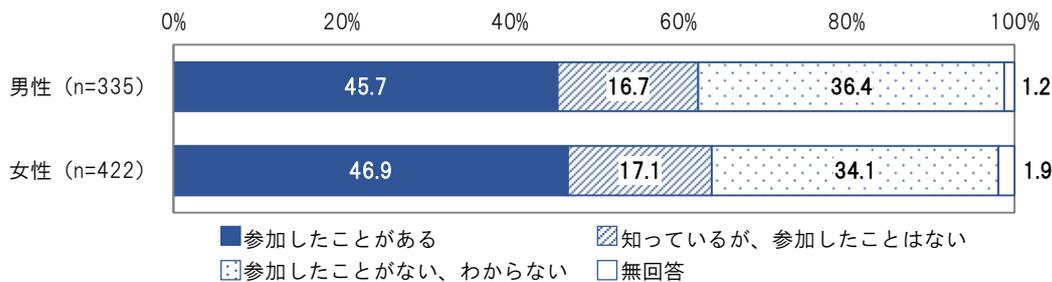
(1) 市・教育委員会・市スポーツ協会、自治会や学区体育団体などが主催する運動・スポーツ大会や教室への参加状況

○運動・スポーツ大会や教室への参加状況については、「参加したことがある」が46.1%と4割以上を占めているものの、「知っているが、参加したことはない」(17.0%)と「参加したことがない、わからない」(35.3%)を合わせた『参加したことはない』が半数以上を占めている。



《性別》

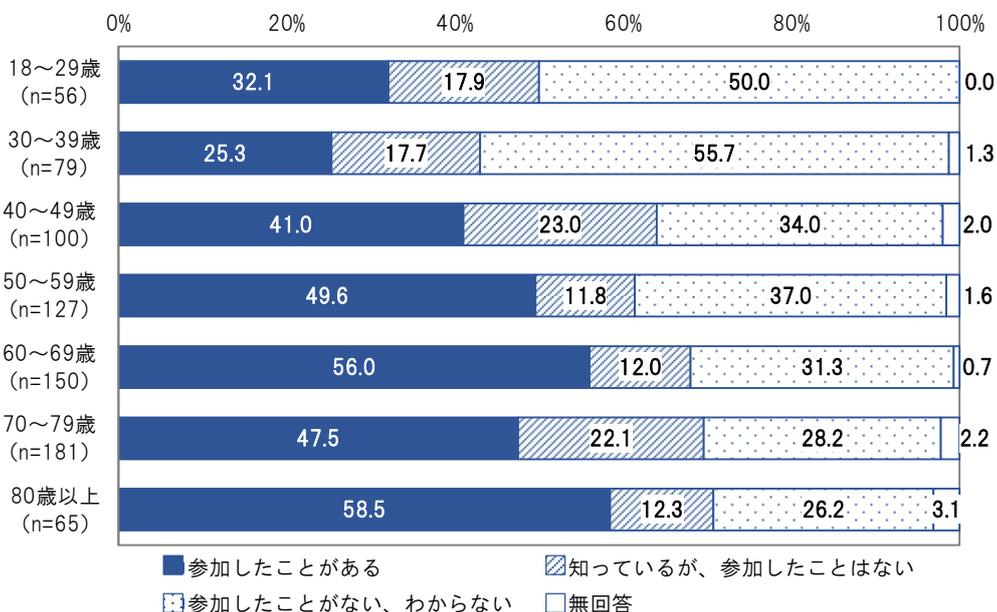
○性別にみると、「参加したことがある」は男性・女性ともに4割以上となっており、大きな差はみられない。



《年代別》

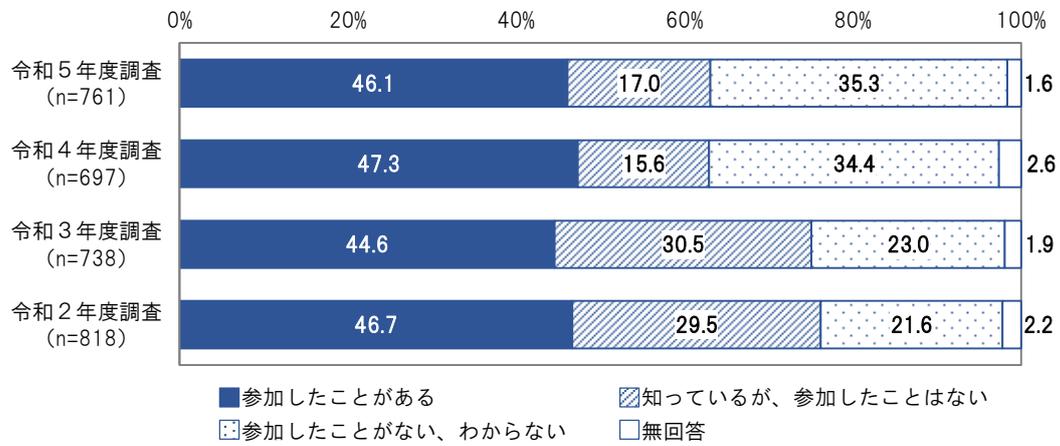
○年代別にみると、「参加したことがある」が60～69歳・80歳以上では半数以上を占めているのに対し、30～39歳では3割未満(25.3%)と低くなっている。

○「参加したことがない、わからない」が18～39歳で半数を超え、その他の年代に比べて高くなっている。



《経年比較》

○令和2年度以降の経年比較をみると、「参加したことがある」がやや減少しているものの、大きな差異はみられない。



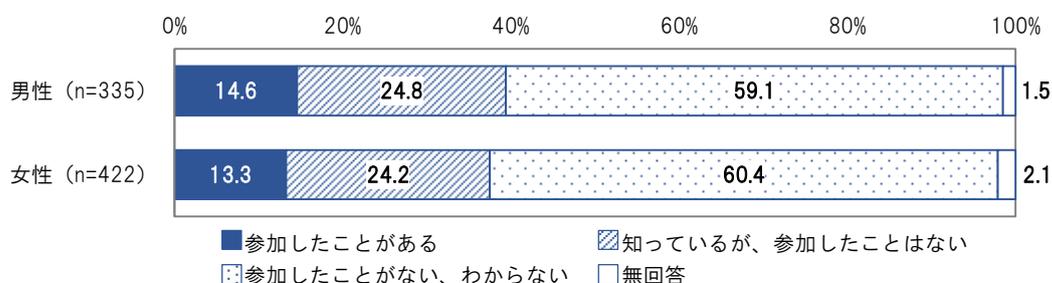
(2) 大津市民体育大会への参加状況

○大津市民体育大会への参加状況については、「参加したことがある」が13.8%と1割程度となっており、「知っているが、参加したことはない」(24.4%)と「参加したことがない、わからない」(59.9%)を合わせた『参加したことはない』が8割以上を占めている。



《性別》

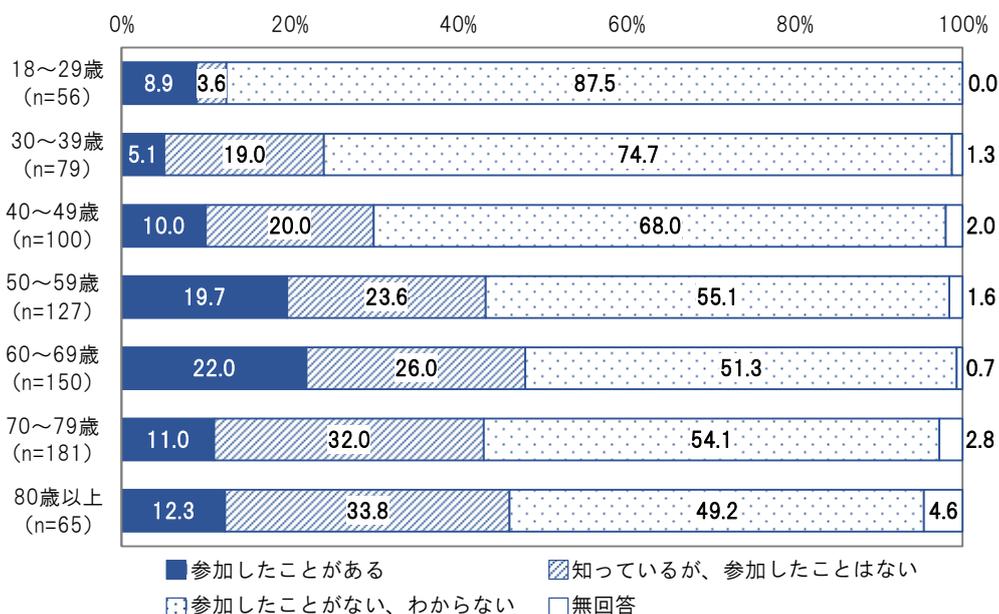
○性別にみると、「参加したことがある」が女性に比べて男性でやや高くなっているものの、大きな差はみられない。



《年代別》

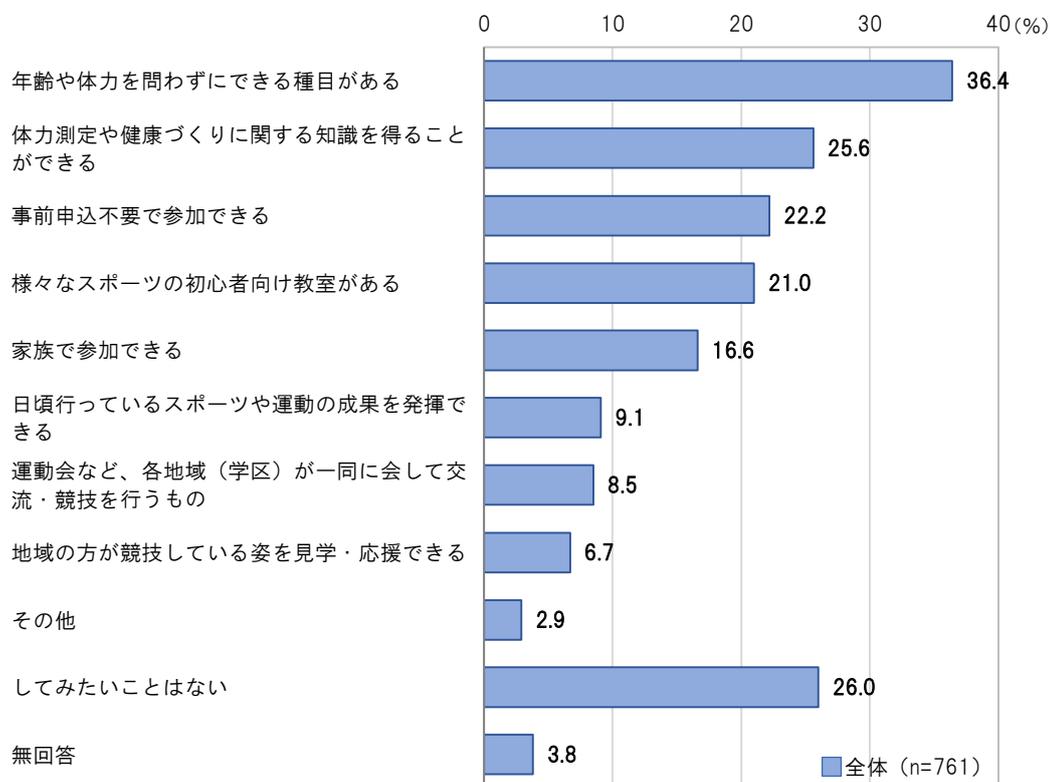
○年代別にみると、「参加したことがある」が50~69歳では2割程度を占めているのに対し、30~39歳では1割未満(5.1%)と低くなっている。

○概ね年代が下がるにつれて「参加したことがない、わからない」が高くなっており、18~29歳では9割近くを占めている。



(3) 大津市民体育大会に参加してみたいと思うためのきっかけ

○大津市民体育大会に参加してみたいと思うためのきっかけは、「年齢や体力を問わずにできる種目がある」が36.4%と3割を超えて最も高く、次いで「体力測定や健康づくりに関する知識を得ることができる」(25.6%)、「事前申込不要で参加できる」(22.2%)、「様々なスポーツの初心者向け教室がある」(21.0%)の順となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「事前申込不要で参加できる」や「日頃行っているスポーツや運動の成果を発揮できる」、女性では「体力測定や健康づくりに関する知識を得ることができる」が、それぞれやや高くなっている。

○年代別にみると、18～29歳では「様々なスポーツの初心者向け教室がある」、30～39歳では「家族で参加できる」、80歳以上では「してみたいことはない」、その他の年代では「年齢や体力を問わずにできる種目がある」が、それぞれ最も高くなっている。

○30～49歳では「家族で参加できる」がその他の年代に比べて高くなっている。

(%)

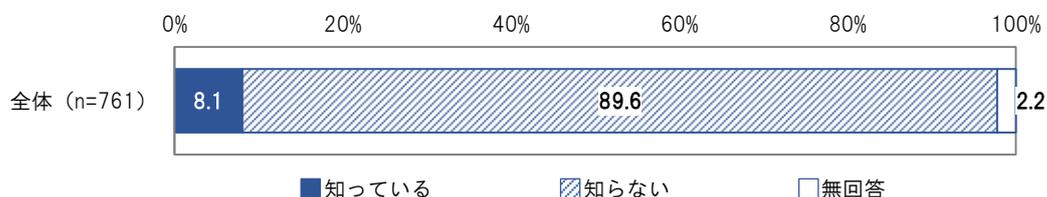
		回答者数(人)	年齢や体力を問わずにできる種目がある	体力測定や健康づくりに関する知識を得ることができる	事前申込不要で参加できる	様々なスポーツの初心者向け教室がある	家族で参加できる	日頃行っているスポーツや運動の成果を発揮できる
性別	男性	335	37.3	21.5	24.8	19.7	16.4	11.9
	女性	422	35.8	28.7	20.1	22.0	16.6	6.9
年代	18～29歳	56	30.4	10.7	30.4	32.1	7.1	14.3
	30～39歳	79	27.8	22.8	27.8	15.2	38.0	12.7
	40～49歳	100	42.0	26.0	24.0	31.0	41.0	19.0
	50～59歳	127	33.9	23.6	26.0	26.8	6.3	8.7
	60～69歳	150	45.3	30.7	23.3	27.3	12.7	4.0
	70～79歳	181	35.9	32.6	16.0	12.2	10.5	5.0
	80歳以上	65	29.2	13.8	12.3	3.1	6.2	9.2

(つづき)		回答者数(人)	運動会など、各地域(学区)が一同に会して交流・競技を行うもの	地域の方が競技している姿を見学・応援できる	その他	してみたいことはない	無回答
性別	男性	335	9.3	9.0	3.0	27.5	2.4
	女性	422	8.1	5.0	2.8	24.9	5.0
年代	18～29歳	56	10.7	-	3.6	21.4	-
	30～39歳	79	15.2	7.6	-	27.8	1.3
	40～49歳	100	6.0	3.0	1.0	16.0	3.0
	50～59歳	127	5.5	4.7	3.9	27.6	2.4
	60～69歳	150	7.3	7.3	4.0	27.3	0.7
	70～79歳	181	10.5	9.4	2.8	27.6	5.0
	80歳以上	65	6.2	12.3	4.6	32.3	18.5

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。
 ※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

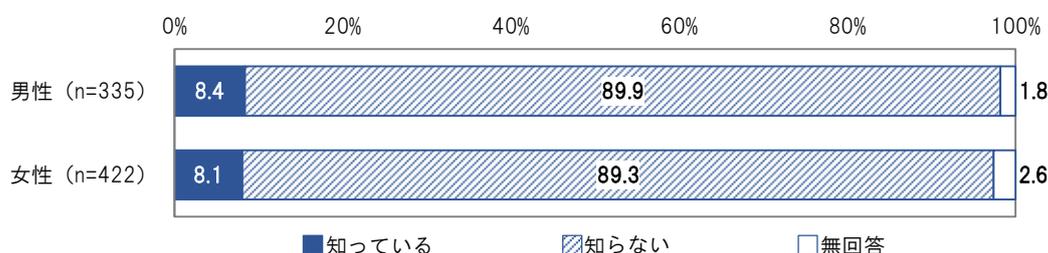
(4) 総合型地域スポーツクラブの認知度

○総合型地域スポーツクラブの認知度については、「知らない」が89.6%と約9割を占めており、「知っている」は1割未満(8.1%)となっている。



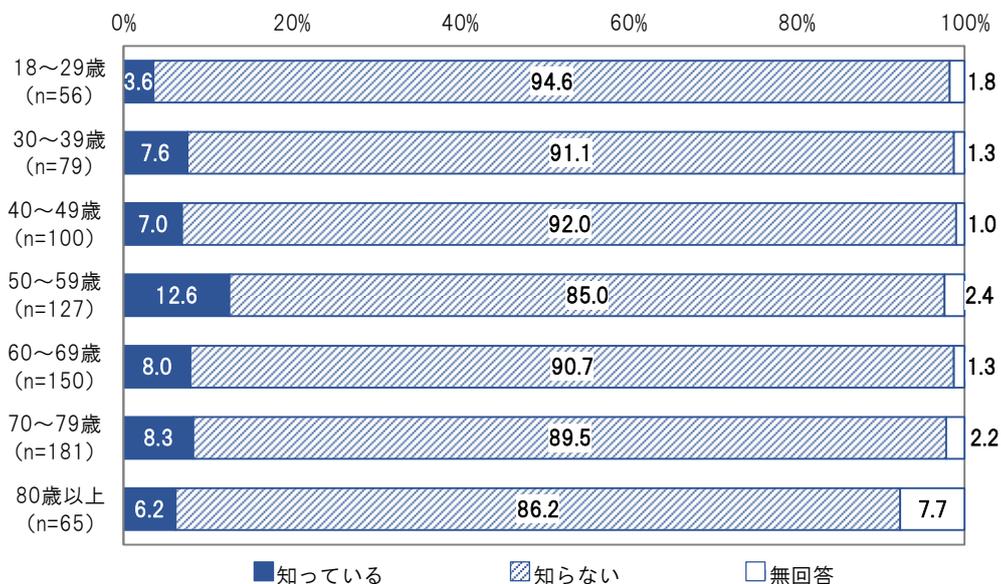
《性別》

○性別では、大きな差はみられない。



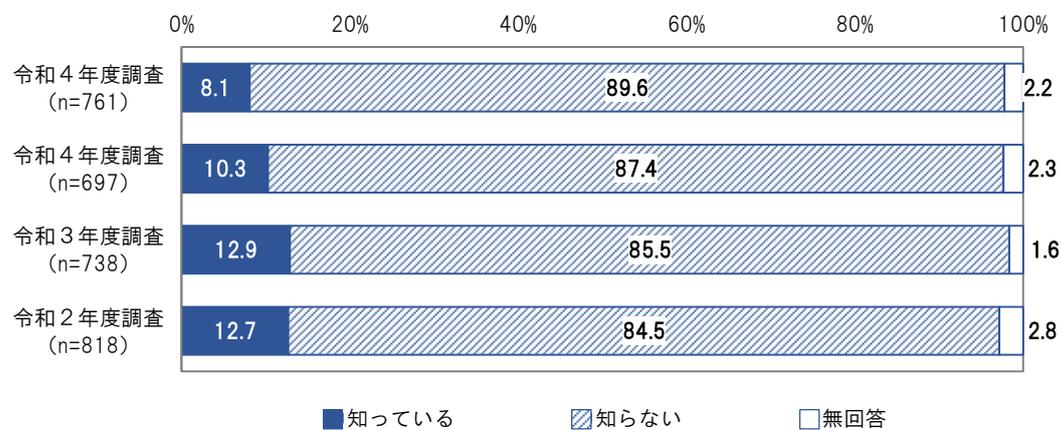
《年代別》

○年代別にみると、「知っている」が50~59歳では1割以上となっているのに対し、その他の年代では1割未満となっている。特に18~29歳ではわずか3.6%となっている。



《経年比較》

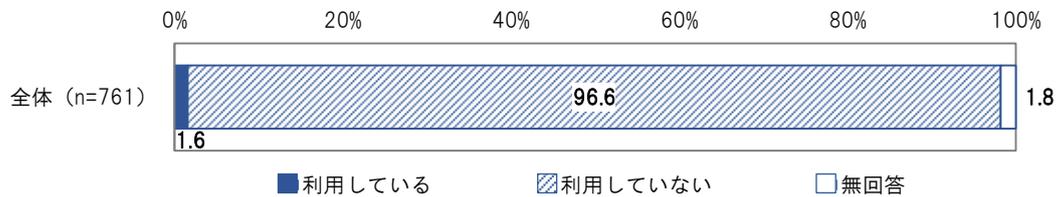
○令和2年度以降の経年比較をみると、「知っている」が減少している。



9. BIWA-TEKUアプリについて

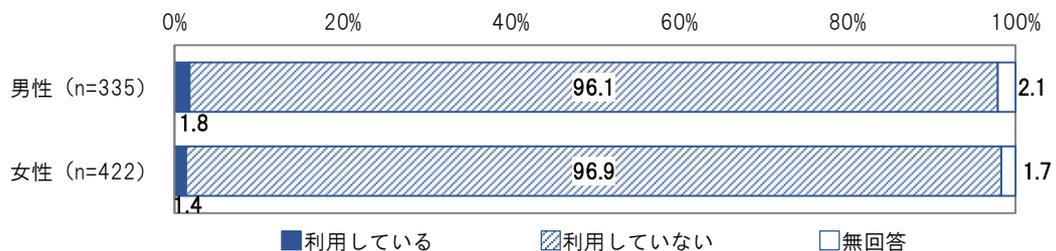
(1) BIWA-TEKUアプリの利用状況

○BIWA-TEKUアプリの利用状況については、「利用していない」が96.6%と大半を占めており、「利用している」は1.6%となっている。



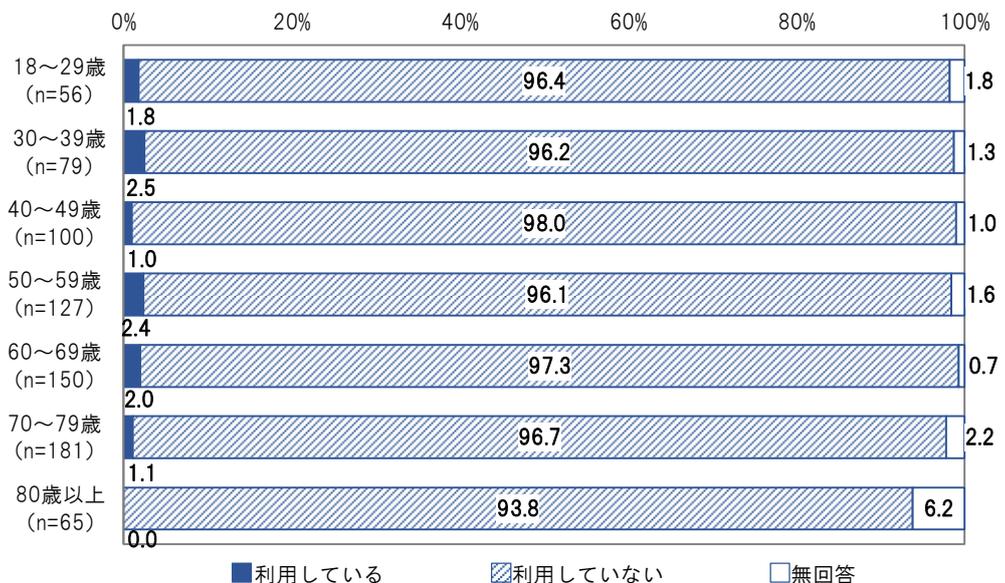
《性別》

○性別では、大きな差はみられない。



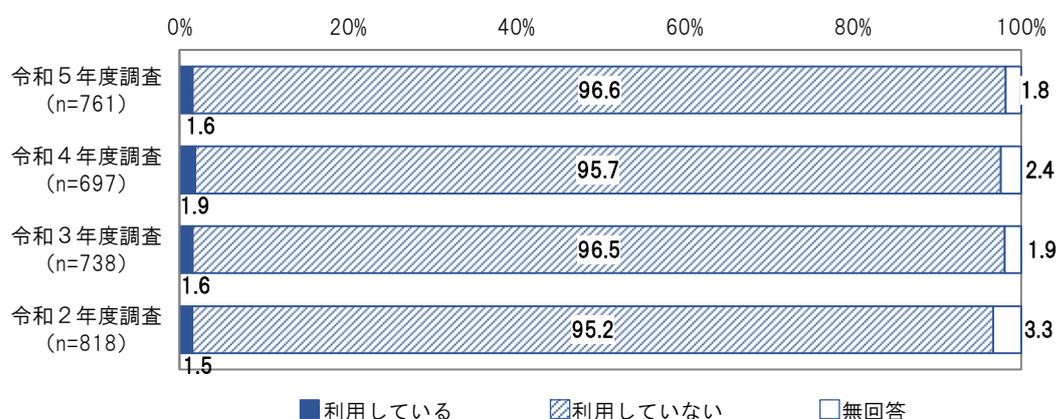
《年代別》

○年代別に見ると、30~39歳・50~59歳で「利用している」がやや高くなっているものの、大きな差はみられない。



《経年比較》

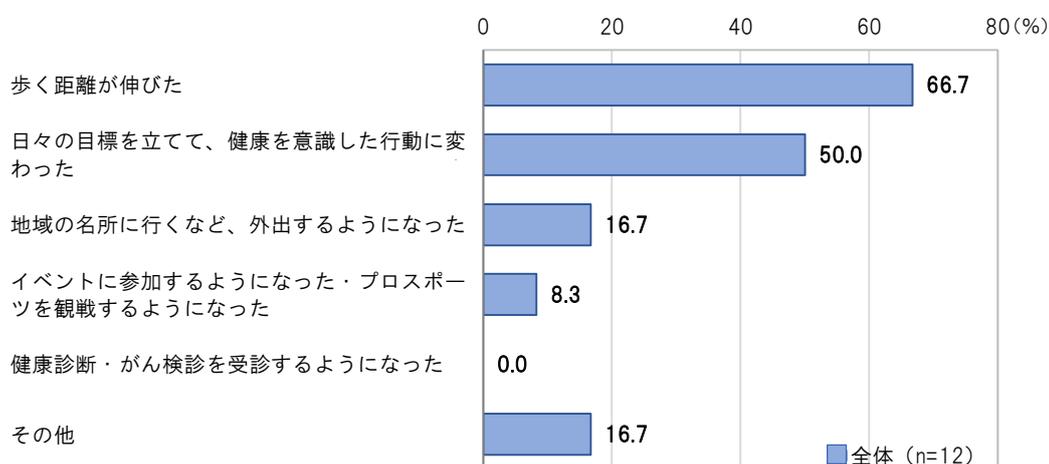
○令和2年度以降の経年比較をみると、「利用している」が令和4年度調査に比べてわずかに減少しているものの、大きな差はみられない。



(2) BIWA-TEKUアプリの利用効果

※ (1) で「利用している」と回答した方のみ

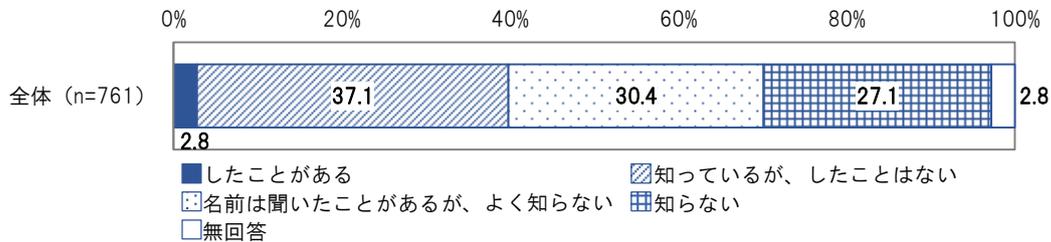
○BIWA-TEKUアプリを利用している人の効果については、「歩く距離が伸びた」が66.7%と最も高く、次いで「日々の目標を立てて、健康を意識した行動に変わった」(50.0%)、「地域の名所に行くなど、外出するようになった」(16.7%)の順となっている。



10. eスポーツについて

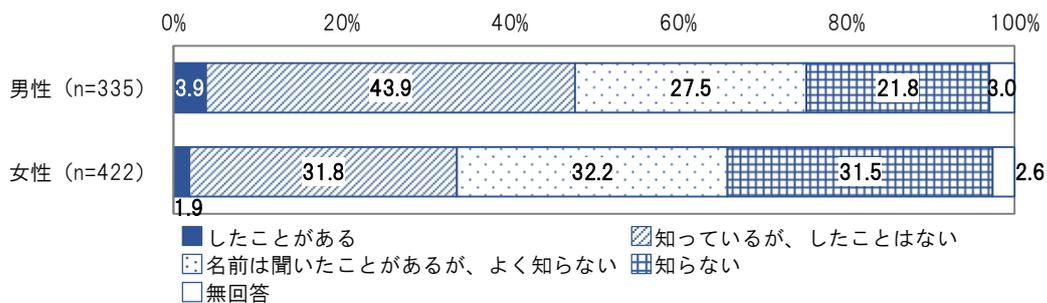
(1) eスポーツの認知度

- eスポーツの認知度については、「知っているが、したことはない」が37.1%と4割近くを占めて最も高く、「したことがある」(2.8%)と合わせると、認知度は約4割となっている。
- 「知らない」が27.1%と3割近くを占めている。



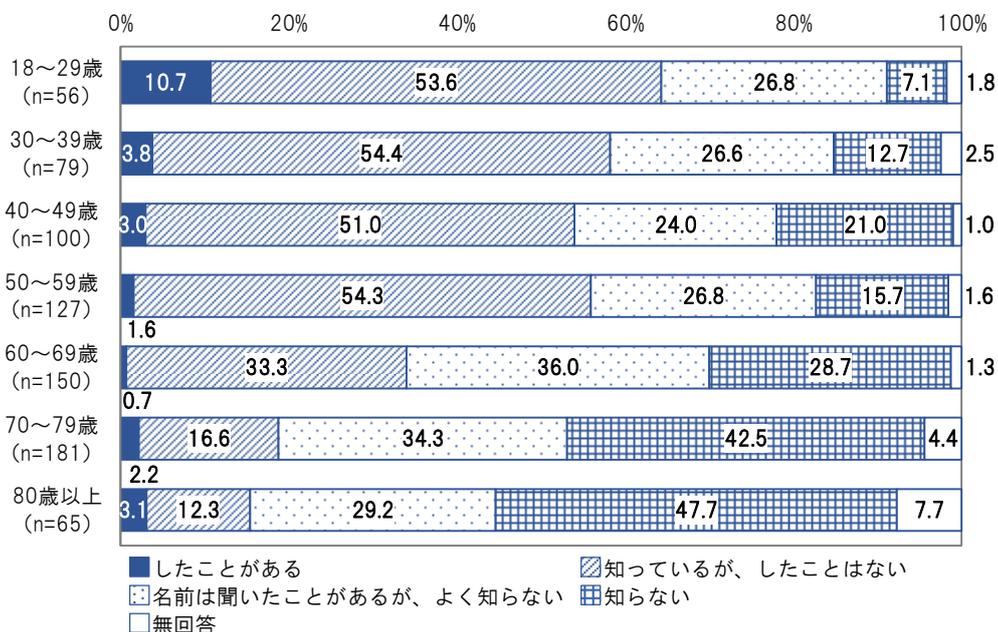
《性別》

- 性別にみると、「知っているが、したことはない」が男性では43.9%と4割を占めており、「したことがある」(3.9%)と合わせると、認知度は半数近くを占めており、女性の認知度(33.7%)を大きく上回っている。



《年代別》

- 年代別にみると、18~29歳で「したことがある」が約1割(10.7%)となっており、「知っているが、したことはない」(53.6%)と合わせると、認知度は6割以上となっており、その他の年代に比べて高くなっている。
- 概ね年代が下がるにつれて認知度が高くなる傾向がみられる。

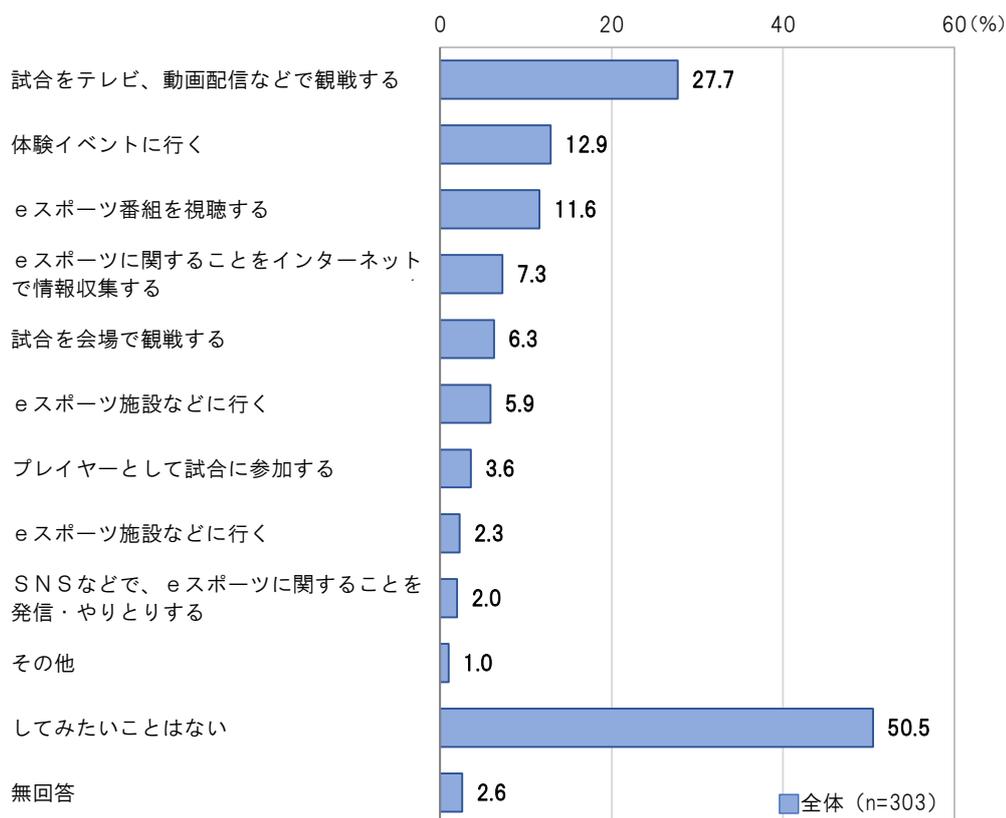


(2) eスポーツに関してしてみたいこと

※(1)で「したことがある」または「知っているが、したことはない」と回答した方のみ

○eスポーツに関してしてみたいことについては、「してみたいことはない」が50.5%と約半数を占めて最も高くなっている。

○具体的にしてみたいことでは、「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」が27.7%と3割近くを占めて高く、次いで「体験イベントに行く」(12.9%)、「eスポーツ番組を視聴する」(11.6%)の順となっている。



《性別／年代別》※年代別の80歳以上は母数が少ないため参考値

○性別にみると、男性では「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」や「体験イベントに行く」、「eスポーツ番組を視聴する」などで、女性に比べて高くなっている。

○年代別にみると、ほとんどの年代で「してみたいことはない」が最も高くなっているのに対し、18～29歳では「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」が最も高くなっている。

(%)

		回答者数(人)	試合をテレビ、動画配信などで観戦する	体験イベントに行く	eスポーツ番組を視聴する	eスポーツに関する情報をインターネットで収集する	試合を会場で観戦する	eスポーツ施設などに行く
性別	男性	160	33.8	15.6	13.8	8.8	7.5	6.3
	女性	142	21.1	9.9	9.2	5.6	4.9	5.6
年代	18～29歳	36	44.4	11.1	16.7	19.4	5.6	13.9
	30～39歳	46	32.6	8.7	15.2	8.7	-	10.9
	40～49歳	54	20.4	24.1	16.7	11.1	11.1	13.0
	50～59歳	71	18.3	8.5	8.5	5.6	1.4	-
	60～69歳	51	27.5	15.7	9.8	2.0	9.8	-
	70～79歳	34	35.3	5.9	2.9	-	14.7	2.9
	80歳以上	10	30.0	20.0	10.0	-	-	-

(つづき)		回答者数(人)	プレイヤーとして試合に参加する	eスポーツ施設などに行く	SNSなどで、eスポーツに関するものを発信・やりとりする	その他	してみたいことはない	無回答
性別	男性	125	3.8	3.8	2.5	0.6	43.1	2.5
	女性	139	3.5	0.7	1.4	1.4	58.5	2.8
年代	18～29歳	31	5.6	5.6	5.6	-	25.0	2.8
	30～39歳	40	2.2	2.2	2.2	-	47.8	2.2
	40～49歳	60	11.1	1.9	1.9	-	44.4	5.6
	50～59歳	69	1.4	2.8	1.4	-	62.0	4.2
	60～69歳	26	2.0	2.0	2.0	3.9	56.9	-
	70～79歳	33	-	-	-	-	55.9	-
	80歳以上	5	-	-	-	10.0	50.0	-

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

11. 大津市のスポーツ施策について

(1) 大津市の運動・スポーツの取組の満足度

○大津市の運動・スポーツの取組の満足度については、『満足』（「満足」＋「やや満足」）では、“全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実”が6.6%と最も高くなっているものの、すべての項目で1割未満となっている。

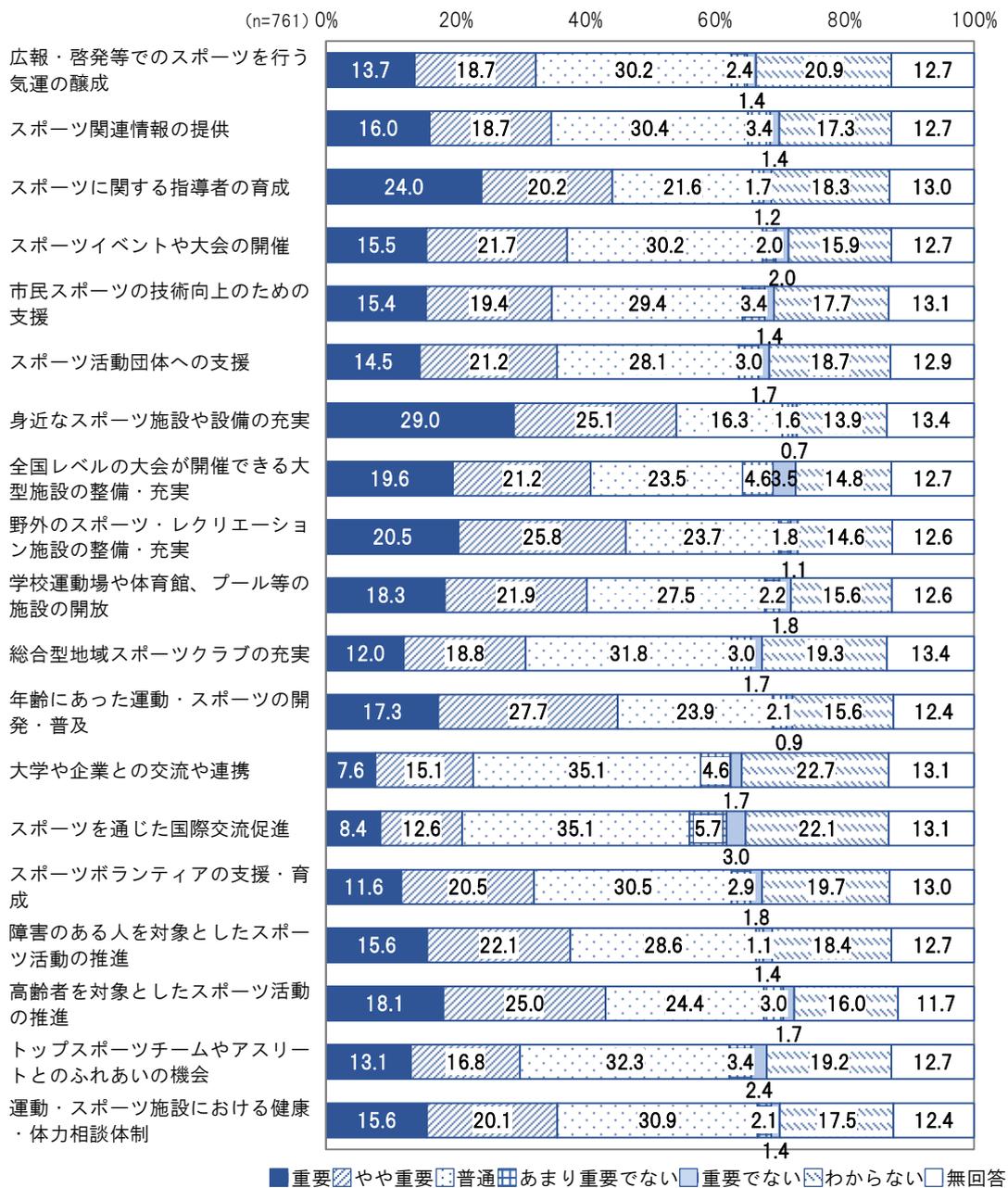
○『不満』（「やや不満」＋「不満」）をみると、“身近なスポーツ施設や設備の充実”で28.9%と3割近くを占めて最も高く、次いで“野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”（24.6%）、“全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実”（24.4%）、“年齢にあった運動・スポーツの開発・普及”（23.1%）、の順となっており、施設に不満を感じている人が多い結果となっている。



(2) 大津市の運動・スポーツの取組の重要度

○大津市の運動・スポーツの取組の重要度については、『重要』（「重要」＋「やや重要」）では、“身近なスポーツ施設や設備の充実”が54.1%と半数を超えて最も高く、次いで“野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”（46.3%）、“年齢にあった運動・スポーツの開発・普及”（45.0%）、“スポーツに関する指導者の育成”（44.2%）の順となっている。

○満足度と比較すると、“身近なスポーツ施設や設備の充実”や“野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”、“年齢にあった運動・スポーツの開発・普及”、“スポーツに関する指導者の育成”では重要度が高いのに対し、満足度が低い項目となっている。



(3) 重要度と満足度のポートフォリオ分析

「ポートフォリオ分析」とは、顧客満足度調査等で用いられる分析手法の一つ。

本調査では、大津市が実施する大津市の運動・スポーツの取組について、「満足度」と「重要度」を、それぞれ点数化して2次元グラフに配置することにより、優先的に改善が求められる取組を検討するための一つの基礎資料とする。

分析にあたり、「満足度」と「重要度」については、回答を点数化して平均値を算出した。それぞれ点数付けについては、下記の通り。

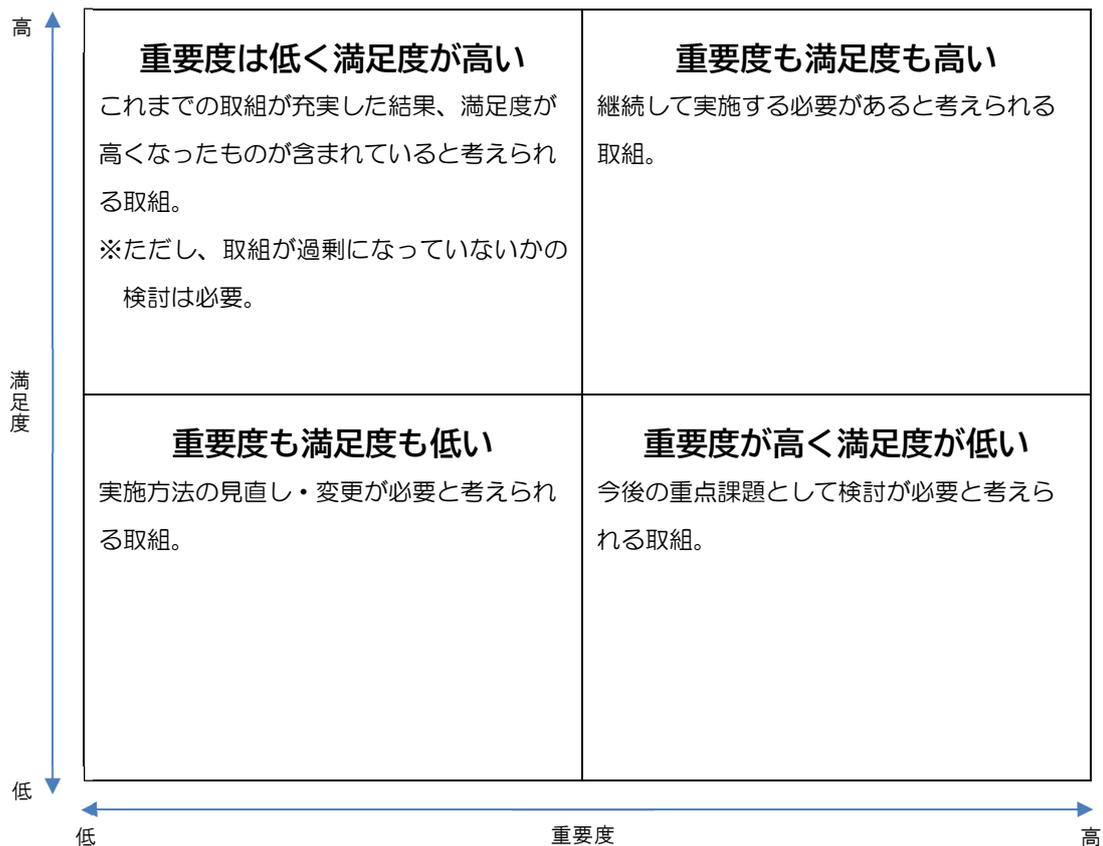
【満足度】

「満足」を5点、「やや満足」を4点、「普通」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点

【重要度】

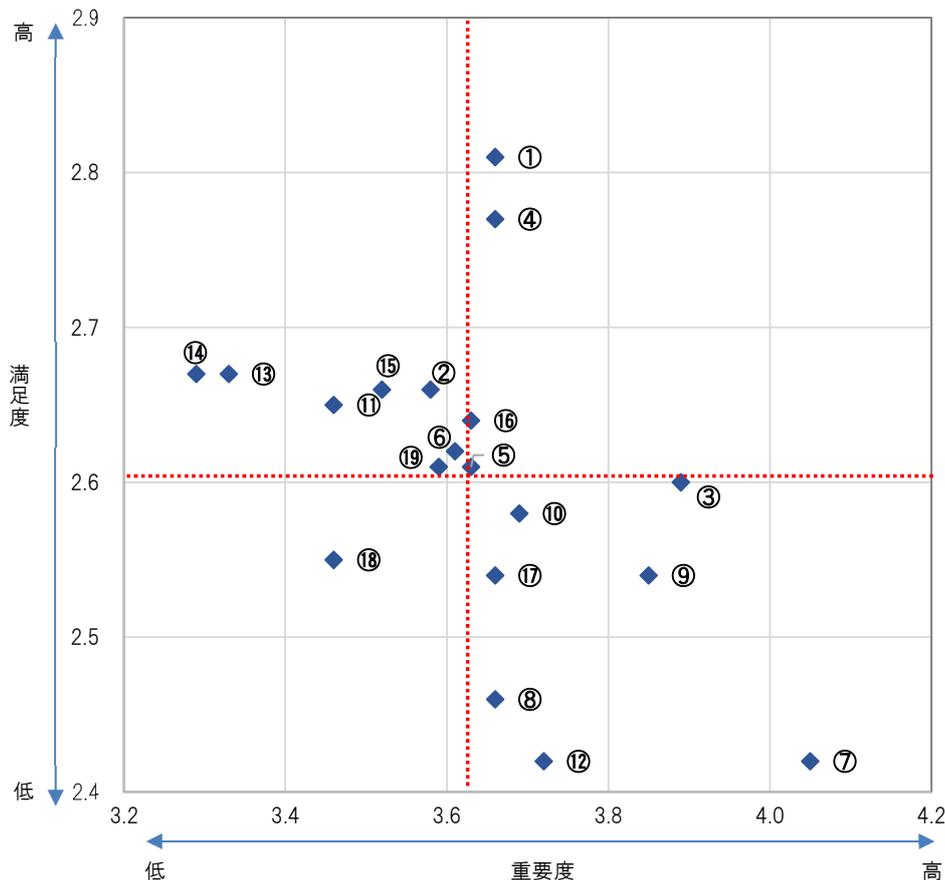
「重要」を5点、「まあ重要」を4点、「普通」を3点、「あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点

4象限マップのエリアはそれぞれ、下記のように定義づけられる。※以降の調査項目も同様。



《性別：男性》

○性別にみると、男性では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

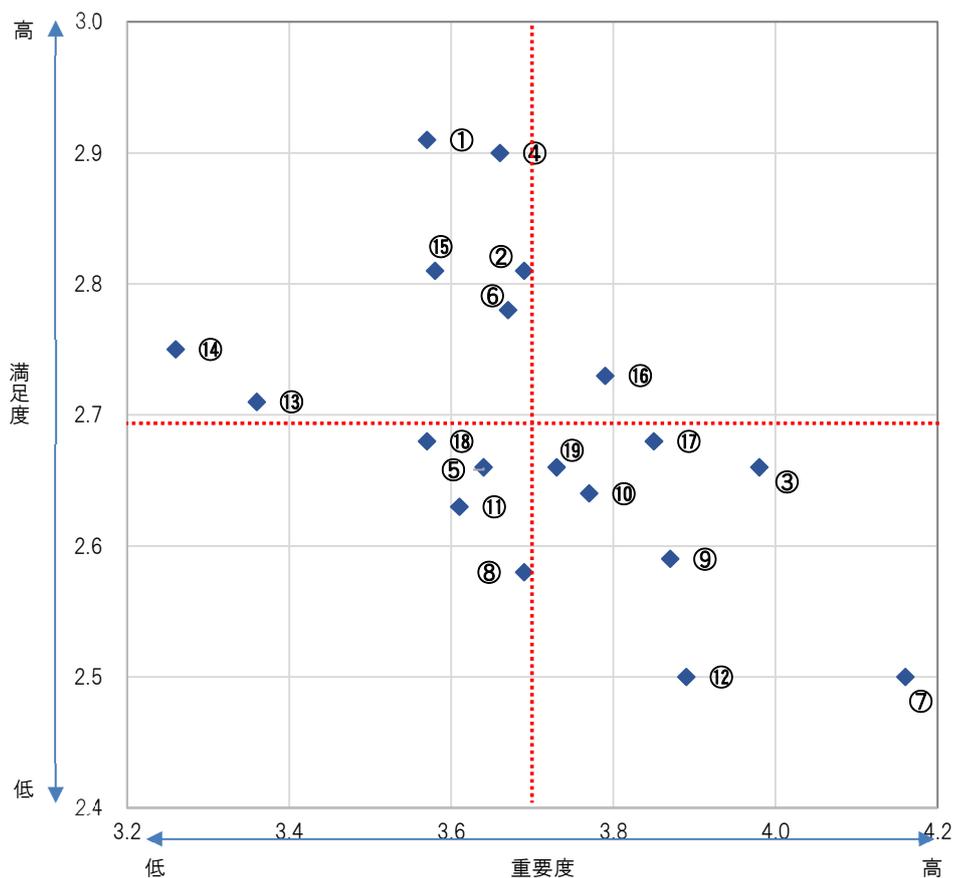


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.66	2.81
②スポーツ関連情報の提供	3.58	2.66
③スポーツに関する指導者の育成	3.89	2.60
④スポーツイベントや大会の開催	3.66	2.77
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.63	2.61
⑥スポーツ活動団体への支援	3.61	2.62
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.05	2.42
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.66	2.46
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.85	2.54
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.69	2.58
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.46	2.65
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.72	2.42
⑬大学や企業との交流や連携	3.33	2.67
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.29	2.67
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.52	2.66
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.63	2.64
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.66	2.54
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.46	2.55
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.59	2.61

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《性別：女性》

○性別にみると、女性では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」、「⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。男性と比較すると、ほとんどの項目で女性の方が満足度は高くなっている。

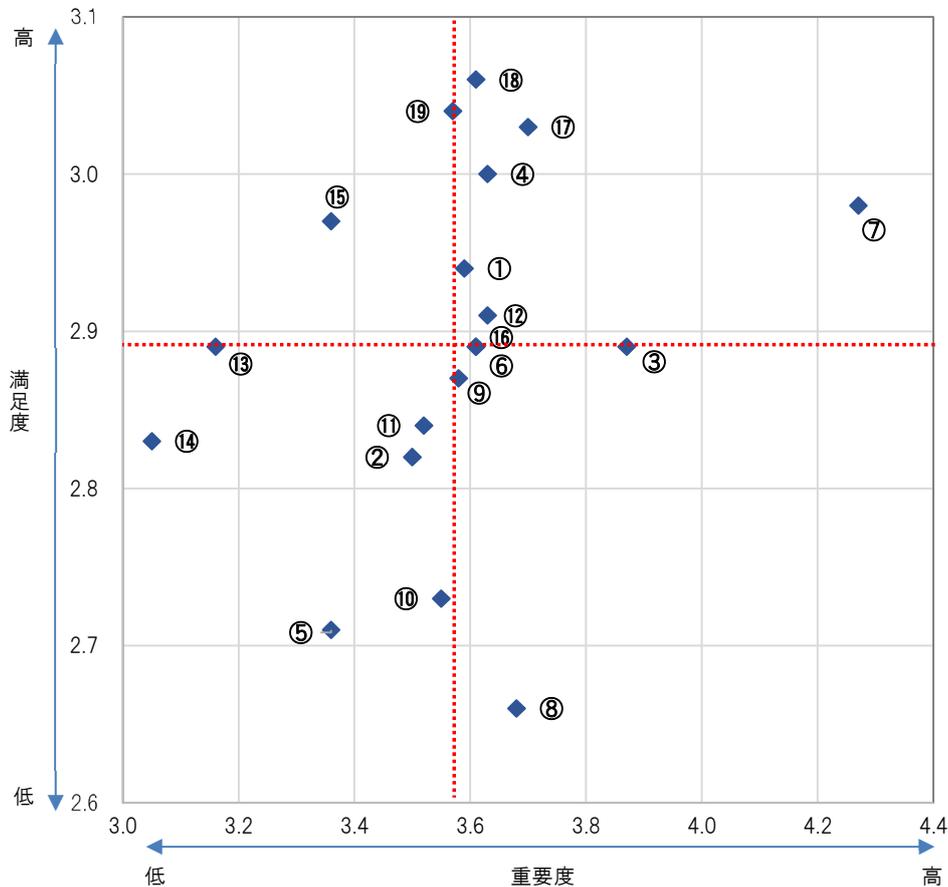


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.57	2.91
②スポーツ関連情報の提供	3.69	2.81
③スポーツに関する指導者の育成	3.98	2.66
④スポーツイベントや大会の開催	3.66	2.90
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.64	2.66
⑥スポーツ活動団体への支援	3.67	2.78
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.16	2.50
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.69	2.58
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.87	2.59
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.77	2.64
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.61	2.63
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.89	2.50
⑬大学や企業との交流や連携	3.36	2.71
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.26	2.75
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.58	2.81
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.79	2.73
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.85	2.68
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.57	2.68
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.73	2.66

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：18～29歳》

〇年代別にみると、18～29歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑥スポーツ活動団体への支援」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

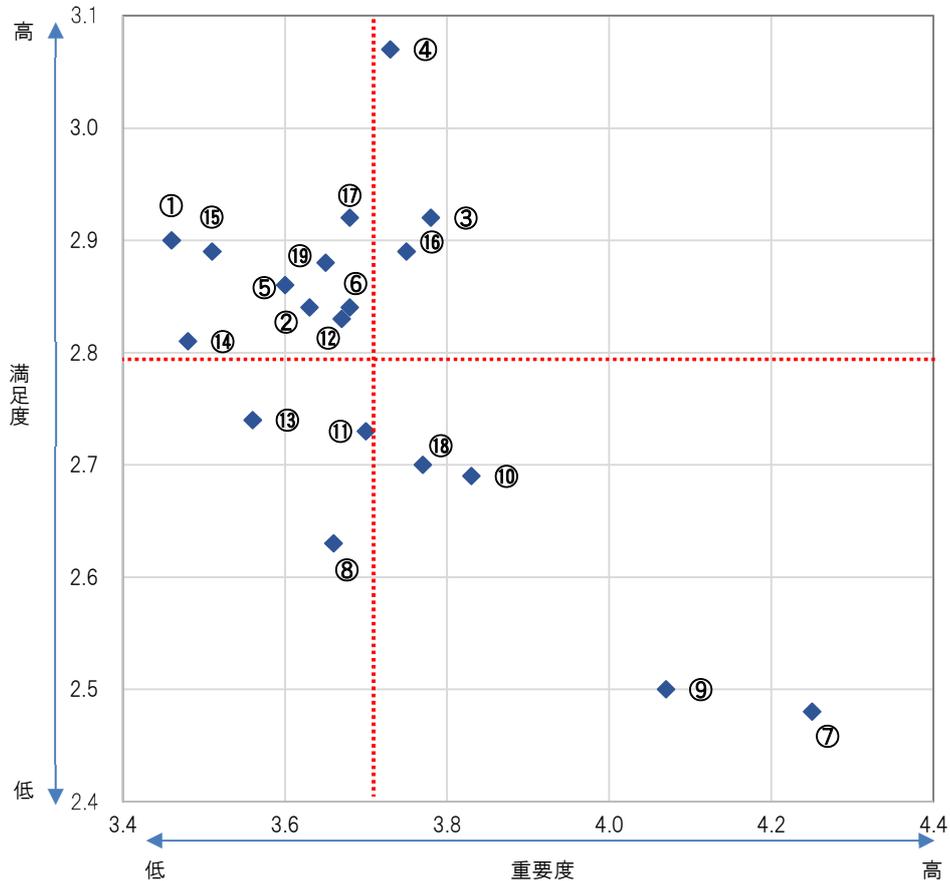


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.59	2.94
②スポーツ関連情報の提供	3.50	2.82
③スポーツに関する指導者の育成	3.87	2.89
④スポーツイベントや大会の開催	3.63	3.00
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.36	2.71
⑥スポーツ活動団体への支援	3.61	2.89
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.27	2.98
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.68	2.66
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.58	2.87
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.55	2.73
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.52	2.84
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.63	2.91
⑬大学や企業との交流や連携	3.16	2.89
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.05	2.83
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.36	2.97
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.61	2.89
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.70	3.03
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.61	3.06
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.57	3.04

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：30～39歳》

○年代別にみると、30～39歳では「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

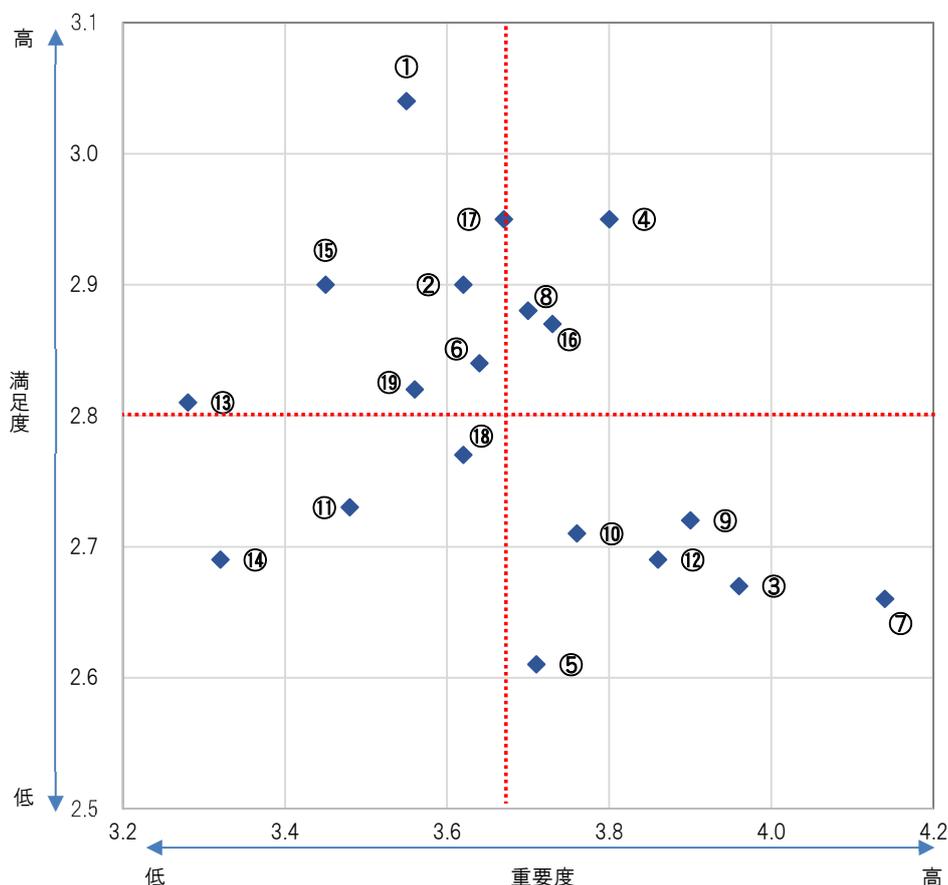


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.46	2.90
②スポーツ関連情報の提供	3.63	2.84
③スポーツに関する指導者の育成	3.78	2.92
④スポーツイベントや大会の開催	3.73	3.07
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.60	2.86
⑥スポーツ活動団体への支援	3.68	2.84
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.25	2.48
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.66	2.63
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	4.07	2.50
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.83	2.69
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.70	2.73
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.67	2.83
⑬大学や企業との交流や連携	3.56	2.74
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.48	2.81
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.51	2.89
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.75	2.89
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.68	2.92
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.77	2.70
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.65	2.88

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：40～49 歳》

○年代別にみると、40～49 歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑤市民スポーツの技術向上のための支援」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

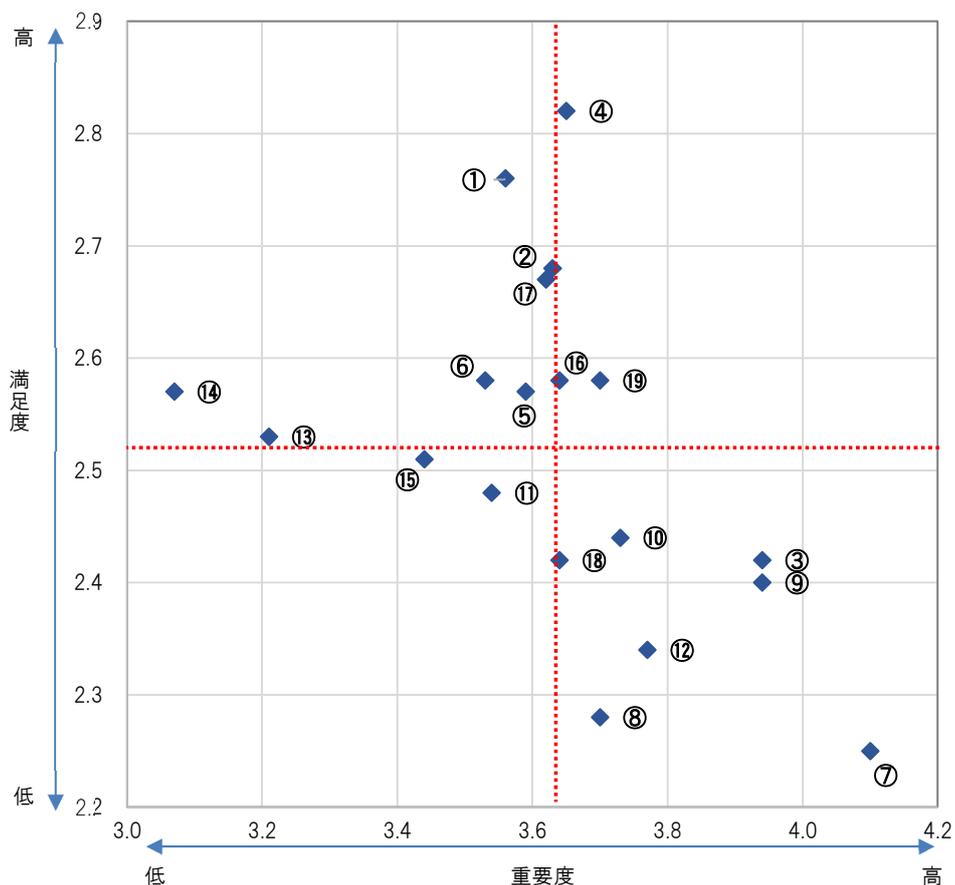


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.55	3.04
②スポーツ関連情報の提供	3.62	2.90
③スポーツに関する指導者の育成	3.96	2.67
④スポーツイベントや大会の開催	3.80	2.95
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.71	2.61
⑥スポーツ活動団体への支援	3.64	2.84
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.14	2.66
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.70	2.88
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.90	2.72
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.76	2.71
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.48	2.73
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.86	2.69
⑬大学や企業との交流や連携	3.28	2.81
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.32	2.69
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.45	2.90
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.73	2.87
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.67	2.95
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.62	2.77
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.56	2.82

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：50～59歳》

○年代別にみると、50～59歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑬年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑮トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

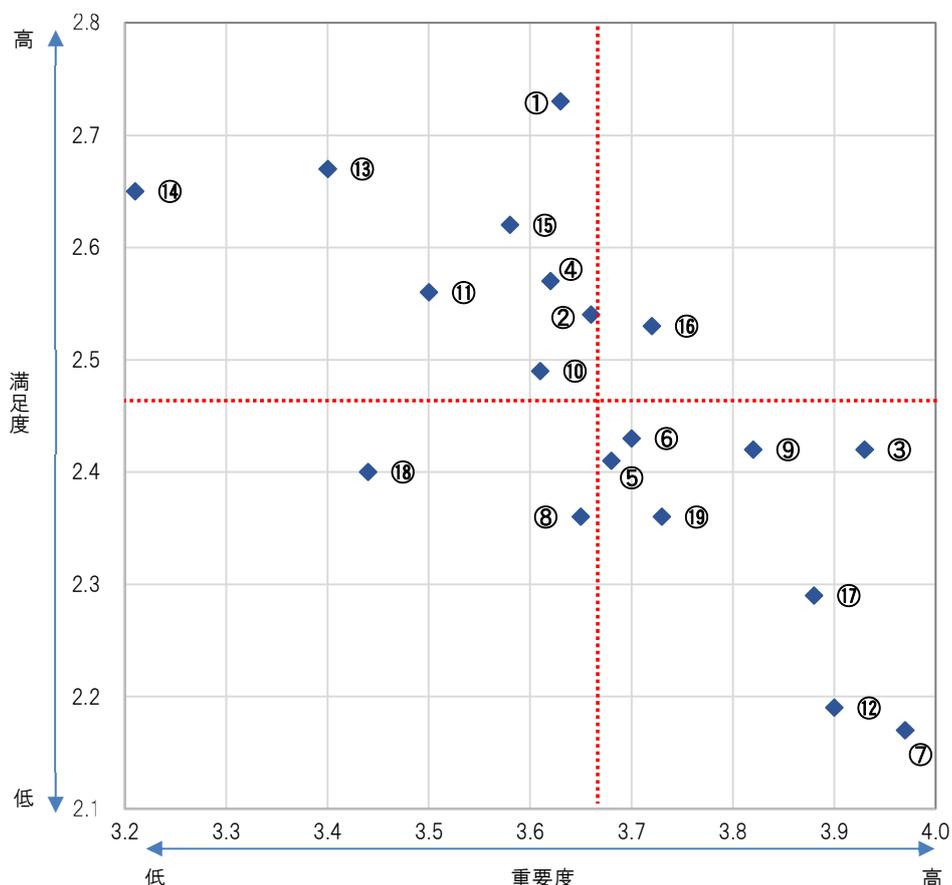


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.56	2.76
②スポーツ関連情報の提供	3.63	2.68
③スポーツに関する指導者の育成	3.94	2.42
④スポーツイベントや大会の開催	3.65	2.82
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.59	2.57
⑥スポーツ活動団体への支援	3.53	2.58
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.10	2.25
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.70	2.28
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.94	2.40
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.73	2.44
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.54	2.48
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.77	2.34
⑬大学や企業との交流や連携	3.21	2.53
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.07	2.57
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.44	2.51
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.64	2.58
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.62	2.67
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.64	2.42
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.70	2.58

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：60～69歳》

○年代別にみると、60～69歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑤市民スポーツの技術向上のための支援」、「⑥スポーツ活動団体への支援」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」、「⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

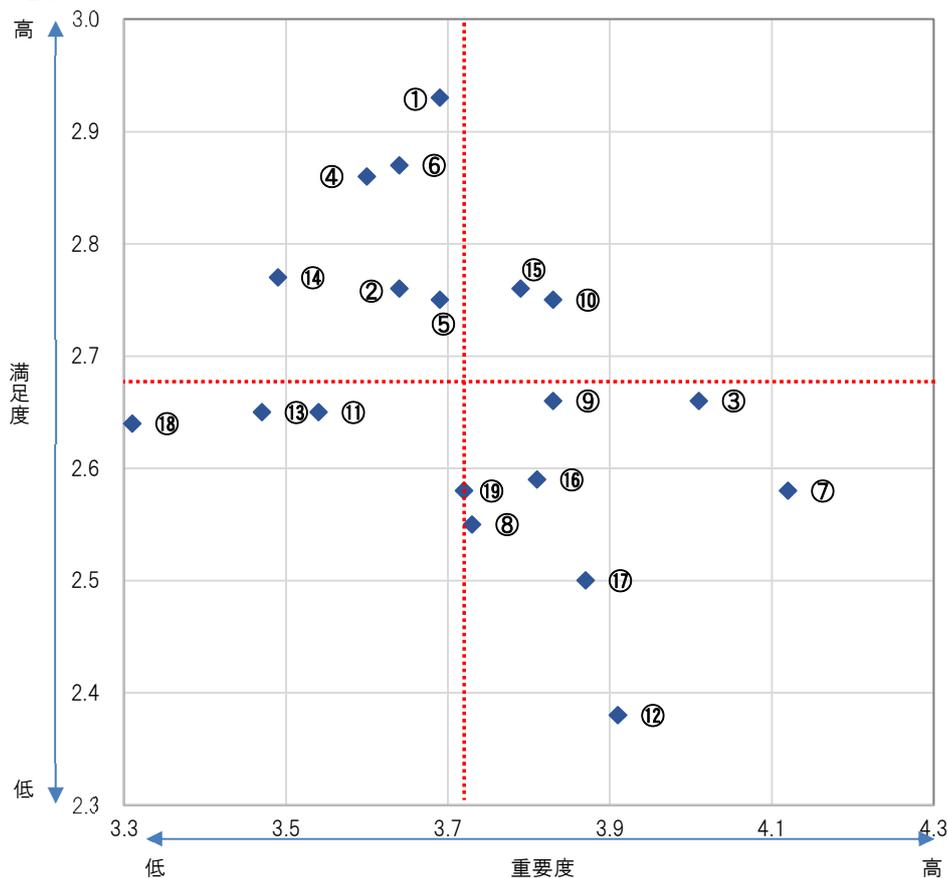


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.63	2.73
②スポーツ関連情報の提供	3.66	2.54
③スポーツに関する指導者の育成	3.93	2.42
④スポーツイベントや大会の開催	3.62	2.57
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.68	2.41
⑥スポーツ活動団体への支援	3.70	2.43
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	3.97	2.17
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.65	2.36
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.82	2.42
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.61	2.49
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.50	2.56
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.90	2.19
⑬大学や企業との交流や連携	3.40	2.67
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.21	2.65
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.58	2.62
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.72	2.53
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.88	2.29
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.44	2.40
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.73	2.36

※グラフの赤線は「重要度」・「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」・「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：70～79歳》

○年代別にみると、70～79歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」、「⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」、「⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

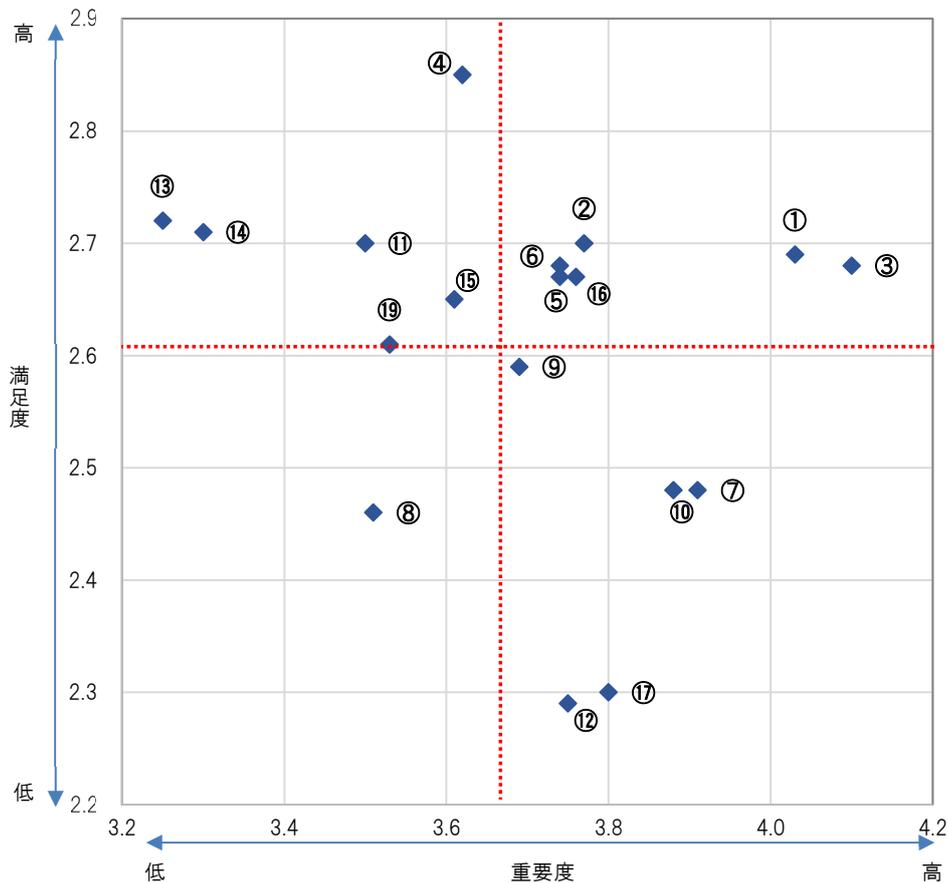


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.69	2.93
②スポーツ関連情報の提供	3.64	2.76
③スポーツに関する指導者の育成	4.01	2.66
④スポーツイベントや大会の開催	3.60	2.86
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.69	2.75
⑥スポーツ活動団体への支援	3.64	2.87
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.12	2.58
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.73	2.55
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.83	2.66
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.83	2.75
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.54	2.65
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.91	2.38
⑬大学や企業との交流や連携	3.47	2.65
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.49	2.77
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.79	2.76
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.81	2.59
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.87	2.50
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.31	2.64
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.72	2.58

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：80歳以上》

〇年代別にみると、80歳以上では「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑬高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。



	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	4.03	2.69
②スポーツ関連情報の提供	3.77	2.70
③スポーツに関する指導者の育成	4.10	2.68
④スポーツイベントや大会の開催	3.62	2.85
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.74	2.67
⑥スポーツ活動団体への支援	3.74	2.68
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	3.91	2.48
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.51	2.46
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.69	2.59
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.88	2.48
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.50	2.70
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.75	2.29
⑬大学や企業との交流や連携	3.25	2.72
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.30	2.71
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.61	2.65
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.76	2.67
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.80	2.30
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.16	2.59
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.53	2.61

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

Ⅲ 自由意見

市民の運動・スポーツ活動を活発化させるために必要なことについての意見や提案については、253人（記入率：33.2%）より、327件の意見があった。

主な内容別での意見件数は以下の通りとなっており、情報提供を含む広報・啓発の充実に関する要望が多い結果となっている。

意見内容	意見件数
施設の充実に関する意見・要望	59
広報・啓発、情報提供に関する意見・要望	42
イベントに関する意見・要望	33
施設の利用や予約、利用料金に関する意見・要望	29
子どものスポーツの推進に関する意見・要望	28
行政に関する意見・要望	19
施設の場所（アクセス性の向上等）に関する意見・要望	18
特定の競技や施設に関する意見・要望	18
指導者の育成等に関する意見・要望	11
経済的負担の軽減に関する意見・要望	11
教室・クラブに関する意見・要望	9
公園に関する意見・要望	8
プロスポーツ等との連携に関する意見・要望	7
企業・事業所等への働きかけに関する意見・要望	6
アンケートに関する意見・要望	4
運動・スポーツ参加者へのインセンティブの付与に関する意見・要望	3
地域のスポーツ関連団体に関する意見・要望	3
その他	19

詳細な意見内容は、調査に関係している内容のみ次ページ以降に年代別に掲載。

《18～29歳：17件》

意見	性別	年代
ハンドボールができる施設が市内でも限られている。もう少し環境を整えていただけると助かります。	男性	18～29歳
我が家には障害のある子がいるのですが、正直なところ、健常者と同じようにスポーツすること自体が難しいです。良き指導者とめぐり逢い、勝負とか優劣でなくスポーツ自体の楽しみがみんなに伝われば良いし、その機会があることを望みます。	男性	18～29歳
施設の拡充、スポーツクラブの設置、施設利用料の引き下げ。まずは子どもたちが快適かつ安全にスポーツを楽しめる環境づくりを行い、地域全体で盛り上がっていくことが望ましい。	男性	18～29歳
認知していないことが多かった。大きな大会の関係や他県の人流入を促すため、ある程度の規模感のある設備された施設があると今後の仕掛けがやりやすそう。老人のための取り組みをボランティアで賄うのではなく、10年後の子ども達の運動教育を体系的な組織とそれに見合う資金で運営してほしい。	男性	18～29歳
普段、テニスをよくしますが雨天の場合はできないので、屋内の施設があればありがたいです。	男性	18～29歳
大津市は野球ができるグラウンドが少ないと思う。特に競技人口も多いのに不思議だ。	男性	18～29歳
教育機関と連携することで、子どもと親の両方をスポーツ活動に巻き込むことができると思う。スポーツ活動場所の近くに、出店やキッチンカーを集めることでより人がスポーツ活動に興味を持ってくれると思う。	男性	18～29歳
大津市への転入者が増加している中、転入者が経験していたスポーツを大津市で始めたいと思っても、どのように始めたら良いのかわからない。もう少し行政が支援すべきだと感じる。大津市の財政が安定して黒字となっているのでぜひとも取り組んでいただきたい。	女性	18～29歳
SNSなどによる健康・スポーツに関する情報発信がもっと活発になると、運動・スポーツの関心が高まるのではないかと思います。仕事で忙しい人でも健康管理ができるようアプリ活発などをしていただけると、市民の運動・スポーツ活動がもっと活発になるのではないのでしょうか。	女性	18～29歳
大津市がスポーツに関して何か取り組んでいる様子が普通に生活していると全く見えてこないの、やる気あったんだ?という感じがしました。せっかく取り組まれているのだったら、通勤の一駅分しか歩かないような人間にも伝わるようにしてほしいと思いました。	女性	18～29歳
若者が一人でも気軽に参加できるスポーツの機会があればと思います。安価なジムがあると嬉しいです。	女性	18～29歳
まず知名度を上げる。SNS(インスタ・ツイッター等)。トップアスリートとのコラボ。若い世代に普及していないので、大学や高校と連携(部活)。スポーツ好きなので活発化したら嬉しいです。	女性	18～29歳
働き方改革による自由時間の増加。	女性	18～29歳
個人的な意見になりますが、私は高校でやっていたフェンシングが大学生になった今も気軽にどこかでできないかなと考えることが多いです。でも、大会など公式なものに出られるほどではなく、できる人同士集まって好きに戦ってみたいという程度です。世代など関係なしに、同じスポーツが好きな人同士集まれるイベントがあったりしたらとても嬉しいです。スポーツでつながれる仕組みがあったらと思います。	女性	18～29歳
私のようなスポーツに興味がない層に関心を持ってもらうことが必要であると感じます。	女性	18～29歳
もう少し運動できる場所を増やしてほしいです。	女性	18～29歳
子どもたちが遊びながら、体力・筋力などを作れる施設や遊具を設置してほしい。	女性	18～29歳

《30～39歳：31件》

意見	性別	年代
子どものスポーツ活動の費用助成があると良いと思います。子どもがやると、大人も一緒にやることになるものもあると考えています。またスポーツの種類によっては、初期費用がいくらかかかってしまうものもあると考えられますので、その敷居を下げる取組が必要ではないでしょうか。また、日活困窮者世代の子どもも気軽に参加、継続できるスポーツやその国体があると良いなと思っています。親の都合で会費が払えず、せっかくやりたいものを継続できなくなることはコロナ禍でもありました。スポーツを日活にゆとりのある人々向けの娯楽だけにせずに（英国では、収入格差がそのまま子どものスポーツでの成績の差になっているようです）、広く一般にアクセスできるように手引きを考えます。	男性	30～39歳
5月に引越したばかりで大津市のスポーツへの取り組みをよくわかっておりません。お役に立てませんでしたら申し訳ありません。	男性	30～39歳
子どもへ対してのスポーツへの興味。子どもがスポーツをすると親も自然とそのスポーツに対して意識が高まる。	男性	30～39歳
水中ウォーキングのできる温水市民プールを増やす。民営のスポーツジム、プール等の利用料金への補助。「月～回以上の利用実績に応じて」といったインセンティブをつけた上で。	男性	30～39歳
2歳と0歳の子どもがおり、スポーツする時間がないように思えます。そういった世代にもスポーツができるような体制にできるといいですね。	男性	30～39歳
スポーツや子ども達が遊べる所を増やしてほしい。	男性	30～39歳
未就学児から様々なスポーツや運動に触れられると良いと思う。休日にもっと子どもたちが自由に運動できる場所が増えると良いと思う(休日は混むので)。公園や広場が少ない。空いた土地などはマンションなど住居ではなく、子どもが気がねなく遊べる安全なスペースにしてほしい。	男性	30～39歳
大津市には、なぎさ公園をはじめスポーツ施設を設置するスペースは町中にもたくさんあると思います。スポーツ施設を設置することで町の活性化にもつながるので積極的に行っていって頂きたいです。	男性	30～39歳
未就学児から中学生までが遊べる遊具や施設のある公園があれば基礎体力も向上してスポーツへの参加が広がると考える。子どもが体を小さい時から動かせる公園が少ない。マンションも増加してファミリー層が多いのに子どもが遊ぶ所が少ないし狭い。	男性	30～39歳
スポーツ関連の情報をもっと発進してほしい。初心者でも参加できるスポーツができれば良いと思う。	男性	30～39歳
スポーツ施設の魅力向上のため、経営や施設の維持管理に積極的な民間委託を導入すべき。	男性	30～39歳
今回9月の大津市民体育大会にバレーボールで参加させていただきました。とてもレベルは高く参加してとても楽しく感じました。このような機会があり良いと思います。体育館設備が老朽化しているので新しい設備にしていだけたらありがたいです。	男性	30～39歳
私のような、スポーツに直接触れない人は、スポーツをした/見た人の行動を通して、スポーツに対する印象を受ける。公共の場でスポーツをして/見て騒ぎ、周囲に迷惑をかける人がいると、騒ぐ人そのものへに限らず、スポーツへの印象も悪くしてしまう。そのような影響を避けるためには、スポーツに関わる人たちが、ところかまわず騒ぎ散らさずに、おとなしくしていただけるようにする教育が必要だと思う。	男性	30～39歳
指導者の意識の改革。特に小学生のうちには、しているスポーツが嫌いにならないような関わりが必要だと思う。できていない所に対して寄り添う支援は大切であるが人格を否定するような指導は、あってはならないと思う。現状は、まだ後者が多い。	男性	30～39歳
大津市に(交通の便の良いところ)芝生や人工芝のグラウンドやサッカー場を作っていただきたいと思っています。	男性	30～39歳

意見	性別	年代
<p>広報等を見る機会が増えてきて、大津市が運動・スポーツに力を入れていることは情報としてもよく入ってきます。私も運動がしたいなともあります。ただ、生活の優先順位を付けると、家事、育児が先にあり、それだけで精一杯なのが現状です。運動・スポーツが生活の習慣になったらいいなと心から思います。私もそうですが、知人が精神的に落ち込み元気がない時、体を動かすことで前向きになれたり、頑張ろうという気持ちになれた経験もあります。運動、スポーツが心にも大きく影響を与えてくれることなど、市民の人たちがもっと理解を深めることで、活発化させることができるのではないかと思います。私もスポーツや運動がやりたいだけではないのではなく、心に余裕をつくり、行動に移せるよう取り組んでいきたいと思っています。子どもがeスポーツに興味を持っています。大津市でイベントがふえたら嬉しいなと思います。大変だとは思いますが、活動の活発化を応援しています。</p>	女性	30～39歳
<p>市民プールや学校のプールの開放をしてほしい。特に学校プールの開放は夏休み期間中に、児童が交流する場の1つとして開放してほしい。市民がスポーツを身近に取り入れられるように、公的施設及び民間施設でもスポーツ教室のようなものを幅広い時間帯で導入してほしい。子ども向け、大人向けなど対象者別で、ライフスタイルの多様性に添って柔軟に対応でき、なおかつ費用負担のない（あるいは数百円単位）教室の開催が望ましい。</p>	女性	30～39歳
<p>結婚して滋賀にきましたが、スポーツ系の施設が整ってなさすぎて利用する気すら起きません。施設が整ってないと感じているからこのアンケートをしているのでしょうから、施設をしっかりとしてほしいです。あと、汚すぎます。どこもかしこも塗装やコンクリートにヒビが入っていたりします。又その割に料金も高いです。どうにかする気があるならしてほしいです。</p>	女性	30～39歳
<p>トップアスリートの指導が受けられる子どものスポーツ教室の充実。女性（子育てママ）が自分の時間を見つけてスポーツができるようになるための支援。全国大会レベルのスポーツ大会ができる施設の充実、また立地の良い（駅から近いなど交通の便が良い）施設を増やす。</p>	女性	30～39歳
<p>民間企業が運営しているジムとの連携を行い、市営のジムやプールなどの近場に住んでいない人も市営価格で気軽に身体を動かせるような体制づくりが必要かと感じます。特に大津市は広範囲に広いので、田舎の方だとやりたくてもやれない、行きたくても行けない人がたくさんいると思います。</p>	女性	30～39歳
<p>雑草処理をする。理由：折角広い公園や側道があるのに草が多すぎて非常に歩きにくい。一番手軽なウォーキングの邪魔にもなっていると思う。</p>	女性	30～39歳
<p>キレイな施設、ドリンク（フリー）、広告、給料増、勤務形態、企業（会社でスポーツ推進）中小企業、女性が活動しやすく（男性が多い気がする）。お金や時間に余裕のある人がスポーツをしてるイメージです。独身、富裕層、学生は習い事（学校）に偏らず、地域で活動させたい。教員の負担減、貧困など。働く家庭持ちは忙しい、自分にお金をかけられない。これを改善することが必要かと存じます。ありがとうございました。</p>	女性	30～39歳
<p>子どもが保育園でまだ小さいのでなかなか参加できません。小学生くらいになれば家族で参加したいと思っています。</p>	女性	30～39歳
<p>スポーツに関して興味はありますが、滋賀県でどのような施設があってもイベントがあるのか全然知りません（最近、滋賀に引っ越してきたこともあるので）。滋賀割りや大津割と魅力的な取り組みをされているので、それに関連して情報発信してもらえると情報をキャッチできると思います（スポーツのことも）。高齢社会のため、健康を維持することはとても大切になってくると思います。どの世代にもそれぞれの課題、目標があります。それにあつた施設、取り組みがあると嬉しいです。運動となると1人で続けるのは難しいです。誰かに教えてもらえると続きます。指導者の充実も期待したいです（パーソナルトレーニングは効果ありでした。でも、お金が続きません）。調査、お疲れ様です。参考になるといいのですが。</p>	女性	30～39歳
<p>事後に知ることが多いので知ることができるよう発信してほしいです。SNS（インスタグラム、ライン）、広報、チラシなど。</p>	女性	30～39歳
<p>大津京にはホームセンターがありません。あれば自分で運動するための道具をつくれます。また、ホームセンターなのでトレーニングの道具も売れます。</p>	女性	30～39歳
<p>広報などで掲載する以外に電車などにポスターなど貼ってくれると目にとまりやすいと思います。参加費も参加しやすいようワンコインでできると嬉しいです。</p>	女性	30～39歳

意見	性別	年代
大阪から昨年滋賀に引っ越してきましたが、子どものスポーツに関する習い事を探す時に教室数が少なく、近くにあまり習い事ができる場所がないので諦めたということもあります。スポーツ教室の数を増やしていただけるとありがたい。	女性	30～39歳
駐車場がどの施設も少なすぎます。増やしてほしいです。何かをしたい、観たいと思っても行きにくいです。	女性	30～39歳
近くの公園ではボール遊び等ができず、子どもたちがのびのびと、身体を動かして遊べる場所が身近に少ないと感じている。スポーツに興味を持つきっかけとして、まず環境を整えることが大事なのではないかと思う。習い事となると1つの競技しか選べないことが多い。夏はプール、春秋は色々な種目のスポーツ、冬は体育館など、1年を通じて、親子で運動を楽しめるそんな機会があれば参加したいのと思う。毎年、夏が異常な暑さとなり、外で身体を動かしたいのに、危険なレベルである。冷房の整った大型室内施設を作してほしい(子どもが安心して室内で大型遊具で遊べるといいのに)。	女性	30～39歳
さまざまな年齢の方々に認知してもらおうことが最も重要だと思うので、ポスターや広告で知らせることが必要だと思います。	女性	30～39歳

《40～49歳：28件》

意見	性別	年代
スポーツ関連情報の地道な提供。ポイント制の導入（スポーツイベントに参加、スポーツ施設利用などに応じて）などですかね。	男性	40～49歳
公園などにバスケットゴールを置いたりしてほしい。滋賀は少ないと思います。	男性	40～49歳
地域の体育振興の会員としてスポーツに参加させていただいております。体育館の利用（予約）がネットでできるようになったことは大きな改善と思いますが、設備の老朽化が進んでいる施設が見受けられ残念です。全国規模の大会を催すには少々改善しなければならない施設も多く感じます。また、市民にスポーツとまでは言わずとも、運動する機会や場所があることを発信する工夫がもっと必要だと思います。アプリがあるというのも本アンケートに記載されていて初めて知りました。せっかく費用をかけているのでしたら、アプリからURLへリンクするなどの関連性を持って市の発信につなげていただければ利用者、利用率、機会が増え認知されると思います。最後に、スタッフの方々、頑張ってください。	男性	40～49歳
将来を見据えて子どもたちがクラブチームとかで頑張ってる練習している所に場所を定期的に取り換える環境や価格に対しても配慮してほしい。	男性	40～49歳
正直なところ、大津市が今何をやっているかも情報が入ってこない（ハード面は除く）。もう少し市民に届くスポーツ行政の実施が必要ではないか。	男性	40～49歳
私事ですが、ボルダリングに興味がありますが、日々仕事、家事、育児に追われ、やってみたいという意欲・思いにブレーキがかかっている状態です。例えばですが、近所の自治体の施設なり、市立学校等で初心者歓迎のインストラクター付きの無料(良心的な金額でもOKですが)レクチャーや、ボルダリング施設の割引チケットを滋賀割みたいな感じで、LINE等で気軽に配布されたのであれば、背中を後押しする機会にもなりうるであろうし、普段、あまり良い顔をしない妻にも「無料体験を近所でやっているから」とか、「割引チケットあるから」と同意を得やすい状況になる気がします。世間のパパやママ、スポーツしたいけどきっかけ待ちの方多いのでは。	男性	40～49歳
自転車のサイクリングロード整備が進んでいるのに感謝している。さらなる整備に期待している。昔やっていた比叡山ヒルクライム大会を復活させてほしい。他の場所でも自転車大会を新しく開催してほしい。子ども用の公園、スポーツ施設、公園の遊具の整備をもっと進めて、子どもが体を動かせる場所を増やしてほしい。	男性	40～49歳
公共体育館を個人利用するハードルが高い(料金、申込)。例：福井県敦賀市。	男性	40～49歳
運動やスポーツができる施設が必要であり、子どもの頃から身近に感じられる環境づくり、雰囲気づくりが重要だと思う。市役所の移転により、皇子山グラウンドがなくなるという話を聞いているが、代替施設の話はまったく出てこない。野球やサッカーをはじめ、市民の運動施設が一時的になくなるという話だけでは環境づくりとは遠い話になっている。子どもたちも様々な団体を通じて身近になっている施設を取り上げるだけではよくない。アスリートの育成にも影響がでると思う。皇子山球場や陸上競技場の料金もできるなら見直し、利用しやすいようにすれば良いと思う。	男性	40～49歳
数が多くて利用の機会を得やすいこと、駅の近くなので利便性の良い場所にあること(バスは少し不便)。	男性	40～49歳

意見	性別	年代
案内や申し込み方法が施設ごとに提供されているため、わかりにくいです。市で一括すると、活動に参加しやすいと思います。	男性	40～49歳
年齢を重ねても上達できるよう指導を受ける機会があれば良いと思います。	男性	40～49歳
気軽にいつでも行けるような低料金のスポーツ施設があれば良い。	女性	40～49歳
指導者の育成やお金をかけず（クラブチームや会場に入ったり）、子どもたちのスポーツの向上できるようにしてほしい。近い中学校に野球部がない。一時期はサッカー部もなかったりとメジャーなスポーツでも部がないのにびっくりしました。やりたくても部がなければクラブチームに入るしかない。入るためにはお金、またセレクションに受からないといけない。どの地域でも希望するスポーツができ、子どもたちが向上、成長できる環境を整えば良いと思います。	女性	40～49歳
スポーツ施設が誰でも公平に予約できるようになればよい(テニスコート平日、早い物勝ちなど、働いている人は無理)。子ども連れ・成人、老人のカテゴリーに分けるなどして、使いたい人が公平に使えるようになってほしいです。	女性	40～49歳
入会料などなく、都度払いきる1,000円以下のジムや手軽にできる（教えてくれる）パーソナルトレーニングがあると嬉しい。	女性	40～49歳
元々運動・スポーツにあまり関心がなく、どのような活動が現在行われているのかよくわかっていません。ただ、体を動かすことが心身の健康に良いということは確かだと思いますので、日常的に体を動かすことの大切さや興味を引く話題などに関する情報発信などがあれば良いのかなと思いました。インターネットは興味あるトピック以外見ないことが多いので、広報や新聞などでの発信の方が目に留まりやすいように思いました。	女性	40～49歳
国スポ、障スポのボランティアに応募しました。楽しみにしてる一方で、もう少し広報に力を入れて皆が知ると良いですね。彦根の新しい競技場で、桐生選手（陸上）との交流会があり、子どもたちにとって、すごく良い刺激になりました。無料でしたが、有料でも参加したいと思えるイベントでした。皇子山でも、トップアスリートのすごい技、技術を目の前で見て、刺激になるような、目標になるようなイベントがあると嬉しいです。	女性	40～49歳
自分の住んでいる地域(小学校区)に、どのようなスポーツ施設があるのか、意外と知られていないと思います。最寄りのスポーツ施設と、利用方法が町内の掲示板等で貼られていると、一度行ってみようと考える人が増える可能性があります。年配の方のサルコペニア肥満を予防するためにも、筋トレ・スポーツをし、優しい環境を地域の施設でつくれると良いと思います。あと、レイラック滋賀が将来J3に昇格すれば、県民のサッカーへの関心・興味も徐々に増え、スポーツの話題が日常に定着するよい流れになるかも知れないと、期待しています。	女性	40～49歳
子どもから大人まで日常でスポーツを親しむ機会がたくさんあるといいと考えます。体育館の誰でも利用できる日時（バドミントンや卓球など）がもっと幅広いと良いのと思います（今は水曜夜だけ?）。「〇〇というスポーツがしてみたい」と思った時に、安心した情報が入手できるツールがあれば便利だろうと思います。	女性	40～49歳
韓国のように近くの公園などに運動器具などを設置し、誰でも手軽に運動できる環境になれば良いと思う。またスポーツを頑張りたいが試合などの費用が高く、練習のみ参加という子も多いので助成金などがあるとありがたい。	女性	40～49歳
だいたいどの県も屋根のあるテニスコート（インドアコート）があるのに、スポーツクラブしかない。雨でうつつ家にいるより、雨でも外でスポーツができるようにそのような場所を大きく多く作ってほしい。	女性	40～49歳
幼児が運動・スポーツできる、教えてもらえる場が選べるくらい数がほしい。市の補助金で体験できると、色々なことにチャレンジできる。保育園など幼児の利用度の高いところに案内などチラシを置いて、見える機会を増やしてほしい。	女性	40～49歳
私は瀬田に住んでいますが、多くのスポーツ教室やイベントが浜大津～湖西に多く、参加しにくいです。同じ方の利用や申し込みになってると思い残念です。一方草津市はスポーツイベントも多く、企業や大学とコラボされていて進んでいるように思います。子どもたちの学びも多いです。	女性	40～49歳
琵琶湖を取り囲むロケーションを活かしてサイクリングロードの整備ができると良いと思います。青いラインだけでなく、車道や歩道と分離できれば世界に通用すると思います（しまなみ海道ごえ）。旅行者を誘致することを考え、沿道の宿泊施設の整備や荷物の配送サービス（身軽にサイクリングできるように、次の宿泊場所まで荷物を配達する）などが充実すると良いと思います。レンタルサイクルギア整備も。	女性	40～49歳

意見	性別	年代
子どもの頃にスポーツに親しんでいないと、大人になってからやりたいと思わない。親が共働きだとスポ小などに入れてやれない、小学校で専門の講師の先生に来てもらって、色々なスポーツを体験する場を作ってやってほしい。	女性	40～49歳
参加しやすい場所や時間が必要《最重要》。活動に参加したくても、車が運転できなかつたりして行くことができないことが多い。	女性	40～49歳
子どもが体操をしています、気軽に練習できる所がない。	女性	40～49歳

《50～59歳：44件》

意見	性別	年代
無料で利用できれば良いと思います。	男性	50～59歳
皇子山競技場と球場の全面改修を希望します。	男性	50～59歳
施設の充実ならびに駐車場の整備が不可欠です。長期的な視点で都市計画の中にスポーツ施設の充実を推進しないと、小手先の施策では発展どころかジリ貧になっていきます。単年度や短期間ではなく10年から20年先を見据えた施策や投資ができるかどうか重要だと思います。	男性	50～59歳
子どもがボール遊びをできる場所を増やす。	男性	50～59歳
知る機会がない。情報発信のやり方について工夫が必要。	男性	50～59歳
個人的にはあまりスポーツに関心ないが、取り組みとしては需要で大切なことだと思う。	男性	50～59歳
①メディア含む情報の発信。解説は正確に。②スポンサー含む予算確保。③指導者に専門家を。④体を動かすだけでなく座学の充実。動画で充分。⑤文化レベルでの浸透が必要。①～⑤が全て同時にできないと衰退する。楽しく体を動かそうレベルでは持続できない可能性あり。	男性	50～59歳
子どもが野球やサッカーをする所が少ない。	男性	50～59歳
スポーツ推進の目的そのものが、本アンケートのお願い文から読み取れなかったため、回答しづらかった。運動、スポーツ活動の必要性、費用対効果など、市民に向けた丁寧な説明を行い、十分理解を得る取り組みをなさってください。	男性	50～59歳
学校の運動場の開放。下津市の街の中にはボール遊びできる公園が少ない。もし防犯面が心配という理由で開放されていないのであれば、警備員を雇えば良い。雇用促進にもなる。皇子山の4面グラウンドに市役所が移転する案があるが、大反対である。市民のスポーツをする機会が減る。大津市は特に産業がある訳でもなく、急速な発展は望めない。びわこマラソンや比叡山へのトレッキング等スポーツを通してまちづくりをしていくのも一案と思います。	男性	50～59歳
スポーツが好きな方は健康増進を含め良い方向へ活動されていると思いますが、行政が介入するに関して、もっと他にしなければいけないことがたくさんあると思うし、もっと困っている方々への支援にお金を使っていた方が私はうれしいと思います。	男性	50～59歳
他地域の成功事例を確認する。本調査を電子化してはどうでしょうか、郵便代、集計など、費用かかる、税金は有意義に使用してほしい。	男性	50～59歳
東京都葛飾区に2年在住して（住民票は移さず）→23/9/末で再び大津市在住、東京都のスポーツに対する熱意（東京オリンピック開催が理由か）にびっくりしました。スポーツ施設が歩いて行ける場所に点在（車は不要）し、老人がラジオ体操に大勢集合し、スポーツセンターでは300円で2時間使えるトレーニング機が多数並べてあり、区立の温水プールで老人が健康のために日中過ごしている姿を見てやはり行政がスポーツに対して力を入れる重要性を感じました。大津から東京へ移住して初めてスポーツの重要性を正直感じました。今回、大津市も新たにスポーツに注力していることを知り、少し見直しました。我が街に少し期待が持てると思いました。今後年をとっても身体を動かしてゆきたいです。	男性	50～59歳
大津市民大会の活性化を希望します。特にスポーツ少年団、中学生たちが大津大会で「優勝する」という目標の指標になれる大会になってほしいと願います。県庁所在地の街である大津市で優勝した！と今後の自信にもつながると思います。	男性	50～59歳
持病があるため、スポーツはできない状況です。TVなどで観て楽しむことはしています。知識がなく申し訳ないです。	男性	50～59歳
健康診断結果とリンクさせて運動習慣に導くような取り組みがあると良い。	男性	50～59歳
プロスポーツが観戦できる設備施設の整備。バスケットボール以外にも現在の施設を再整備して改善してほしい。他のスポーツのために。	男性	50～59歳

意見	性別	年代
イベントの告知がほとんどできていないと感じています。もっと告知をしっかりしないと参加者は増えないと思います。申込手続きをデジタル化していただきたい。コロナでスポーツ熱が下がっている中、企画と告知をしっかりとしていかないと参加者は増えません。よろしくをお願いします。	男性	50～59歳
地域によっては高齢になると行事に参加したくても交通手段などが少なく参加できない。運動スポーツ施設も古びていて利用できないものもある。身近なグラウンドは草が生え、雨が降ると水たまりができ、しばらく使用できなかつたりする。高齢になっても現在の地域に住み、健康を維持できるような市になるよう期待しています。	女性	50～59歳
市が何を問題としてどんな目標を持っていて“活発化”とされるのかイメージがわかりません。わりとスポーツが好きで、活動している方が多いと思いますが、私はフィットネスクラブのような筋トレ施設が安価でいつでも利用できるならありがたいですが。交流の場（ティータイム）もあると嬉しいです。年代的に骨折予防、筋力低下予防の場が良いなと思います。	女性	50～59歳
高齢者に対するスポーツの推進のためには、施設を駅の近くに作るべき。車でないと行けない所に滋賀県は施設が多すぎると思います。	女性	50～59歳
全国レベルの大会が開催できる施設の充実。全国レベルの選手の育成。スポーツ選手を応援することで自分も共に楽しみたい。	女性	50～59歳
スポーツ施設の充実とその情報の発信をもっと積極的にしてほしい。週末などに参加型のウォーキングやハイキングの教室をしてほしい。	女性	50～59歳
各小学校のクラブチームが借りる仕組みや毎月集まりがあったり、カギの管理等保護者の負担が大きかった記憶があります。もう少し子ども達が気軽に体育館やスポーツの利用ができる環境・仕組みがないと保護者の負担も大きく大変で続けられないと思います。また、バスケットなどレイクスを県全体で応援する盛り上げをしているのであれば子ども達のミニバスの指導者育成にももっと力を入れてレベルアップしていくべきだと思います。	女性	50～59歳
音楽とダンスと格闘技が融合したカポエイラがもっと日の目を見るといいなと個人的に思っています。ブラジルの文化を知ることでもでき、国際交流にも貢献できるすごいスポーツです。「京都カポエイラアカデミア」に西村先生という素晴らしい先生がいらっしゃいます。以前滋賀にもカポエイラを広めたいとおっしゃってました。ぜひ一度お声かけしてみてください。	女性	50～59歳
滋賀県にある企業などのスポーツチームが強いと、応援したり参加したいと思う方もあるかなと思います。スター選手がいると志気も上がりそうです。	女性	50～59歳
情報発信がまず大事だと思うが、どのように情報を得るか、年代によって方法は異なると思うので、なかなか難しいとも思う。スポーツは体にも良いものだし、仲間とのコミュニケーションの場にもなるので活発化させることは大賛成である。	女性	50～59歳
唐崎駅前の金国市町村国際交流センター、立派な施設があるが、もっと市民に開放してはどうか。以前、テニスコートを利用した時に支所の職員に非常に不快な対応をされた。「国の施設だから」と国民も市民も同じなのに。あまり利用していないのなら維持費もかかるし必要ないと思ってしまいます。子どもたちに使わせてほしい。	女性	50～59歳
中学生の子どもは、スポーツをする環境が整っていて、実際に大会に参加したり、充実しているので、とても良いと思う。一方、親はその子育てにお金がかかるので、気軽にはスポーツをはじめたり継続して楽しむ状況にない。体力づくり、ウォーキングやジョギングとストレッチを欠かさないくらいのことで維持に努めてはいるが、参加するのにコスパが良かったり、気軽に参加できたりするスポーツがあれば、ぜひやってみたいと思っている。子どもの部活のように「体験会」みたいなイベントが開催されたら面白そう。「剣道やってみませんか？」みたいな竹刀の振り方体験してみるのも、防具つけた経験者にちょっと教わるのでも興味が沸くきっかけになったりもします。「バレーのアタック打ってみませんか?」「バスケのスローイングしてみませんか?」とかも。色々なスポーツの「ちょっとやってみませんか?」が集まったイベント開催をぜひ。	女性	50～59歳
運動、スポーツは、やりたい人、好きな人がやれば良いと思います。健康維持のための運動は必要だと思いますが、それは他人に強制されるべきものではありません。市民体育大会、学区民運動会、学区内体育行事など人数の動員ありきの行事運営は、今後立ち行かなくなっていくのでは?と思います。多様性が尊重される時代、従来通りのやり方を変えていくべきだと思います。	女性	50～59歳

意見	性別	年代
学校の部活にないスポーツを市民スポーツクラブなどで育てていくのはどうでしょうか。問11でたくさんのスポーツ名が載っていますが、普通に大津市の中学に通ってこれだけたくさんのスポーツに触れられる（経験する）機会がないと思うので。	女性	50～59歳
市の公報などでスポーツ教室を色々されていますが、どれも平日の昼だったりするので退職したら参加したいと思います。	女性	50～59歳
子どもがスポーツをしていたら興味を持つし、応援をしたいと思うので、子育て世代が子どもにスポーツをさせやすい環境を作れば盛んになると思う。	女性	50～59歳
明日都で行っていたジムやスポーツ教室（ピラティスやヨガなど）を平日働いている人でもできる日時で復活してほしいです。	女性	50～59歳
におの浜のびわこ岸は散歩やランニングがされている方が多くおられ、定時にラジオ体操などあれば通りすがりに運動できて良いなと感じています。びわ湖のスポーツが気楽にできたら良いなと思います(釣り・カヌーetc)。「びわいち」やってみたくて思っていますが自転車の道が狭く、子どもと一緒にだと特に怖いと感じます。安全な道で安心して家族でトライできたらうれしいです。車の運転をしても自転車を追い越すのが怖いです。大津市も自転車用の広い道があったらと思います。特に「びわいちコース」と京都方面への「山ごえコース」。子どもが気楽に運動できる場所を増やしてもらえるとありがたいです。ボール遊びできる場所とか。	女性	50～59歳
運動、スポーツした後、休憩できるサロンがあると人とのつながりができて心身ともに良いと思います。	女性	50～59歳
私は自分からスポーツクラブに行き、仲間がいるのでとても身近に感じますし、健康につながると思い、体を動かすようにしていますが、まったく何もしない人も多いので、気軽に何か動くことのきっかけになるものがあれば良いと思います。あとは、サイクリング、登山、ランニングなど、マナーとかどうすれば伝わるか考えたりします。サイクリングしている人のイヤホンもどうかと思うが、車に急に幅寄せされて、怖い思いもしたことがある。みんなが楽しく、運動できればいいと思います。	女性	50～59歳
町の公園ではゲートボールをされる方に占領されているので、平日は使いづらいです。	女性	50～59歳
長年スポーツクラブに勤務していましたので、スポーツの大切さは理解しています。その頃から激務で運動不足でしたが、その頃も今も重要性は感じています。スポーツクラブの課題でもありましたが、でき上がったコミュニティに新しい人が入っていくことは大変です。それにはその部分へも理解がある指導者が望ましいです。できるだけ気軽に始められ、変なストレスはなく、家でテレビを見ているよりマシくらいの運動量からレベルUPしていくような。あと、〇才以上はスポーツクラブ料金の補助があるとか、会員制ではなく、行きたい時に〇百円で利用できるとか。必死に働かなくても良い状況になればフラダンスや社交ダンス、バレエなどを始めようか考えます。あと少し筋トレも。スポーツについてこのような取り組みを考えてくださっているのは嬉しいことだと思います。	女性	50～59歳
有名選手とのふれあいや個人の体力測定、お祭りで何かキッチンカーでの食事があつたりすると参加したい。公民館単位でチームを作ったりして対戦（地区で）があると盛り上がるような気がします。今迄で「希望が丘たこあげのつどい」が一番楽しかったです。入選した時の賞金や、おもちのふるまいがあつたり、子どもにお菓子が配られたり、まずは、楽しかったという記憶があると（簡単に参加できる等）挑戦しよう、スポーツを何かやってみようと思うのではと思います。	女性	50～59歳
ウォーキングが一番皆さんがしやすいスポーツと私は考えています。そのために必要な、道を安全に歩くことのできるよう道を整備してもらおうと老若男女が助かると思います。	女性	50～59歳
運動が苦手でコンプレックス。地域のスポーツ大会等、役員になれば参加しなければ人が集まらないとか要望があるのが苦痛。好きな人が好きなだけできる企画であってほしい。自分が運動することは超がつく程苦手だが、観戦は大好き。昔は皇子山などプロ野球が開催されることもあったが今は無縁。滋賀出身のアスリートも増えているのでもっと盛りあげてほしい。ダイハツアリーナができたのでバスケも観たい。地元民が気軽に観戦できる機会が増えると嬉しい。	女性	50～59歳
都会に比べると、やりたいと思ったことを体験できる機会（場所、時間制約含む）が少なく残念。	女性	50～59歳
まず情報の発信、イベントがある事さえ知らなかったりするので。広報や回覧板などでも載ったりしていますが、遅すぎたり忘れたりするのでSNSなども利用してアピールする。プロ、アマ問わず大会の情報が私は知りたい。	女性	50～59歳

《60～69歳：55件》

意見	性別	年代
定期的に筋力体操や転倒予防、ノルディックを大津以外で指導しています。北小松に居住しており、この地域でお役に立てればと考えていますが、広報に周囲の情報が少なく、きっかけを作ることもできていません。びわこスポーツ大学教授とも話していますが、集客には告知が必要で予算的にも困難と二の足を踏んでいます。居場所、健康運動、地域になくてはならない情報の発信ができればと、スペースを借りて挑戦してみようとしています。役立ち案などいただけたらありがたいです。	男性	60～69歳
私の住んでいるローズタウンも高齢化が進んでいますが、まったく運動できない年寄りばかりではないと思います。小、中学校の体育館などを利用して、手軽にできるニュースポーツ（例えば、ソフトバレーボール、インディアカなど）、市が企画して開催していただければ、大変うれしく思います。自治会の企画するのは、毎年ソフトボール、グランドゴルフ、ゴルフであり、高齢者には参加できない状況です。	男性	60～69歳
私は67歳で障害者となり（交通事故）以前からスポーツとして、ゴルフとバドミントンを再びできるようにリハビリに励んできました。特にゴルフは、全国的なDGA障害者ゴルフ協会に参加して色々な障害者の人がいることに初めて出会い感動しなかったです。三重県の津カントリークラブで長年開催（第129回）されているゴルフ障害者大会に今年で2回参加して継続の大切さ行政と協賛企業、ボランティアの必要性を感じました。滋賀県もこのような大会ゴルフ以外でも推進してほしいと切に感じます。我々は、2024年5月に滋賀の障害者ゴルフ大会をローズゴルフの協力を得て開催する予定です。ご理解とご協力をサポートもお願いしたいですね。この思いが伝わるかな…。乱筆乱文お許しください。	男性	60～69歳
人材、施設、企画、資金。	男性	60～69歳
市民が自由に参加、使える施設がないし、手続きが煩雑。市民税を支払っている市民に還元すべき。マイナンバーを利用すれば、大津市民が利用できるシステムを導入すべき。全部無料とは言わないが、市税を納めている市民と他市民を区別化すべき。スポ体がまわってきた時に帳尻合わせのような、スポーツ啓発ではなく、長寿社会、少子化社会を見据えた行政にしないと、アリバイ作りの施策では大津市は滅びる。翔んで埼玉じゃないけど、いつまでたってもびわ湖で大津市の名前なんて、誰も知らない。	男性	60～69歳
スポーツの意義についてもっと普及活動をすべきであり、スポーツに対しての補助金等の見直しをすべきと思います。	男性	60～69歳
子どもの体力の向上や健康の増進の面から活発にやって下さい。スポーツを通じた国際交流をも進めて下さい。山や湖（琵琶湖）の活用も大切な視点だと思います。	男性	60～69歳
坂本テニスコートの予約方法を改善してください。	男性	60～69歳
高齢化社会の真只中における本人にとってはコミュニティ、サークル等が悪く、地域住民との触れ合いがなく、自主的には入りにくく、誘い等もないので、PPKを望んでいるもののフレイルから孤独死への不安を抱えながらの毎日です。このような住民が団地住まいには少なからずいるのではないのでしょうか。	男性	60～69歳
具体的な案が浮かばない。	男性	60～69歳
市として取り組む基本的スタンスは、市民の健康保持増進が大目標であり、何かのスポーツ活動に特に力を入れるこの立ち位置が少し違うように思う。やはり、税金を使うその使い方が偏ってしまうと、本末転倒となりかねない。今一度のその税金のもっていきどころ等、しっかりと将来・未来を見据えた検討も大切だと思う。つまり、市民全体の健康増進が根付けば、その先にはそれぞれのスポーツ活動も充実・活発化していくと思う。現在のスポーツ運動の視点は「生涯スポーツ」と言われるように、一人の人が生涯にわたって続けていける、続けられる条件も整えていく視点も必要です。大津市から日本を代表して、世界で活躍している人が残念ながら最近はいくつか感じているのは私だけでしょうか。スポーツ競技のピークは20歳台がほとんどです。でも人生は、その後がとても長いのです。だから「生涯スポーツ」と言われるように人生の最後まで続けられる運動やスポーツであってほしいですし、そうできる環境や体制を行政としてどうできるのか、大津市としてどうアプローチするのか、子どもから人生最後まで市民の運動・スポーツ活動を続けられる視点を見直していけば、自ずと活発化していくことにもつながるように思っています。小さな子どもたちには、夢が描ける、目標となる選手が大津市から輩出されることがあったりすればより素晴らしいですね(大谷翔平選手のように)。でも選手を引退しても尚、自身が、その運動やス	男性	60～69歳

意見	性別	年代
ポーツを人生最後まで続けられることができるさまざまな環境や条件を、行政の視点からも良い知恵を出してもらいたいものです。		
役員を押しつける悪い体勢。きままに参加できる雰囲気。	男性	60～69歳
明日都浜大津での運動教室の復活。仕事の後（午後7時頃）に行われる運動教室をつくってほしい。平日昼には、利用できない。	男性	60～69歳
宣伝や協力体制、フォローが必要。	男性	60～69歳
先ず情報の周知徹底。次に内容①指導体制充実②場所、広さ、施設の整備③民間、NPO等との連携強化が必要と考えます。なお、紙によるアンケートよりメール、HPにより、無駄な費用の削減を図るべきです。	男性	60～69歳
市役所前のグラウンドを人工芝にしてほしい。野球の球場は野球しかできないが、上記グラウンドを人工芝にすればサッカー、ラグビー、グランドゴルフなど色々な運動ができる。もちろん野球もできる。ソフトボールもできる。そして、更衣室、シャワーのためのクラブハウスを建て、シャワーはコインシャワーにすれば良いし、コンビニも併設すれば京都の人の需要もあり適正な利用料金で運営できるはず。	男性	60～69歳
運動の場所がもっと多くあれば助かります。今、有料で高齢者が多数運動にしているが少し価格が高く、市で運営して誰でも気がるに利用できるようにしてほしい。	男性	60～69歳
スポーツ吹き矢などのニュースポーツは、高齢者でも気軽にでき、広い場所を必要としないケースが多いです。しなしながら、大津市は草津市に比べ、公民館の利用に制約条件が多いように思います。会議室などを、軽スポーツの場としてまた少人数でも利用できるようなことを考慮いただければ幸いです。	男性	60～69歳
スポーツ活動を維持するために、健康診断などと併せた体幹、ストレッチなど及び食事なども含めた、指導なども行ったスポーツ種目ごとのセミナースポーツ活動する必要があると思います。スポーツをしたが肉体的なトラブルを受けないための筋肉、ストレッチ、食生活などの科学を取り入れた指導をできる指導者、管理監査者が一般市民にも行ってほしい。高齢者は一度トラブルを起こすと、復活するのが大きな壁となるので、切に願います。	男性	60～69歳
運動やスポーツが大切なことであるのは多くの方々が理解されていると思われまます。もっと身近な存在で、気軽にできる環境や広報をお願いできたら良いと思います。	男性	60～69歳
高齢者が、自由に参加できるイベント企画をお願いしたい。	男性	60～69歳
健康で高齢者がいられるように気軽に参加できるようなイベントや運動できる場所が必要ではないかと思う。	男性	60～69歳
広報・啓発で運動・スポーツを行ってみたいと思う気持ちを高めること。広報・啓発の内容が重要。	男性	60～69歳
身近なハイキングコースの整備。健康増進は一般市民向けの気功、ヨガなど。スポーツは予約手続のネット化、料金の引下げ、無料化。用具の無料利用、手ぶらで利用できる。なぎさ公園など、景色の良いところ、近江神宮など気の良いところで楽しむ、定期的な活動。市民農園の拡充、公共施設の屋上利用、畑作業も良い運動。医師の指導。	性別不明	60～69歳
自宅周囲でスポーツ活動など、行われてる雰囲気がない。高齢者になりつつある自分に合った運動がわからない。	女性	60～69歳
学区内や近隣の活動しているスポーツクラブに入る場合、すぐに人間関係ができあがっている場合が多く、新たに「にんにちは」状態で入るのが難しい場合が多い。また活動を始めると個人的な融通が利かないことも多く、お金を払って少し遠く（京都、大阪）のカルチャーセンターなどに行くことが多い（活動の密度が適度で楽）。このようなことから学区単位ではなく市がスポーツのできる施設などを利用して指導者を招き、低額で広く市内全域から募集するような形で活動できるような企画を望みます。	女性	60～69歳
個人的に気軽に施設を利用してきて、利用料金がかからない等。	女性	60～69歳
指導するリーダーが近くにおられません。故に運動・スポーツをする機会が少ないです。また身体的に膝が悪いので、スポーツの内容が限られます。	女性	60～69歳
体育館の整備や清掃（更衣室やトイレが汚い）、シャワールームもあるが汚くて使う気にならない。皇子が丘公園第二体育館にもエアコンを付けてほしい。真夏は死にそうになります。	女性	60～69歳
身近な公園(地域)で、気軽にできる器具が設置されたら利用しやすいと思います。	女性	60～69歳
プロスポーツを手軽に観戦できる環境。	女性	60～69歳
公報ぐらいでしか情報がないので、どんなことをしているのかよくわからない。	女性	60～69歳

意見	性別	年代
低額のスポーツ教室等の開催。	女性	60～69歳
子育てが終わると介護と、主婦は仕事と家庭の両立で運動とは無縁です。週一日、一万歩を目安にウォーキングすることが唯一の運動です。	女性	60～69歳
7年ほど前、東京から転居してきました。半年ほどして、夫が事故で突然重度障害者になりました。当時62歳だったのですが、福祉の窓口で、何かサポートをしてもらえることがないか相談したところ、まったくといっていいほど何もなく、呆然としました。スポーツの必要性はそれなりに理解していますが、福祉の手薄さ、お寒いとしか言いようのない状況をまずは何とかしてほしいと思います。予算が無いなら、余計に優先順位を考えるべきです。住民は「イメージ」や「箱物」より、医療(これも酷い)・教育・福祉など、「住みやすさ」に直結するサービスを求めています。人口が急増する日本でも珍しい地域にありながら、特に大病院(日赤・市民病院)が常にトラブルを起こしているのは大問題。最重要課題と考えますが、如何でしょう。	女性	60～69歳
行政の市民サービスが一切感じられません。	女性	60～69歳
アンケートの結果を十分に役立てるようお願いいたします。	女性	60～69歳
身近なスポーツ施設の開放。富士見のスポーツ施設(大津市富士見市民温水プール：スポック富士見)については、近隣住民のみ無料となっているが、守山市などは広く市山市民に開放し、利用しやすくなっている。近隣住民(地域限定)のみの開放は不平等ではないかと思われます。より多くの市民が利用しやすくしてほしいと思います。地域限定されている範囲についても理解できない気がします。	女性	60～69歳
参加しやすい環境が必要だと思います。	女性	60～69歳
地域の運動会では参加する人がなく、自治会として不参加となった。高齢化が進み、参加できる種目がないこと、市民体育大会として楽しめる内容になっていないと感じる。運動会は交流、競技を行うことをメインにすると、ますます参加辞退する自治会が増えていくと思われる。色々な年代の人が(子どもを含めて)スポーツに親しめる場や機会が増えることを切に願っている。高齢者のフレイル予防としての体操教室が自治会単位ほど(歩いて通える距離)あれば、健康そして地域のつながりになるのではないかと思う。子ども、若者、高齢者と年齢にわけたスポーツでなく、みんなが楽しめ交流できる場が求められているように思う。それが孤立を防ぐことになるのではないか。大きなプランを作ってもらえると、参加する人やボランティアとして活動を支える人も増えてくるのではないのでしょうか。	女性	60～69歳
介護認定を受けていなくても、介護保険で利用できる施設が身近にあれば良いと思います。	女性	60～69歳
高齢者は、スポーツをしたくても、情報もなく、また、場所が遠くて行けない。もっと身近に気軽にできる場所があれば良いと思う。	女性	60～69歳
一般市民が参加しやすいような情報提供をもっとわかりやすくしてほしい。自治会などにもっとどんなスポーツをしているのかどのように参加できるのか伝えてほしい。	女性	60～69歳
年齢的にも、スポーツをする機会がなく、アンケートの結果にあまり協力できなくて申し訳ありません。	女性	60～69歳
生活に密着した活動(ゴミ出しや犬の散歩など)も運動の一環としてポイントを貯められるなどすると、モチベーションが上がるのでは。感染対策も重要だが、それ以上に人と人の交流が大切だと思うので、冷静に状況を見極め、より皆が楽しめる活動を望みます。	女性	60～69歳
高齢者のために学校のテニスコートを使用できるようになれば良いと思う。	女性	60～69歳
スポーツの活性化は重要と思っています。ただ(関係なくて申し訳ありませんが)ダイハツアリーナ迷惑です。ああいう施設、本当に必要なのでしょうか。	女性	60～69歳
スポーツの得意な家族ではなかったことと、自分自身もスポーツが苦手、今は高齢となり体力維持のために運動を始めましたが(ウォーキング)、あまりお役に立てず申し訳ありません。	女性	60～69歳
地域によっては(他府県?)朝、ラジオ体操やヨガなど、誰でも参加できる場所があり、とてもうらやましく思う。住民の自発的な発生であるのかもしれないが、自治体による枠組み作りがあると、誰でも近くで気軽に体を動かすことができ、健康のみならず運動を通じて住民の交流も生まれるのではないか。あれば良いのにとずっと思っています。	女性	60～69歳
大津市民も他市と同様、高齢化している。住宅地は車を持たない高齢者には外出に不便な地域に開発され、そうした地域の人達がアクセスできないところにしかスポーツや健康づくりの施設がない。健康な市民全体を対象にした大がかりな目立つ企画も良いが、健康づくり、高齢化対策、障害者のスポーツ参加の機会増加	女性	60～69歳

意見	性別	年代
といった個人では不可能なところにこそ税金を投入していくべきだと考える。単に、派手な見栄えのするスポーツばかりでなく、そうした活動を目にすることで市民の中からボランティアが生まれ、次世代のアスリートを育てる土壌ができていくのではないかと。		
定期的に各自治会団体に来られてシニアでもできる体操ハツラツ宇宙体操、パタカラ(口の体操など…)の指導をしてくださるときかけになります。	女性	60～69歳
新しいスポーツに出会える機会があること。	女性	60～69歳
大津市は南北に長く、スポーツ施設は市内の中心地より郊外にあることが多い。車がないと行きづらかったりする。今般、路線バスが縮小されたり、廃止されたりしている中、施設そのものよりその場所に行く動線を充実してほしいと思います。市内中心にも充実した施設を多く望みます。そしてまずは市内、主要道路の整理—交通渋滞の緩和・減少が大切で、1号線等の複線(上下の)化が急務と考えます。	女性	60～69歳
健康で長生きするため、老後孤立しないため、地域に根ざしたスポーツの交流は大きな意義があると思う。スポーツを身近なもので日々の生活に取り組みやすくするためにも、アピールが必要だと思う。自治会活動などで、ご近所で声かけあってお出かけできるような気軽に参加できる機会がもっと増えたらいいと思う。ギネスに挑戦とか大人数でするラジオ体操なんていうのも面白そう。	女性	60～69歳
子育て世代、高齢者対象のスポーツ大会や行事は多く開催されるが、ちょうど50～60代くらいの人に参加できる行事がない。誰でも参加できるように年齢や立場をオープンにしてほしい。市のスポーツ施設が上手く活用できていない。利用料金がどんどん上がっている。もう少し安くしてほしい。	女性	60～69歳

《70～79歳：57件》

意見	性別	年代
必要だとは思えない。	男性	70～79歳
強いこと重要ではないと思います。運動の苦手な子が参加できる環境を整えてあげて下さい。まずは、足元の児童、つまり学校から充実を。学校のボールをみても数がありません(1人1個)。恐らく3分の1は空気抜けで使いものになりません。サッカーを好きにするには1人1個必要です。その他のボールも同様です。体育の授業の前に空気を入れておくことも重要、人員も重要です。	男性	70～79歳
身近な里山の歩道(山道)整備とかポイ捨てゴミを拾うとか環境美化で運動することができる。年を取ってくると足腰が衰えてくるので、周辺を美化する運動を黙ってすることが必要である。年に数回の環境美化ボランティア活動は、好きではない。1人で黙々と環境美化で運動する。年と共に、このことを深く感じると共に、運動は自分のためにだまって1人でやるものと思っています。若い人たちのためにスポーツの推進をお願いします。頑張ってください。	男性	70～79歳
市の施設を地域住民に、利用してもらえようとする努力をもっとしてほしい。	男性	70～79歳
超高齢社会になりつつあるが、高齢の人達が気軽に楽しめるスポーツとその場所の提供が不十分だと感じています。私は今、バドミントンを楽しみにしていますが、学区単位でこうしたスポーツを楽しめる場所が少ないように感じます。	男性	70～79歳
スポーツ施設の充実とそれに伴う駐車場や交通機関の充実。	男性	70～79歳
サイクリングロードの充実、特に湖西側。	男性	70～79歳
若い頃は色々スポーツをしましたが、当年76歳という年齢には勝てない。今はTV、ラジオなどでの情報を入手するのみ。毎日、ウォーキングでのスポーツをやるだけ。	男性	70～79歳
サークル活動の活性化のために、賃借料無料化などの補助金付与などの支援。市内の各老人センターは施設的に文化活動を主に考えて建設されており、小運動ができるスペースの確保。市内の老人センターでテーブルテニス(卓球)のできる場所はわずかである。	男性	70～79歳
大津が絶対に強いという競技を、できれば複数教育することと思います。	男性	70～79歳
コミュニケーションの場作りが大事だと思います。	男性	70～79歳
毎号の大津市公報にスポーツ推進関連記事(体育館施設の活動状況など)について掲載拡大してほしい。	男性	70～79歳
私自身は体調の問題(左腕スジ切断)があるため運動、スポーツができませんが、先日スポーツセンターへ行くことがあり、多くの高齢の方がいておられたので是非大会の実施機会をお願いしたい。	男性	70～79歳

意見	性別	年代
市民に十分に理解できる方向。	男性	70～79歳
地域、身近に高齢者が集い合い、運動について指導または資料の配付、講演等あれば参加したい。	男性	70～79歳
晴嵐学区には公園（スポーツができる規模）や施設がない。人口的にも平等な施設整備を進めてほしい。	男性	70～79歳
かたくるしくならず、年齢に関係なく気軽にいつでも参加・不参加できるような楽しい雰囲気にしてほしい。	男性	70～79歳
スポーツ施設の利用がパソコン化され、わかりやすくなってきた。施設をもう少し増やして利用しやすくなれば良いと思う。利用料金もそれに合わせて金額が上がっても仕方ないと思う。	男性	70～79歳
毎日マラソンがなくなり、唯一のスポーツイベントの楽しみがなくなり、市のスポーツへの関心がなくなっています。大津市、南部地域のスポーツ大会をよろしくお願いします。意義が変わると思います。	男性	70～79歳
自治会館で年間15回程度の体操教室を10年間主催してきました。その目的は介護を少しでも遅らせることです。そのことが、国・県・市に貢献することになります。しかしながら、先生方への謝礼等で予算が無く、年度末をもって中止します。まじめな活動については、わずかな補助でもありがたいですね。	男性	70～79歳
市長に一言、白百合自治会ではグランドゴルフをしています（週1回）道具を置く場所を貸してほしい。	男性	70～79歳
以前各公園に設置されていたトレーニング鉄棒やジャングルジムetc.が安全のためかなり撤去されましたが、できれば再設置していただくと、子どもたちと一緒に遊べていいかと思います。	男性	70～79歳
施設の充実及び指導者問題など、身近に運動できる所があれば使用料金の問題など、年齢と共にやる人・やらない人、また何でもそうですが家族が互いに健康で安泰していると身体のためやろうという気が起こる。逆に体調不良、夫婦どちらかが悪いと思うようにできず、高齢とともに面倒くさくなり、自宅でのスポーツ観戦となり自宅にこもりがちになりやすい。地域の交流不足になりがちに、つい楽な方向へと行ってしまうようである。健康維持するためにも身近な散策やウォーキングが活発になりやすいです。思い感じのまま記入しました。あしからず。	男性	70～79歳
きめの細かい広報活動が必要。また一回きりでなく何回も行うこと。	男性	70～79歳
高齢者男子対象のフィットネス体操教室（有料も可）の開講を企画お願いします。現在は女性専用の教室（民間）は実施されていますが、男子は対象外となっています。また、介護施設でのリハビリ教室も各所で見受けますが、それ以前の体操としては民間のマシン利用のスポーツジムでの体操となり、一般高齢者にとっては少しハードルが高いと思っています。日々の健康体操を習慣付けて行うと共に地元民との交流の場ともなり得るフィットネス体操の教室をぜひ開講していただきますよう、お願い致します。男子対象は男女対象でも可です。	男性	70～79歳
高齢及び障害者から考えると、現在ネットや色々な情報媒体でその気になれば色々な情報が得られるが、基本は永続性があり体にあまり負担がかからない健康体をつくること、そのために年齢別、体力別に個々の方法を考えてほしい。	男性	70～79歳
各種施設の一元化、国際的に認められるような設備の充実。一般者、素人が気軽に参加できるイベントの充実。高齢者中心に参加できるイベント、設備の充実。	男性	70～79歳
地域の人とみんなで話し合いをして、近くの人が多く出られて、色々なスポーツをしていく。	女性	70～79歳
大津市のスポーツ支援等に参加したこともなく、スポーツ施策のページはわかりません。	女性	70～79歳
部活、スポーツクラブの充実と優秀な指導者の確保が必要だと思います。小さい頃から一流選手と接する機会を持ち、スポーツの素晴らしさや楽しさを知るようにする。	女性	70～79歳
他県から越してきて、まったく情報がない。	女性	70～79歳
高齢者の体操を近所でしてほしい。屋からお願いします。	女性	70～79歳
私はスポーツが苦手です。文化的な活動にもっと力を入れていただきたいと思っています。	女性	70～79歳
昔はスポーツ少年団の指導のお手伝いをしていたことがありますが、少子化になり、スポーツ少年団も少数で活動していて他の学区と合同でしているスポーツもあるそうです。これからの子ども達の育成に力を入れていただければ幸いです。	女性	70～79歳
図書館、公園、ガーデン室内、屋外のスポーツができる、また、老若男女が利用でき、憩える複合施設を希望します。大津市には小さな公園が新築の区域にありますが、家の前の道路、公園前の通路等でキャッチボール、バスケットボール、	女性	70～79歳

意見	性別	年代
ゴム飛び、スケボー等で遊んでおり、事故になるのではと心配します。大津市はマンション、住宅が増えています、上記の総合した施設ができれば人々の心も豊かになるのでは。		
市では色々やっていただいているのですが、年をとると見ることはあっても、なかなか参加するようにはなれません。地域での交流があれば良いのですが。2025年を見ることを楽しみにしておりますので頑張ってください。	女性	70～79歳
時間とお金あまりかからないように希望。場所に行くための足がないので送迎可能なら行ってみたいです。寝たきりにならないためには、体力は必要。	女性	70～79歳
グラウンドゴルフをやっていますが、近くに常設のゴルフ場があると良いと思います。湖東の方はとてもたくさんあって、たくさんの高齢者が楽しんでおられます。皇子山近辺にゴルフ場ができれば嬉しいです。	女性	70～79歳
スポーツ活動が活発化されるにはまず交通の便利なことが条件、大切だと思います。一人ひとりが動けないとスポーツ活動はできません。	女性	70～79歳
アンケートにあまり答えられず申し訳ありません。私は62歳でこちらに越してきました。その後8年ほど仕事に行っていましたので時間的にも無理でした。また身体的に（詳しくは言えませんが）不都合があり、長時間の運動や飛び跳ねなどできません。もしかしたら女性の方には多いかもしれません。ゆるやかに体を動かすことや、歩きながら大津のことを知ることなど、自分にできることがあればうれしいです。市民センターも利用させていただいていますが、集まっているんな話をしたり情報交換したりすることも、ゆるやかではありますが体を動かすことができますのでセンターの存続もうれしいことです。スポーツというものをもっと広い意味で捉え、それぞれの健康を維持、増進できることを多角的に見てもらえるとありがたいです。よろしくお願いします。	女性	70～79歳
高齢者が多くなる中、高齢者でも続けられる健康で長寿につながる施設を身近な場所につくっていただけると良いと思います。埼玉県だったかどこか県は忘れましたが、市民（特に高齢者）が健康に興味を持ち、しかも続けていけるような体制を行政が作っていただけたらどんなにいいかなと思います。ただし、それを管理運営していくためには、その方面にかなり深いキャパをお持ちの方が携わっていただけると良いと思います。そういう人選がまず一番大事やと思います。埼玉県のどこかの市だったと思います。	女性	70～79歳
健康増進にスポーツは重要ですが、特に高齢者にとってスポーツ施設が身近にないということ、免許証返納者が増加するとともに交通手段に頼るしかありません。徒歩あるいは自転車で行けるスポーツ施設が増えることを望みます。	女性	70～79歳
私達高齢者には時間がいくらでもあるが、する場所などが遠くあったりして、十分に行えない。私はスポーツクラブに1か月1万円以上払って行っているが、そういう所に行く費用の助成があれば普段行っていない人達も行えるのではないか。	女性	70～79歳
年齢、体力、障害の程度に応じた、スポーツをする機会がさまざまな条件下で行われていることと、それを広報することによって、やってみようかなと思う市民が増えることが大切だと思う。私自身は、大津市のイベントでは、8月の花火大会、大津まつり以外には、知りません。	女性	70～79歳
若年児童等が自由に遊び運動のできる広場の開放が多くなれば、未来の元気な大津市民の育成になると思います。	女性	70～79歳
生活にゆとりがあれば良いと思う。年齢にあった運動も良いと思います。	女性	70～79歳
令和元年年末、京都府北部から転居。以降コロナ禍で生活用品の買い物に近くのマーケットに出かける以外、外出できず今日に至る。以前の居住地ではグラウンドゴルフが盛んであった。大津市ではあまり見かけない。また、老人会があり、地域への奉仕活動、旅行、グラウンドゴルフ、運動会への参加と活動が盛んであった。コロナの推移と共に私の年齢も大きくなり、スポーツと無縁になっている。今は家族と散歩、ジョギング、なわとびをしている。晴嵐支所近くの図書に本を借りによく行く。洋裁も習っている。無作為に選ばれた2,000人の一人として、役に立っていない。	女性	70～79歳
うちの近所の若い方は家族でよくスポーツをしておられます。私たちのような年配の者はスポーツをする場所がありません。知らないだけかもしれませんが、スポーツは見るだけの生活になっています。お金を使わなくてもできるようなら、たくさん年配の方たちもスポーツをしようと思うのではないかと思います。	女性	70～79歳

意見	性別	年代
今、富士見プールを週2回ほど利用させてもらってます。高齢でそろそろ車の免許証も返納しようかと思っていますが、自宅から車で12～13分かかり、車を降りるとプールに通うのも難しくなります。子どもの送迎バスにいくらか支払って便乗させてもらえるとありがたいのですが、無理でしょうか。	女性	70～79歳
年齢的に激しい運動などはもうできないので体力維持に役立つ体操教室のようなものが近くにあれば良いと思います。	女性	70～79歳
私の場合は、高齢者のため老人福祉施設（センター）の指導者の充実をお願いしたいです。健康体操は充実しているようですが、自彊術を安価で教えて欲しいです。私の子どもが小学生の時、35年程前になりますが、夏休みだけ午前中小学校のプール施設の開放があり、滋賀大生に指導してもらい、毎日だったのですが泳げるようになりました（有料でした）。今は、コロナウイルスの流行で無理でしょうか。	女性	70～79歳
スポーツクラブの内容を充実してほしい。市民が通いやすい安心できる場所として、補助してほしい。連続して運動できるような手段（交通の便）が悪いと通えない。	女性	70～79歳
民間のスポーツジムがたくさんありますが、気軽に利用できる市のスポーツジムがもっとほしい。	女性	70～79歳
運動、スポーツは自分の目標があったり、やろうという気持ちがなかったらなかなかできないし、前に進めない。今までどうりでそこで何か困ったことがでてきたらその時に考えたり、行動したり、市民に伝えたりして活発化していけば良いと思う。	女性	70～79歳
におの浜スポーツセンター数回水泳で利用しました。水はきれいですが、シャワーしかなく、冬は寒いです。トイレの戸、仕切りのドアが金属製で重く、力のない者には動かしにくい。富士見市民プール、よく利用しています。以前、レジオネラ菌が出て、1ヶ月程お風呂が使えませんでした。衛生面の徹底をお願いします。幼児用プールもレジオネラで長期使用できない時がありました。	女性	70～79歳
運動したらいいので、長生きしていると思います。市民の皆さん、身体障害者、健常者ともにお互いに楽しくて、明るくなる笑顔を増やしたい。運動しやすく、交流し、理解してほしい。スポーツ大会の情報をテレビニュースに増やしたい。テレビを見る時間も増やしてほしい。	女性	70～79歳
意識調査について。ごめんなさい。夫は80歳代で私もそれに近く、また心臓をとめての手術のあとであり活発化について提案できかねます。が、市内にある学校や各職場合体の運動、スポーツ活動の状態、状況を把握し、活発性の低いところの底上げのため具体的な指導をすることが必要だと考えます。	女性	70～79歳

《80歳以上：17件》

意見	性別	年代
高齢で病気があり、歩くことができることが幸せである。	男性	80歳以上
比較的近くに施設があり、安い料金で時間がフリーで利用できること。この調査は5分から10分ではしっかりと回答できません。所要時間などは書かない方が良い。	男性	80歳以上
スポーツ施設の拡充、設備の充実をお願いします。	男性	80歳以上
家から出て歩く、歩くが一番の健康の一步と思う。大津市の一番良いところは公衆トイレが各所にある（公園、JR各駅の外トイレ、京阪各駅の外トイレ、神社仏閣も外トイレある）。外に出れば、トイレが必要。大津市は充実している。また、そのトイレはいつも清浄され、紙も予備まである。その点、京都市は公衆トイレが少ない。さらなる公衆トイレの充実を願う。	男性	80歳以上
公報活動のより活発化。地域・地方テレビ等で多く報道し、市民に浸透させる。	男性	80歳以上
近くの小学校との関係。小、中学生と老人との関わり合いをもっと密にしていく。	男性	80歳以上
80歳を過ぎた私ですが、数年前までは“一日一万歩”を目標に歩き続けてきました。今でも週1程度近くの参道を歩いている。歩数12,000歩程だったのが13,000～14,000歩にもなったので、歩幅が縮んだと思い意識して歩幅を広げて歩きだしたら、今では元の12,000歩台に戻った。健康長寿を目標に個人で努力しておられる方は多いと思います。湖岸よりもアップダウンのある山手が好きですが、出会うのは高齢者ばかりで数少ない顔ぶれです。ジョギングやマウンテンバイクの若い人はたまには出会うが、少数です。もっとこの恵まれた自然に親しもうという意識を個人個人が持たなければと思っております。これから選手(アスリート)になろうと思っている人、体を動かすことに楽しみを感じている高齢者。みんなが	男性	80歳以上

意見	性別	年代
恵まれた自然環境に楽しもうという意識を持たせなければと思います。グラウンドゴルフや歩こう会など、もっと活発になればと思っています。もっとハイキングコースの整備など、山中の案内板や標識など、充実を望みます。ぶら下りのできる鉄棒が身近な所には寂しいです。		
一般市民に対し中学校、小学校の運動設備を簡素な手続きによって使用できるようにしていただければと思います。	男性	80歳以上
岩手県のように世界に翔くトップアスリートを育成する先進的な取組みがあれば、自然とスポーツの気楽が醸成される。高齢化がどんどん進むため、健康相談を併せた軽スポーツが体力維持の機会を、市あるいは関連組織が積極的につくるのが大事と考える。ネットに頼りすぎる情報提供は利用できない人にとってマイナスである。	男性	80歳以上
若人による独創的な提案を募集し、優秀者によるプロジェクトチームを作って提案された案件を実現するため十分な予算を計上して実行に移すこと。他に類を見ないほどの力量をもってすること。	男性	80歳以上
高齢者の立場から一言書き添えます。滋賀県は周辺府県に比べ、グラウンドゴルフ場は多い方だと思います。私も楽しいんでいる1人です。私達のグループも高齢が進み、運転免許証の返納、身体の不調等もあり少なくなってきました。自転車や徒歩で行ける範囲であれば、参加者も増し、どなたでもできるスポーツだと思います。滋賀県も健康寿命では全国で上位に位置していることから、グラウンドゴルフは高齢者に良いスポーツだと思います。これからも高齢者の普及に努めていかなければと思います。	男性	80歳以上
85歳の私にとっては答えようがない問いも多々ありました。ただ、スポーツはアスリートも観る側も人生の中で大変健康作りには優れたものはないと思っています。今後は行政も市民もスポーツの素晴らしいことに目を向けて日本一のスポーツ県や市になってほしい。	男性	80歳以上
大津市全体で年間通じて行事がわかる、問い合わせる部署があれば良いと思います。	男性	80歳以上
低学年時にスポーツを教える教育でなくスポーツに関して自由に発言させる教育を行い実施についてサポートする体制を構成することにあると思う。	男性	80歳以上
高齢なので高齢者の体を動かす指導etcしてほしい。82歳、ボウリングは高齢でもできるのでボウリングのシニア大会とかやってほしい。	女性	80歳以上
ごくろうさまです。私は現在80歳です。毎日のラジオ体操（町でしてくれています。支所で月2回のストレッチ。毎日少々歩いています。これくらいでさわやかに生活しています。	女性	80歳以上
高齢、心臓病の持病あり、まったく運動できない現況です。当該アンケートで知りました。大津市のスポーツ施策を充実させていただければ、市民のために非常に有効と存じます。	女性	80歳以上

《年代不明：2件》

意見	性別	年代
無料であること。アクセスしやすく、オープンな雰囲気。湖岸に筋トレできる環境整備(ポルトガルのポルトにあるような無料筋トレスペース)、デスポルチーヴォ・カストロ・ド・ケイジョ公園、googlemap参照してください。	男性	不明
無料で利用できる場所や機会があると、そこへの参加をきっかけに次の機会につながると思います。広い芝生や開放的な公園(守山の地球市民の森)のような場所が大津にもあると魅力を感じます。ここにマルシェやイベント参加したことにより情報を自ら収集するきっかけにもなりました。どのように改善されていくか、私たちにも情報が届き、このアンケートが活かされていくとうれしいです。ありがとうございます。	男性	不明

大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査

大津市のスポーツ推進のため、是非ご回答をお願い致します



令和5年11月
大津市



大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査

《市民意識調査のお願い》

市民の皆様には、日頃から市政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成28年度から概ね10年間のスポーツ推進の基本方針などを定めた「大津市スポーツ推進計画」を策定し、令和3年3月には「大津市スポーツ推進計画」の中間見直しを実施し、改定版を作成しました。

そこで、現計画である「大津市スポーツ推進計画（改定版）」の指標の達成状況を把握するとともに、本市のスポーツ推進の問題点や課題、スポーツニーズ等を把握するため、市民意識調査を実施させていただくこととなりました。

調査にご協力をお願いする方々につきましては、市内にお住まいの18歳以上の方の中から2,000人を住民基本台帳より無作為に選ばせていただきました。

つきましては、ご多用とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、この調査結果は、統計的に処理し、ご回答いただいたご意見が、他の目的に使用されることは決してありません。皆様の率直なお考えをご記入くださいますよう併せてお願い申し上げます。

令和5年11月

大津市長 佐藤 健 司

《ご記入にあたってのお願い》

- ※ 調査票は封筒の宛名ご本人がお答えください。（ご本人が何かの都合でお答えができず、ご家族に18歳以上の方がおられる場合はその方が代わってお答えください。）
- ※ 設問に従って該当する回答を選び、その番号に○印をつけてください。○印の数は、設問ごとに記載のある数だけ選んでください。
- ※ 「その他」を選んだ場合は、() 内にその具体的内容をご記入ください。
- ※ ご記入後は、同封の返信用封筒で12月22日（金）までにご投函ください。
- ※ アンケート記入の所要時間は、5分～10分程度になります。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：大津市市民部スポーツ課

電話 528-2637

FAX 522-5660

■あなた自身のことをおたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。

- | | | | |
|------|------|-------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 | 4 無回答 |
|------|------|-------|-------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(令和5年4月1日時点でお答えください)

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|---------|
| 1 18～19歳 | 3 30～39歳 | 5 50～59歳 | 7 65～69歳 | 9 80歳以上 |
| 2 20～29歳 | 4 40～49歳 | 6 60～64歳 | 8 70～79歳 | |

問3 あなたの居住地(小学校区)はどこですか。

- | | | | |
|-------|----------|--------|--------|
| 1 小松 | 11 仰木の里 | 21 長等 | 31 田上 |
| 2 木戸 | 12 仰木の里東 | 22 逢坂 | 32 上田上 |
| 3 和邇 | 13 雄琴 | 23 中央 | 33 青山 |
| 4 小野 | 14 日吉台 | 24 平野 | 34 瀬田 |
| 5 葛川 | 15 坂本 | 25 膳所 | 35 瀬田南 |
| 6 伊香立 | 16 下阪本 | 26 富士見 | 36 瀬田東 |
| 7 真野 | 17 唐崎 | 27 晴嵐 | 37 瀬田北 |
| 8 真野北 | 18 滋賀 | 28 石山 | |
| 9 堅田 | 19 山中比叡平 | 29 南郷 | |
| 10 仰木 | 20 藤尾 | 30 大石 | |

問4 一年に1回以上、健康診断を受診していますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問5 障害者手帳をお持ちですか。お持ちの方は障害者手帳の種類をご回答ください。
(〇はいくつでも)

- | |
|---------------------|
| 1 身体障害者手帳を持っている |
| 2 療育手帳を持っている |
| 3 精神障害者保健福祉手帳を持っている |
| 4 持っていない |

■2025年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて

問6 これまで国民体育大会として開催されてきた大会は、2024年佐賀大会から国民スポーツ大会に名称が変更されることとなっています。その国民スポーツ大会が、2025年に滋賀県で開催される予定ですが、知っていますか。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問7 大津市内で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の競技を直接観戦に行きたいと思いませんか。(〇は1つ)

- | | | | |
|--------|------------|-------------|----------|
| 1 行きたい | 2 できれば行きたい | 3 あまり行きたくない | 4 行きたくない |
|--------|------------|-------------|----------|

問8 問7のように回答した理由をお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 スポーツが好き又は興味のある競技がある
- 2 競技会場の近隣に住んでいる
- 3 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある
- 4 スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない
- 5 競技会場が遠方にある
- 6 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない
- 7 その他 ()

問9 問7で1「行きたい」、2「できれば行きたい」と回答された方で、大津市で開催されるどの競技を直接観戦したいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 サッカー (少年女子) 【皇子山総合運動公園陸上競技場】
- 2 サッカー (少年女子) 【伊香立公園芝生グラウンド】
- 3 テニス 【大石緑地スポーツ村テニスコート】
- 4 ローイング (ボート) 【関西みらいローイングセンター (滋賀県立琵琶湖漕艇場)】
- 5 体操 (競技、新体操、トランポリン) 【滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)】
- 6 バスケットボール (成年男子、少年男子) 【滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)】
- 7 バドミントン 【滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)】
- 8 セーリング 【大津市柳が崎特設セーリング会場】
- 9 フェンシング 【ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)】
- 10 空手道 【ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)】
- 11 ライフル射撃 (25m) 【滋賀県警察学校射撃場】
- 12 カヌー (スラローム、ワイルドウォーター) 【瀬田川特設カヌー競技場】
- 13 高等学校野球 (硬式) 【マイネットスタジアム皇子山 (皇子山総合運動公園野球場)】
- 14 バスケットボール (知的障害) 【滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)】
- 15 車いすバスケットボール (身体障害) 【滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)】

■あなたの運動・スポーツ活動実施状況について

問10 あなたの運動・スポーツの実施状況はいかがですか。(〇は1つ)

- 1 したいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている
- 2 したいと思っているが、運動・スポーツを実施できていない
- 3 あまりしたいと思っていないが、運動・スポーツを実施している
- 4 したいと思っておらず、運動・スポーツを実施していない
- 5 その他 ()

問 1 1 あなたはこの1年間でどんな運動・スポーツをしましたか。(○は3つまで)

1	散歩(ぶらぶら歩き)	29	ハンドボール
2	ウォーキング(しっかり歩き)	30	ゴルフ
3	ジョギング(ゆっくり走り)	31	ゲートボール
4	マラソン(がんばり走り)	32	グラウンドゴルフ
5	陸上競技	33	ボウリング
6	体操(ラジオ体操等を含む)	34	スポーツ拳法
7	ストレッチ、ヨガ	35	少林寺拳法
8	エアロビクス、ダンス	36	柔道
9	筋力トレーニング	37	剣道
10	野球、キャッチボール	38	弓道
11	ソフトボール	39	空手道
12	サッカー、フットサル	40	なぎなた
13	ラグビー	41	太極拳
14	テニス、ソフトテニス	42	自転車、サイクリング
15	バレーボール	43	登山、ハイキング
16	バスケットボール	44	ボルダリング等のスポーツクライミング
17	ヨット	45	スケートボード、インラインスケート
18	ボート	46	クレール射撃
19	カヌー	47	インディアカ
20	アーチェリー	48	乗馬
21	アイススケート	49	キャンプ
22	アイスホッケー	50	つり
23	スキー、スノーボード	51	なわとび
24	水泳	52	スポーツ吹き矢、カローリングなどの ニュースポーツ
25	トライアスロン	53	ポッチャ
26	バドミントン	54	フライングディスク
27	卓球	55	その他()
28	アメリカンフットボール		

問 1 2 問 1 1 で回答された運動も含めて、運動やスポーツを行った回数を全部合わせると、1年間に何回くらいになりますか。(○は1つ)

1	週に3回以上(年151回以上)	5	年に5~6回程度
2	週に2回程度(年101~150回)	6	年に2~3回程度
3	週に1回程度(年51~100回)	7	年に1回程度
4	月に1~3回程度(年12~50回)	8	まったくしていない

問 1 3 平均的な1週間のうち、10分以上続けて歩く日は何日ありますか。仕事や日常生活で歩くこと、趣味や運動としてのウォーキング、散歩等全てを含みます。

1	週に1日程度	5	週に5日程度
2	週に2日程度	6	週に6日程度
3	週に3日程度	7	毎日
4	週に4日程度	8	まったくしていない

問 1 4 あなたはどのようにして運動・スポーツの情報を得ていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1 家族や友人、知り合い | 5 Facebook、Twitter 等の SNS |
| 2 学校の部活動 | 6 市の公式ホームページや広報誌 |
| 3 テレビ、ラジオや新聞 | 7 雑誌等のスポーツ専門誌 |
| 4 インターネット | 8 その他 () |

問 1 5 どのような条件が整えば、今よりも体を動かせると思えますか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1 身近にスポーツ施設やスペースがあればできる |
| 2 スポーツを教えてくれる人がいればできる |
| 3 痛みや持病が良くなればできる |
| 4 近隣まで出張指導してくれればできる |
| 5 仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる |
| 6 情報が簡単に入手できればできる |
| 7 体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる |
| 8 勤務時間が短くなれば (休日が増えれば) できる |
| 9 家庭など周囲の理解があればできる |
| 10 家事が軽減できればできる |
| 11 その他 () |
| 12 スポーツに興味がない又は体を動かしたいと思わない |

問 1 6 今後、してみたい運動・スポーツはありますか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1 散歩 (ぶらぶら歩き) | 29 ハンドボール |
| 2 ウォーキング (しっかり歩き) | 30 ゴルフ |
| 3 ジョギング (ゆっくり走り) | 31 ゲートボール |
| 4 マラソン (がんばり走り) | 32 グラウンドゴルフ |
| 5 陸上競技 | 33 ボウリング |
| 6 体操 (ラジオ体操等を含む) | 34 スポーツ拳法 |
| 7 ストレッチ、ヨガ | 35 少林寺拳法 |
| 8 エアロビクス、ダンス | 36 柔道 |
| 9 筋力トレーニング | 37 剣道 |
| 10 野球、キャッチボール | 38 弓道 |
| 11 ソフトボール | 39 空手道 |
| 12 サッカー、フットサル | 40 なぎなた |
| 13 ラグビー | 41 太極拳 |
| 14 テニス、ソフトテニス | 42 自転車、サイクリング |
| 15 バレーボール | 43 登山、ハイキング |
| 16 バスケットボール | 44 ボルダリング等のスポーツクライミング |
| 17 ヨット | 45 スケートボード、インラインスケート |
| 18 ボート | 46 クレー射撃 |
| 19 カヌー | 47 インディアカ |
| 20 アーチェリー | 48 乗馬 |
| 21 アイススケート | 49 キャンプ |
| 22 アイスホッケー | 50 つり |
| 23 スキー、スノーボード | 51 なわとび |
| 24 水泳 | 52 スポーツ吹き矢、カローリングなどの
ニュースポーツ |
| 25 トライアスロン | 53 ポッチャ |
| 26 バドミントン | 54 フライングディスク |
| 27 卓球 | 55 その他 () |
| 28 アメリカンフットボール | |

■スポーツ支援活動について

問17 スポーツボランティア活動（スポーツ大会のスタッフや自身やお子様が所属する団体やクラブでの補助的な活動）を行ったことがありますか。または、活動してみたいと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 活動したことがあります、今後もしたい | 5 あまり活動したくない |
| 2 活動したことはあるが、今後はしたくない | 6 まったく活動したくない |
| 3 ぜひ活動してみたい | 7 どちらでもない |
| 4 機会があれば活動してみたい | 8 その他（ ） |

問18 運動・スポーツの指導をしていますか。または、してみたいと思いますか。（○は1つ）

- | |
|-----------------------|
| 1 指導をしている |
| 2 指導をしたことはあるが、今はしていない |
| 3 指導をしたいが、できていない |
| 4 指導をしたいと思わない |

問20へ

問19 どのような場所で指導をしていますか。または、してみたいと思いますか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 スポ少などの小学生の団体 | 5 地域の運動・スポーツ団体 |
| 2 中学校、高等学校の部活動 | 6 プロスポーツ団体 |
| 3 中高生向けのスポーツ団体 | 7 高齢者向けの運動教室 |
| 4 大学の部活動、同好会 | 8 その他（ ） |

■運動・スポーツ施設の利用状況について

問20 あなたが利用したことのある市のスポーツ施設は何ですか。（○はいくつでも）

- | | | |
|--------------|------------------|---------------------|
| 1 各市民プール | 8 瀬田公園 | 15 比良げんき村 |
| 2 皇子が丘公園 | 9 伊香立公園 | 16 小学校グラウンド |
| 3 皇子山総合運動公園 | 10 桐生若人の広場 | 17 におの浜ふれあいスポーツセンター |
| 4 茶白山公園グラウンド | 11 大谷乗馬場 | 18 その他 |
| 5 大石緑地スポーツ村 | 12 各市民体育館 | () |
| 6 田上公園グラウンド | 13 各市民運動広場 | 19 使ったことはない |
| 7 唐橋公園 | 14 オリエンテeringコース | |

問21 あなたが市のスポーツ施設に求めることは何ですか。（○は2つまで）

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 身近に施設があること | 4 適正な利用料金であること |
| 2 施設の利用手続きが簡単であること | 5 定期的に利用できること |
| 3 施設の整備内容が十分であること | 6 その他（ ） |

■スポーツ観戦について

問22 あなたは、スポーツを直接観戦したり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりすることがありますか。スポーツの観戦には、プロスポーツだけでなく、知人等が参加するアマチュアスポーツや、高校野球などの学生スポーツ、お子様の部活動等の試合観戦を含みます。（○は1つ）

- | |
|--|
| 1 直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする |
| 2 直接観戦には行くが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりもしない |
| 3 直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする |
| 4 スポーツを見たり聞いたりすることはない |

問23 今後、直接観戦したいと思うスポーツはありますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|--------------|---------------|----------------------|
| 1 野球 | 7 マラソン | 13 アイススケート |
| 2 ソフトボール | 8 ラグビー | 14 スケートボード、インラインスケート |
| 3 サッカー、フットサル | 9 柔道・剣道・空手 | 15 自転車ロードレース |
| 4 バレーボール | 10 水泳 | 16 トライアスロン |
| 5 バasketボール | 11 テニス | 17 その他 () |
| 6 陸上競技 | 12 スキー、スノーボード | 18 特になし |

■障害者スポーツについて

問24 障害者スポーツについて、参加したり、観戦したり、関わったことがありますか。(〇はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 参加したことがある |
| 2 直接観戦したことがある |
| 3 指導や介助に関わっている、関わったことがある |
| 4 スポーツ大会のスタッフとして関わっている、関わったことがある |
| 5 テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある |
| 6 その他 () |
| 7 観戦したことがない、聞いたことがない |

■地域でのスポーツ活動について

問25 あなたは、市・教育委員会・市スポーツ協会、自治会や学区体育団体などが主催する運動・スポーツ大会や教室に参加したことがありますか。(〇は1つ)

例) 市民体育大会、学区対抗大会(野球大会、グラウンドゴルフ大会など)、学区運動会

- | |
|--------------------|
| 1 参加したことがある |
| 2 知っているが、参加したことはない |
| 3 参加したことがない、わからない |

問26 あなたは毎年9月の第1週、第2週日曜日に開催されている「大津市民体育大会(学区対抗の部、公開一般参加の部)」を知っていますか。(〇は1つ)

- | |
|--------------------|
| 1 参加したことがある |
| 2 知っているが、参加したことはない |
| 3 参加したことがない、わからない |

問27 「大津市民体育大会」について、より多くの市民の方に参加いただけるスポーツイベントとしてリニューアルすることを検討しています。どのような内容・条件であれば、参加してみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

- | |
|----------------------------------|
| 1 日頃行っているスポーツや運動の成果を発揮できる |
| 2 年齢や体力を問わずにできる種目がある |
| 3 様々なスポーツの初心者向け教室がある |
| 4 運動会など、各地域(学区)が一同に会して交流・競技を行うもの |
| 5 地域の方が競技している姿を見学・応援できる |
| 6 事前申込不要で参加できる |
| 7 体力測定や健康づくりに関する知識を得ることができる |
| 8 家族で参加できる |
| 9 その他 () |
| 10 してみたいことはない |

問28 あなたは、総合型地域スポーツクラブを知っていますか。(○は1つ)

※総合型地域スポーツクラブ：多世代、多種目、多志向の特徴を持つ、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブのこと。

大津市では、NPO法人BIWAKO SPORTS CLUB、認定NPO法人瀬田漕艇倶楽部などがあります。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

■BIWA-TEKUアプリについて

問29 滋賀県下の市町が実施している、健康推進アプリBIWA-TEKUを利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問30 問29で1「利用している」と回答された方で、どのような効果がありましたか。(○はいくつでも)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 歩く距離が伸びた |
| 2 日々の目標を立てて、健康を意識した行動に変わった |
| 3 健康診断・がん検診を受診するようになった |
| 4 イベントに参加するようになった・プロスポーツを観戦するようになった |
| 5 地域の名所に行くなど、外出するようになった |
| 6 その他 () |

■eスポーツについて

問31 eスポーツを知っていますか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------|
| 1 したことがある |
| 2 知っているが、したことはない |
| 3 名前は聞いたことがあるが、よく知らない |
| 4 知らない |

問32 問31で1「したことがある」、2「知っているが、したことはない」と回答された方で、eスポーツに関してしてみたいことは次のうちどれですか。

(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1 試合をテレビ、動画配信などで観戦する |
| 2 試合を会場で観戦する |
| 3 eスポーツ番組を視聴する |
| 4 体験イベントに行く |
| 5 プレイヤーとして試合に参加する |
| 6 eスポーツ施設などに行く |
| 7 eスポーツに関する情報をインターネットで情報収集する |
| 8 SNSなどで、eスポーツに関する情報を発信・やりとりする |
| 9 試合に参加するため、練習したりチームを組んだりする |
| 10 その他 () |
| 11 してみたいことはない |

■大津市のスポーツ施策について

問33 大津市の運動・スポーツの取組について、どのように感じておられますか。どのくらい満足しているか、どのくらい重要かについて、それぞれあてはまる番号に○印を1つずつつけてください。

○は1つずつ

○は1つずつ

	どのくらい満足しているか						どのくらい重要か					
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない
1 広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
2 スポーツ関連情報の提供	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
3 スポーツに関する指導者の育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
4 スポーツイベントや大会の開催	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
5 市民スポーツの技術向上のための支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
6 スポーツ活動団体への支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
7 身近なスポーツ施設や設備の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
8 全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
9 野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
10 学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
11 総合型地域スポーツクラブの充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
12 年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
13 大学や企業との交流や連携	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
14 スポーツを通じた国際交流促進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
15 スポーツボランティアの支援・育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
16 障害のある人を対象としたスポーツ活動の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
17 高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
18 トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
19 運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

